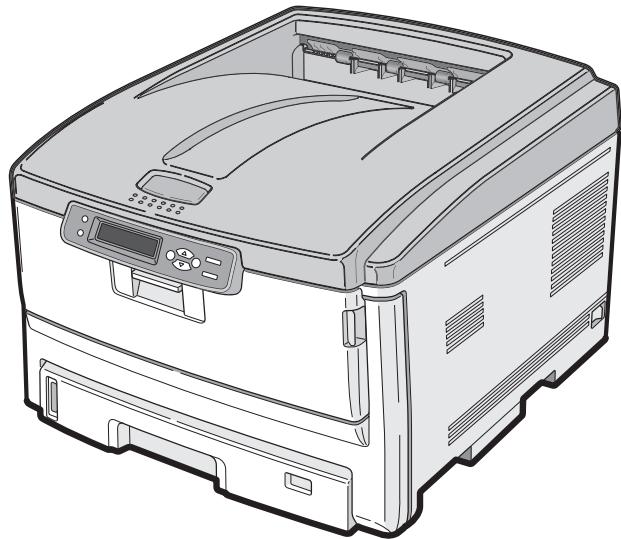


**RICOH**

はじめに お読みください



# IPSIO SP C710

ユーザーズマニュアル  
(セットアップ編)

---

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「安全上のご注意」をお読みください。



# 安全上のご注意

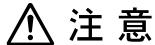
安全に関する注意事項を説明します。

## 表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 表示の例

安全表示の例です。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。

○の中に具体的な禁止内容が描かれています。  
(左図の場合は、“分解禁止”を表します)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●の中に具体的な指示内容が描かれています。  
(左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します)

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

## ！警告



- アース接続してください。アースが接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。



- 本機の背面に表示の電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグの刃に金属などが触れるとき火災や感電の原因になります。



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
- 電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合はサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。



- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使い続けないでください。
- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- 機械の近くまたは内部で可燃性のスプレー や引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
- この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

## ⚠ 注意



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- プリンタ本体は約 35kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。



- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼つてある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- 定着器ユニットは高温になります。定着器ユニットを取り外す際は、1時間以上放置し、定着器ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹼水でよく洗い流してください。



- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釀してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹼水でよく洗い流してください。
- 衣服についている場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。



- オプションの取り付け、取り外しは、プリンタの電源スイッチが切れていて、プリンタ本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。



- 使用済みのトナーカートリッジは、トナー粉が飛び散らないよう袋に入れて保管してください。



- 年に一度くらいは内部の掃除をサービス実施店にご相談ください。この機械の内部にほこりがたまつたまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因になります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。



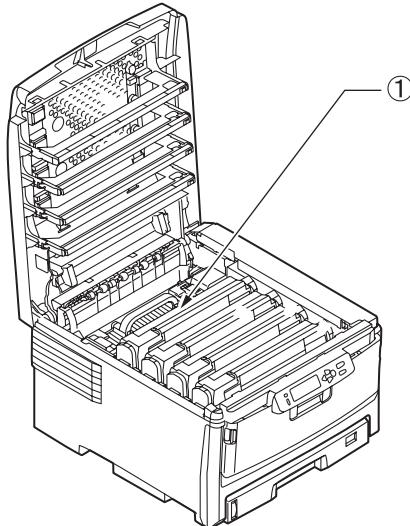
- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



- 換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

## 注意のラベル位置について

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、△注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



① 高温注意



## マニュアルの構成

本製品には、次の説明書と CD-ROM マニュアルが付属しています。

ユーザーズマニュアル（セットアップ編）…本書

必ずお読みください。

プリンタの設置からプリンタドライバのインストールまでの手順、操作パネルの表示、基本的な印刷、消耗品の交換などが記載されています。



マニュアル CD-ROM



クイックガイド



かんたんセットアップ



ユーザーズマニュアル（応用編）が収録されています。応用編では、カラー調整などの各種ユーティリティ、拡大印刷や製本印刷などさまざまな機能の使い方を説明しています。詳しくは、マニュアル CD-ROM の内容（188 ページ）をご覧ください。

用紙の設定、操作パネルのメッセージ、紙づまりの対処方法が記載されています。専用袋に入れ、プリンタに貼り付けてご使用ください。

設置環境の確認から、プリンタの設置 / 接続、プリンタドライバのインストールまで、プリンタを使用できる状態にするまでの操作が一連の流れで記載されています。

## 本書の見方

### 表記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003 (x64 版) \*
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → WindowsXP (x64 版) \*
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 \*
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP \*
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Server 2003、WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows95、Windows2000、WindowsNT4.0 の総称 → Windows

\* 特に記載がない場合は、Windows Server 2003 と WindowsXP には 64bit 版も含みます。

### マーク



プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。  
誤った操作をしないため、必ずお読みください。



プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。  
お読みになることをお勧めします。

# 諸注意

## 複製、印刷が禁止されているものについて

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

- 1) 複製、印刷することが禁止されているもの(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)
  - ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
  - ・日本や外国の郵便切手、印紙

(関係法律)

  - ・紙幣類似証券取締法
  - ・通貨及証券模造取締法
  - ・郵便切手類模造等取締法
  - ・印紙等模造取締法
  - ・刑法 第148条 第162条
- 2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
  - ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
  - ・株券、手形、小切手などの有価証券
  - ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
  - ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

(関係法律)

  - ・刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
  - ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 3) 著作権法で保護されているもの  
著作権法により保護されている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など)を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

## 電波障害防止について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- ・コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制(電波規制や材料規制など)は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。

## 物質エミッションに関する基準について

粉塵、オゾン、スチレンの放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております IPSIO SP トナーブラック C710 を使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法: RAL UZ122.2006 の付録に基づき試験を実施しました。)

## エネルギー・スタープログラム

エネルギー・スタープログラム対応について説明します。

国際エネルギー・スタープログラム



国際エネルギー・スタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナー、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加各国の間で統一されています。

### ● 低電力機能

- 本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をすると解除されます。
- 省エネモードへの移行時間は、ユーザメニューで変更します。変更のしかたは、「プリンタのユーザメニュー一覧」(33 ページ) を参照してください。

### ● 機能の仕様

低電力機能	消費電力	15W
	省エネモードへの移行時間	60 分
	復帰時間	75 秒以下

## 商標について

Microsoft、Windows、WindowsNT および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。

AppleTalk、Macintosh、Mac OS、および Bonjour は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Adobe、Acrobat、および Reader は、AdobeSystems Incorporated (アドビシステムズ社) の各国での登録商標または商標です。

その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

## 本書について

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
- 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

無断転載禁止 © 2006-2008 Ricoh Co., Ltd.

# 目 次

1 プリンタを設置します .....	11
製品の確認 .....	12
設置条件 .....	13
動作環境 .....	13
設置スペース .....	14
プリンタ各部の名前 .....	15
付属品を取り付けます .....	16
電源を入れます .....	21
電源の条件 .....	21
電源を切ります .....	22
メニュー・マップ印刷をします .....	23
クイックガイドの収納 .....	24
オプション品について .....	25
セカンドトレイユニット .....	25
両面印刷ユニット .....	27
2 操作パネルとメニューについて .....	31
操作パネル .....	32
プリンタのユーザメニュー一覧 .....	33
3 ネットワーク接続で Windows にセットアップします .....	39
動作環境 .....	40
ケーブルを接続します .....	41
WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします .....	42
WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします .....	48
プリンタドライバを削除するには .....	55
プリンタドライバをアップデートするには .....	56
印刷できないときには .....	58
4 USB 接続で Windows にセットアップします .....	61
動作環境 .....	62
ケーブルを接続します .....	63
WindowsXP/Server2003 にセットアップします .....	64
WindowsMe/98/2000 にセットアップします .....	68
セットアップがうまくいかないとき .....	74
プリンタドライバを削除するには .....	81
プリンタドライバをアップデートするには .....	82
USB 接続でセットアップできないときには .....	84
5 ネットワーク接続で Macintosh にセットアップします .....	85
動作環境 .....	86
ケーブルを接続します .....	87
セットアップします .....	88
プリンタドライバを削除するには .....	91
プリンタドライバをアップデートするには .....	92
印刷できないときには .....	93
最初に確認します .....	93
それでも問題が解決しない場合 .....	93
6 USB 接続で Macintosh にセットアップします .....	95
動作環境 .....	96
ケーブルを接続します .....	97
セットアップします .....	98
プリンタドライバを削除するには .....	100
プリンタドライバをアップデートするには .....	101
USB 接続でセットアップできないときには .....	102

7 ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします .....	103	11 消耗品の交換、清掃、調整をします .....	155
動作環境 .....	104	トナーカートリッジを交換します .....	156
ケーブルを接続します .....	105	トナーカートリッジの交換の目安 .....	157
セットアップします .....	106	トナーカートリッジを交換します .....	158
ネットワーク接続のセットアップについて .....	106	ドラムユニットを交換します .....	160
TCP/IP プロトコルを利用します .....	107	ドラムユニット交換の目安 .....	161
Bonjour (Rendezvous) を利用します .....	112	ドラムユニットを交換します .....	162
プリンタドライバを削除するには .....	117	給紙ローラとパッドを清掃します (紙づまりが多発するとき) .....	166
プリンタドライバをアップデートするには .....	119	LED ヘッドを清掃します (かすれ、白スジが発生するとき) .....	167
印刷できないときには .....	120	色ずれ補正調整をします (色ずれを手動で直したいとき) .....	168
最初に確認します .....	120	濃度補正調整をします (印刷濃度を正常に戻したいとき) .....	168
それでも問題が解決しない場合 .....	120	プリンタ表面を清掃します .....	169
8 USB 接続で Mac OS X にセットアップします .....	121	プリンタを輸送するとき .....	170
動作環境 .....	122	12 紙づまりになったとき .....	173
ケーブルを接続します .....	123	紙づまりになったとき .....	174
セットアップします .....	124	付 錄 .....	181
プリンタドライバを削除するには .....	129	保守・運用について .....	182
プリンタドライバをアップデートするには .....	131	使用上のお願い .....	182
USB 接続でセットアップできないときには .....	132	保守契約 .....	182
9 印刷します .....	133	移動 .....	183
使用できる用紙 .....	134	廃棄・回収 .....	184
用紙の保管方法 .....	137	使用済み製品の回収とリサイクルについて .....	184
給紙方法と排出方法を決めます .....	138	消耗品・オプション一覧 .....	185
メディアウェイトとメディアタイプを設定します .....	139	仕様 .....	186
印刷します .....	141	主な仕様 .....	186
マルチパーパストレイ (MP トレイ手差し) から用紙サイズ設定なしで .....	149	外形寸法 .....	187
印刷する .....	149	マニュアル CD-ROM の内容 .....	188
10 プリンタの設定項目について .....	151	索 引 .....	189
現在の設定を確認します (メニュー・マップ印刷) .....	152		
現在のメニュー設定を保存します .....	153		
設定値を初期化します .....	154		

# 1 プリンタを設置します

---

製品の確認 .....	12
設置条件 .....	13
プリンタ各部の名前 .....	15
付属品を取り付けます .....	16
電源を入れます .....	21
電源を切ります .....	22
メニュー—マップ印刷をします .....	23
クイックガイドの収納 .....	24
オプション品について .....	25

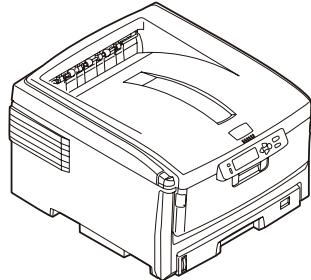
製品が揃っていることを確認してください。

## ⚠ 注意

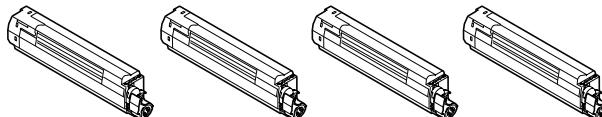


- ・プリンタ本体は約 35kg あります。
- ・機械を移動させるときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

プリンタ (本体)



トナーカートリッジ  
(シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック各 1 個ずつ)



電源コード

LED レンズクリーナ

**LED Lens Cleaner**  
Caution - Flammable  
Contains Ethanol CAS 64-17-5  
Attention - Flammability  
Caution - Flammable CAS 64-17-5  
Vorsicht - Leicht entzündlich  
Enthält Ethanol CAS 64-17-5  
Advertencia - Inflammable  
Contiene Etanol CAS 64-17-5  
Cuidado - Materiales inflamables  
Contiene Etileno, Num.CAS n64-17-5

ドライバー&ユーティリティー CD-ROM

マニュアル CD-ROM

ユーザーズマニュアル (セットアップ編) (本書)

クイックガイド

クイックガイド専用袋

かんたんセットアップ

管理者の方へ

お客様登録はがき、(仮) 保証書

マイバンク & QA 登録票

リコーお客様相談センターシール

個人情報の取り扱いについて

重要: ISDN 回線

- ・プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途用意してください。



- ・梱包箱、緩衝材はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。

## 設置条件

### ⚠ 警告



- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。



- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を販売店またはサービス実施店に相談してください。



- 本機の背面に表示の電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- 機械の近くまたは内部で可燃性のスプレー や引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
- この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。

### ⚠ 注意



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。

### 動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。

周囲温度 : 10 ~ 32 °C

周囲湿度 : 20 ~ 80%RH (相対湿度)

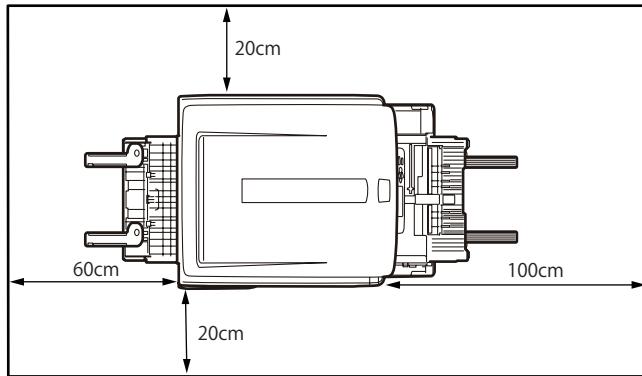
- 結露しないように注意してください。

- 周囲湿度が 30% 以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

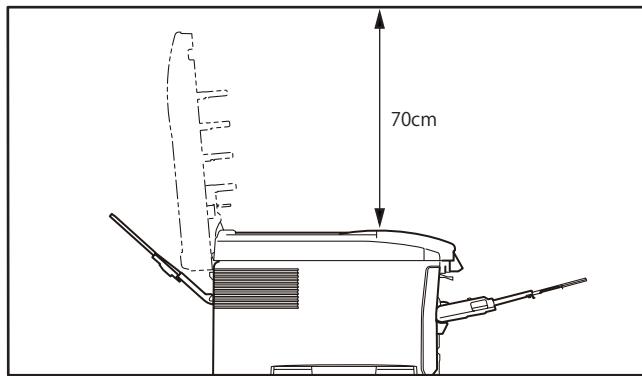
## 設置スペース

- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

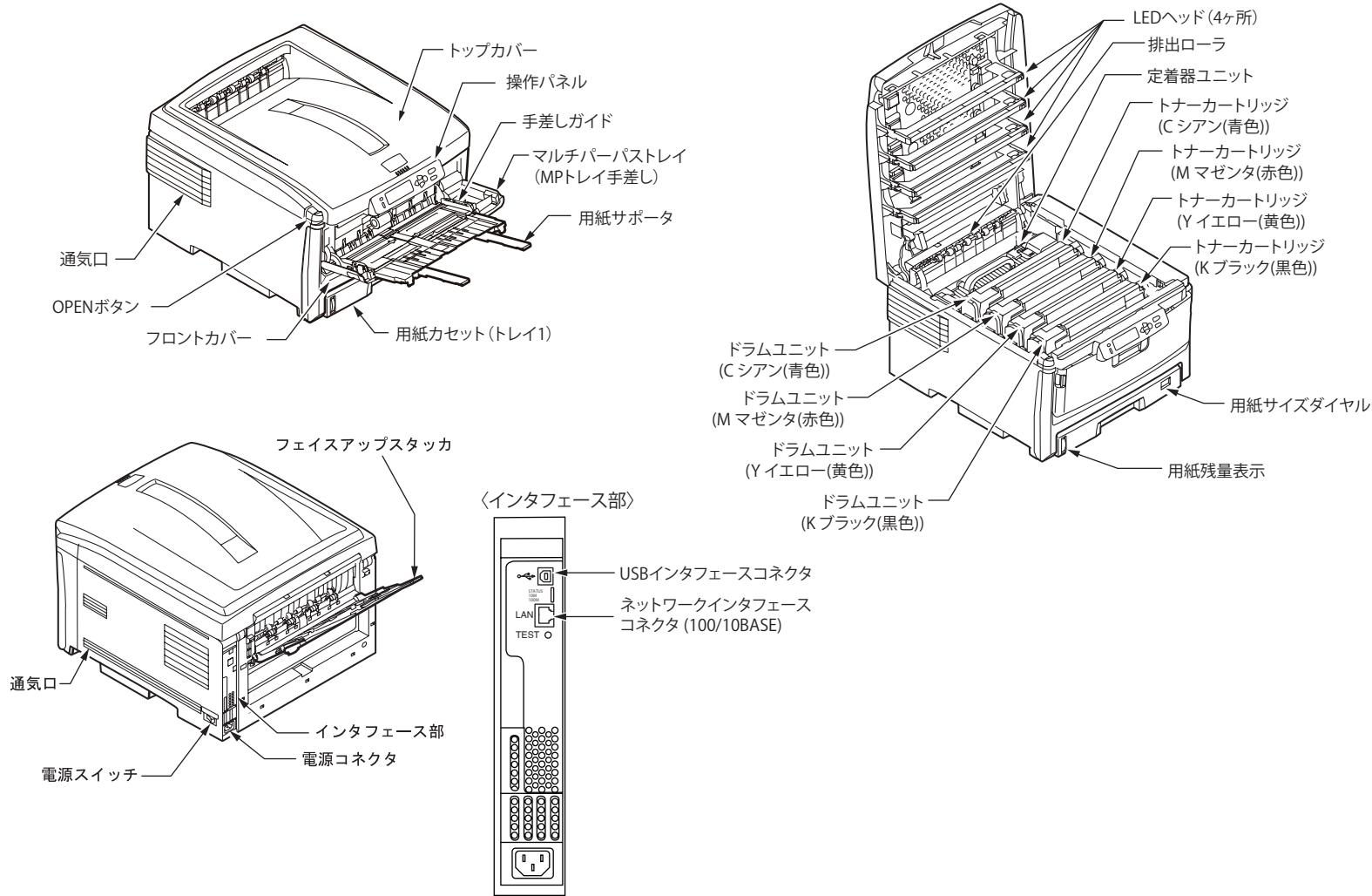
平面図



側面図



## プリンタ各部の名前

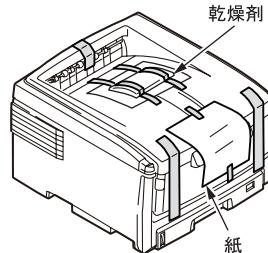


# 付属品を取り付けます

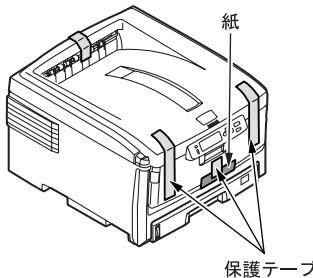


- ステークラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

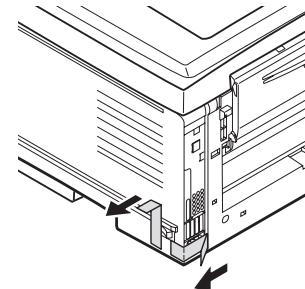
## 1 保護具を取り外します。



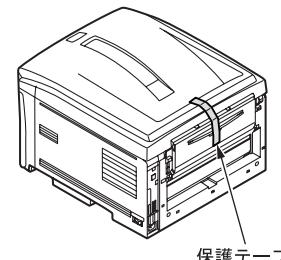
- ① プリンタ上面の乾燥剤とフィルムをはがします。



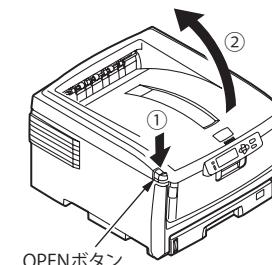
- ② プリンタ前面の保護テープ(3箇所)と紙をはがします。



- ③ プリンタ後面と側面の電源部の保護テープ(2箇所)をはがします。

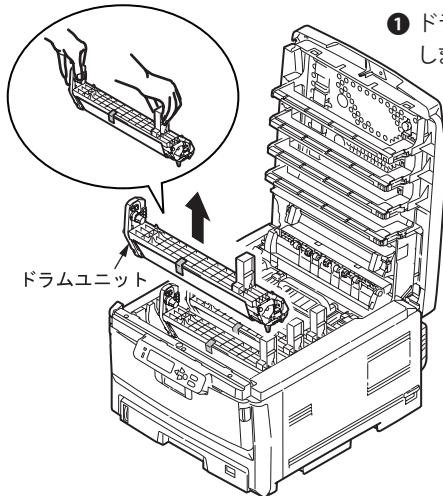


- ④ プリンタ後面の保護テープ(1箇所)をはがします。



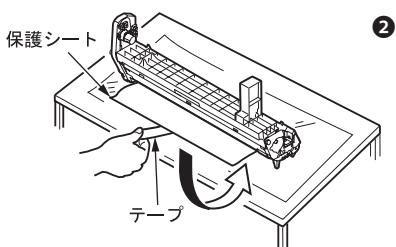
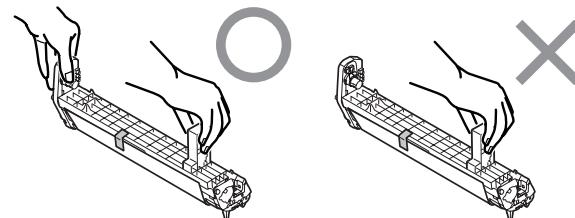
- ⑤ OPENボタンを押し下げ、トップカバーを開きます。

## 2 ドラムユニットをセットします。

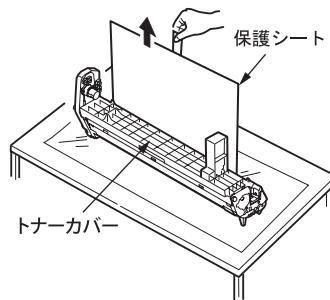


- ・ドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- ・ドラムユニットは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

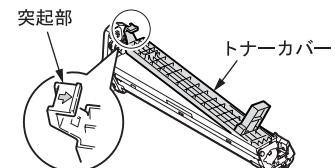
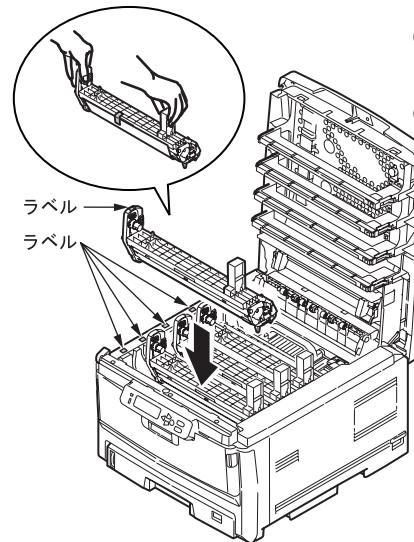
〈ドラムユニットの持ち方〉



テープがドラムユニットに付かないように注意して、保護シートを回してください。



- ③ 片方の手でトナークリーナーを押さえながら、もう一方の手で保護シート（1枚）を矢印の方向に引き抜きます。抜けにくいときは強く引いてください。
- ④ 同様にすべてのドラムから保護シート（1枚）を取り除きます。



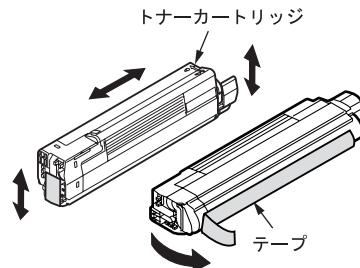
- ⑤ ドラムユニットのラベルの色とプリンタのラベルの色を合わせます。
- ⑥ ドラムユニット（4個）を静かに戻します。

- ⑦ セットした4個のドラムからトナークリーナーを取り外します。

### 3 トナーカートリッジをセットします。



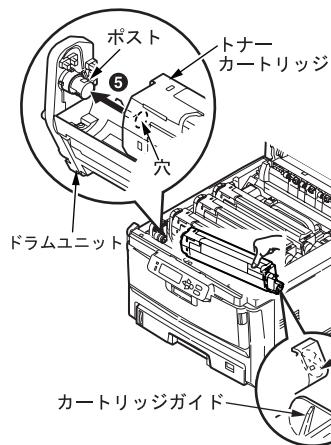
製品購入時に添付されているトナーカートリッジは、A4, 5% の印刷密度の場合、約 2000 枚印刷可能です。



① トナーカートリッジを包装袋から取り出します。

② 上下左右に数回振ります。

③ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。



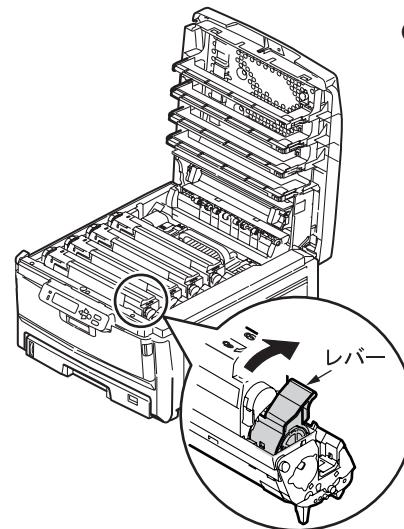
④ トナーカートリッジのラベルの色とドラムユニットのラベルの色が合っていることを確認します。

⑤ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をドラムユニットの左側のポスト（突起部）に差し込みます。

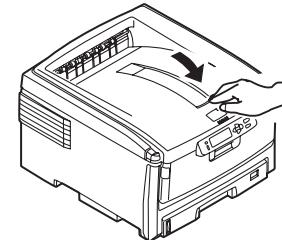
⑥ トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドに合わせしっかりと押し込みます。



- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジのラベルの色とドラムユニットのラベルの色が合っているか確認してください。色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。



⑧ トナーカートリッジの緑色のレバー（各色 1箇所）を矢印の方向にいっぱいまで回します。

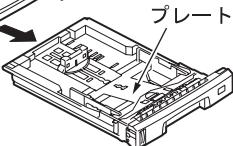
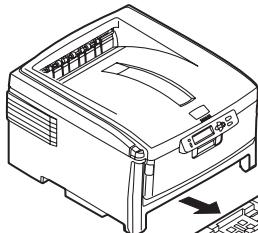


⑨ トップカバーを閉じます。



操作パネルの【トナーフ クウカンシテクダサイ】の表示がいつまでも消えないときは、トナーカートリッジのレバーが矢印の方向にいっぱいまで動かされているか確認してください。

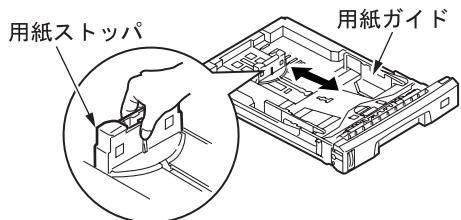
## 4 用紙カセットに用紙をセットします。



- ① 用紙カセットをゆっくり完全に引き抜きます。



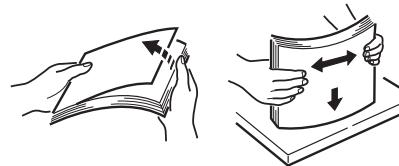
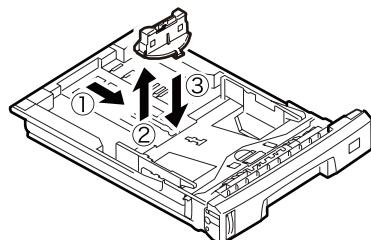
- 用紙カセットは強く引き出さないでください。
- プレートについているゴムは、はがさないでください。



- ② 用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。



- A6 サイズの用紙をセットする場合は、用紙ストッパを手前まで移動させて外してから図の位置に取り付けます。



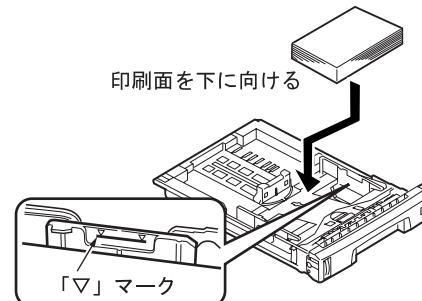
- ③ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。



- プリンタに適していない用紙を使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。



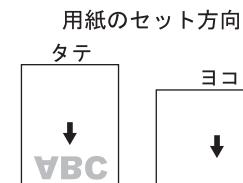
- 用紙については、「使用できる用紙」(134 ページ) を参考にしてください。



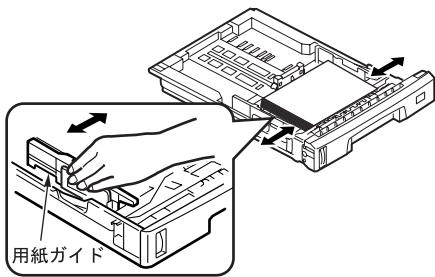
- ④ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。



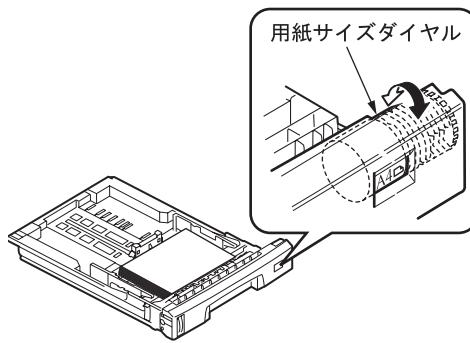
- 用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。
- 用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。(連量 70kg 紙で 300 枚)



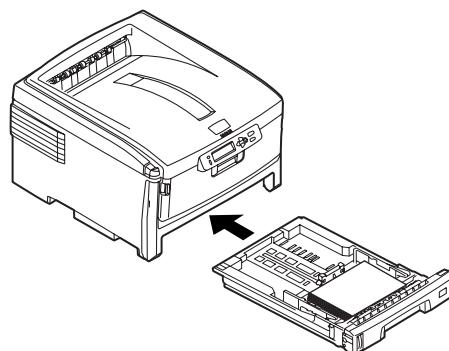
用紙カセットの手前によせる



- ⑤ 用紙ガイドで用紙を固定します。



- ⑥ 用紙サイズダイヤルを、セットした用紙のサイズに合わせます。



- ⑦ 用紙カセットをプリンタに戻します。

# 電源を入れます

## 電源の条件

- 以下の条件を守ってください。
  - 交流 (AC) : 100V ± 10%
  - 電源周波数 : 50Hz または 60Hz ± 2Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は 1300W です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。
- UPS (無停電電源) を使用した場合の動作は保証していません。無停電電源は使用しないでください。

### 警告

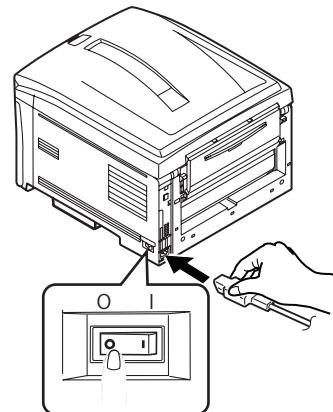


- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
感電の原因になります。



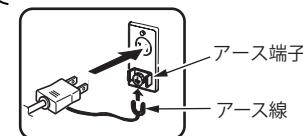
- アース接続してください。アースが接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

### 1 電源コードを接続します。

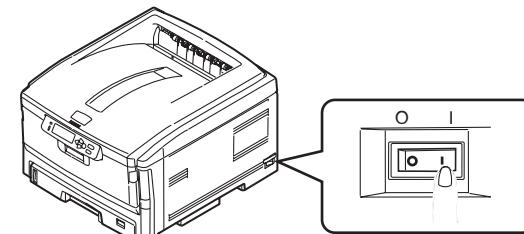


電源スイッチが OFF (○) になっていることを確認してください。

- 電源コードをプリンタに差し込みます。
- アース線をコンセントのアース端子に接続した後、電源プラグをコンセントに差し込みます。



### 2 電源スイッチの ON (|) を押します。



オンライン

完全に起動すると「オンライン」表示になります。



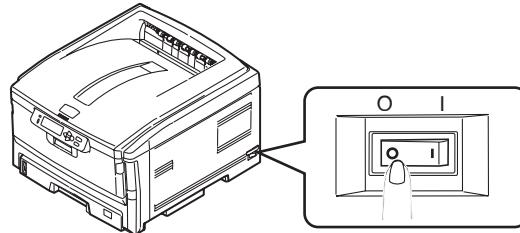
プリンタが冷えているときに電源を入れるとエラーになることがあります(エラー番号 168, 169, 171, 175, 177, 320)。このような場合は、電源を切り、しばらくの間待ってからもう一度電源を入れてください。

## 電源を切ります



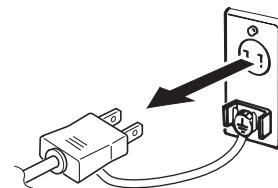
- 操作パネルにネットワーク設定を書き換え中のメッセージが表示されているときは、電源を切らないでください。
- 設定を書き換えている途中で電源を切ると、ネットワーク設定が工場出荷時の状態に戻ることがあります。

① 電源スイッチの OFF (○) を押します。



### 長期間使用しないとき

連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。



## メニュー マップ 印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認します。

プリンタオプション品の取り付け状況や、プリンタのメニュー設定内容、消耗品の使用状況などを、確認することができます。

① トレイに A4 用紙をセットします。

②  「△」スイッチを数回押し、[インフォメーション メニュー] を表示します。

③  「OK」スイッチを押し、[メニュー・マップ インサツ/ジッコウ]を表示します。

④ 「OK」スイッチを押します。

メニュー・マップ印刷が開始されます。

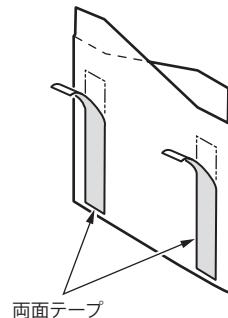
メモ ネットワークの設定情報 (Network Information 2枚) を印刷するには、③の後に  「△」スイッチを押し、[ネットワーク / ジッコウ] を表示させてから、 「OK」スイッチを押します。

(サンプル)

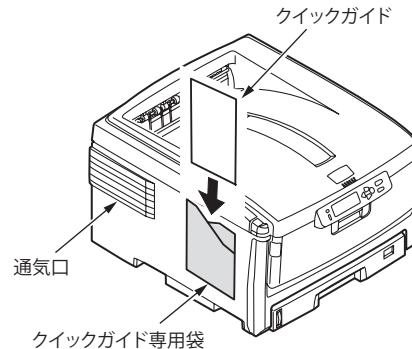
## クイックガイドの収納

クイックガイド専用袋をプリンタに貼り付け、クイックガイドをします。

- 1 クイックガイド専用袋裏側の両面テープ(2ヶ所)をはがします。



- 2 クイックガイド専用袋をプリンタに貼り付けます。



注! プリンタの通気口を塞がないように貼り付けてください。

## オプション品について

### △ 注意



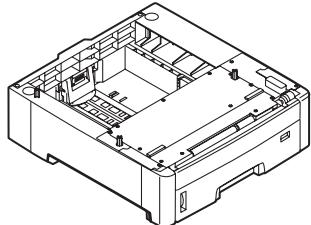
- オプションの取り付け、取り外しは、プリンタの電源スイッチが切れていて、プリンタ本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

### セカンドトレイユニット

プリンタにセットできる用紙量を増やすトレイです。トレイ 2 と呼ぶことがあります。連量 70kg 紙の場合 530 枚セットでき、標準の用紙カセット、マルチパーパストレイ(MP トレイ手差し)と合わせて 930 枚を連続して印刷できるようになります。



- A6 用紙は使用できません。



商品名：500 枚増設トレイ C710

### △ 注意



- プリンタ本体は約 35kg あります。
- 機械を移動させるときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

1

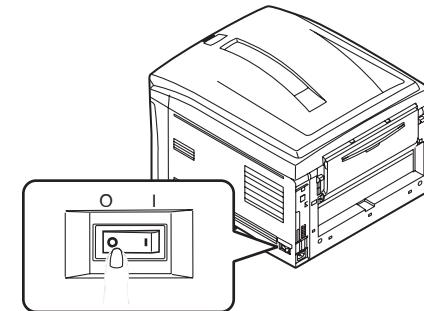
プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。



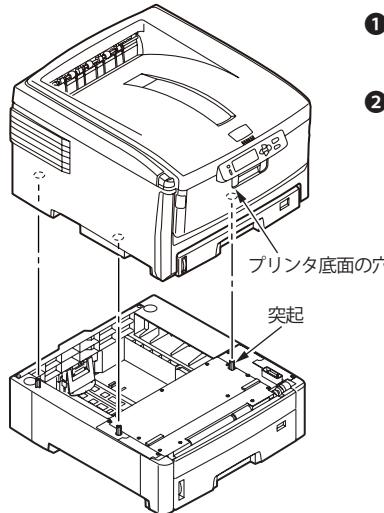
電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。



電源の切り方は「電源を切ります」(22 ページ) をご覧ください。



## 2 プリンタをセカンドトレイユニットに載せます。

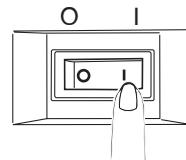


① プリンタ底面の穴とセカンドトレイユニットの突起を合わせます。

② プリンタをセカンドトレイユニットの上に静かに載せます。

取り外しは取り付けの逆の手順で行います。

## 3 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。



**注!** [SERVICE CALL182:FATAL ERROR] が表示された場合は、セカンドトレイユニットを取り付け直してください。

## 4 メニューマップ印刷を行い、セカンドトレイユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

## MenuMap

```

プリンタ シリアル バンゴウ: BETA000133 プリンタ カンリ バンゴ
CU version: G0.41 [ I01.17 U03.14 S3.0.5b B01.00 P1
PU version: 00.00.23 [ P103.10 L000.00.19 DU00.00.I
Hiper-C version: 00.18
メモリ インストールド レイ1:A4 ヨコオカリ レイ2:A3
DIMM Slot A,C: Program ROM
Total Memory Size: 128 MB
Flash Memory: 2 MB [ F50 ]
JPOEM1 LCD:T1 PNLT1
Network version: R1.01 Web Remote: R1.02
LimitedColorPrinting FULL COLOR

```

① メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」(23 ページ)をご覧ください。

② ヘッダ部分に「トレイ 2」が表示されていることを確認します。

**注!** トレイ 2 が表示されない場合は、セカンドトレイユニットを取り付け直してください。

## 5 プリンタドライバでトレイの数を設定します。

プリンタドライバでセカンドトレイユニットを認識させるための設定が必要です。

プリンタドライバをセットアップしていない場合は、3 章～9 章を参照し、プリンタドライバをセットアップしてから以下の設定を行ってください。

- 注!**
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
  - Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは設定する必要はありません。

## Windowsプリンタドライバの場合

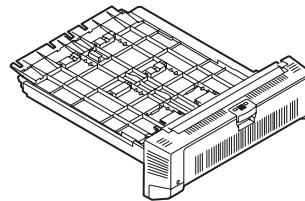


(WindowsXPの画面)

- ① [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX]を選択します。(Windows Server 2003では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。Windows 2000/NT4.0/Me/98では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。)
- ② [RICOH IPSIO SP C710]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。
- ③ [デバイスオプション]タブで[プリンタの情報を取得する]を選択します。USB接続の場合は手動で[利用可能な装置]に現在のトレイ総数を入力します。
- ④ [OK]をクリックします。

## 両面印刷ユニット

用紙の両面に印刷するユニットです。

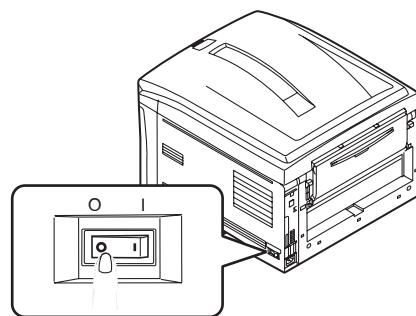


商品名：両面印刷ユニット C710

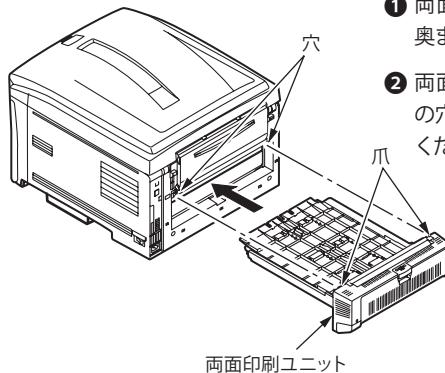
- 1 プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

**注!** 電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

**メモ** 電源の切り方は「電源を切ります」(22 ページ) をご覧ください。

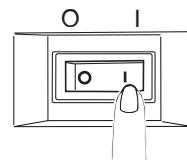


## 2 両面印刷ユニットを取り付けます。



- ① 両面印刷ユニットをプリンタ背面下部に奥までしっかりと差し込みます。
- ② 両面印刷ユニットの両端の爪がプリンタの穴にしっかりと入っていることを確認してください。

## 3 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。



**注!** [SERVICE CALL 181: FATAL ERROR] が表示された場合は、両面印刷ユニットを取り付け直してください。

## 4 メニューマップ印刷を行い、両面印刷ユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

## MenuMap

```

プリンタ シリアル ハンゴウ:BETA000133 プリンタ カンリ ハンゴ
CU version:G0.41 [ 10.17 U03.14 S3.0.5b B01.00 P]
PU version:00.00.23 [ P103.10 L000.00.19 DU00.00.J
Hiper-C version:00.18
リョウメン インサツ:installed トレイ1:A4 ヨオタリ トレイ2:A3
DIMM Slot A:CU Program ROM
Total Memory Size:128 MB
Flash Memory:2 MB [ F50 ]
JPOEM1 LCD:T1 PNL:T1
Network version:R1.01 Web Remote:R1.02
LimitedColorPrinting:FULL COLOR

```

- ① メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」(23 ページ) をご覧ください。

- ② ヘッダ部分に「リョウメン インサツ:installed」が表示されていることを確認します。

**注!** 「リョウメン インサツ:uninstalled」が表示される場合は、両面印刷ユニットを取り付け直してください。

## 5 プリンタドライバで両面印刷ユニットの設定をします。

プリンタドライバで両面印刷ユニットを認識させるための設定が必要です。

プリンタドライバをセットアップしていない場合は、3 章～8 章を参照し、プリンタドライバをセットアップしてから以下の設定を行ってください。

- 注!**
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
  - Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは設定する必要はありません。

## Windowsプリンタドライバの場合



(WindowsXPの画面)

- ① [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。(Windows Server 2003では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。)
- ② [RICOH IPSIO SP C710]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。
- ③ [デバイスオプション]タブで[プリンタ情報を取得する]を選択します。USB接続の場合は手動で[両面印刷ユニット]にチェックをします。
- ④ [OK]をクリックします。

(MEMO)

# 2 操作パネルとメニューについて

---

操作パネル ..... 32  
プリンタのユーザメニュー一覧 ..... 33

## 操作パネル



番号	名称	説明	番号	名称	説明
①	「オンライン」ランプ (緑)	点灯: データを受信できる状態です。 (オンライン) 点滅: 受信したデータを処理しています。 消灯: データを受信できない状態です。 (オフライン)	⑤	「△」スイッチ 「▽」スイッチ	メニュー mode に入ります。 メニュー mode 中は、メニューの表示内容を先に進めたり戻したりします。2秒以上押すと早送りまたは早戻しします。
②	「アラーム」ランプ (赤)	点灯: ワーニングが発生していますが、印刷は可能です。 点滅: エラーが発生したので印刷ができません。 消灯: 通常状態です。	⑥	「OK」スイッチ	オンライン中またはオフライン中はメニュー mode に入ります。 メニュー mode 中は、選択した値を確定します。
③	表示部	プリンタの状態や、障害が発生したときの内容を表示します。	⑦	「オンライン」 スイッチ	オンラインとオフラインを切り替えます。メニュー mode 中に押すと、メニューを抜けてオンラインになります。 「ヨウシガ チガイマス」、「サイズガ チガイマス」を表示中に押すと、現在セットされている用紙で強制的に印刷を実行します。
④	「戻る」スイッチ	メニュー mode のカテゴリ表示中に押すとオンラインになります。メニュー mode 中は前の表示に戻ります。	⑧	「ジョブリセット」 スイッチ	2秒以上押すと、印刷または受信中のデータを削除します。「サイズガ チガイマス」、「ヨウシガ アリマセン」、「トレイ1ガ アイテイマス」、「トレイ1ガ アリマセン」を表示中に2秒以上押すとデータを削除します。

# プリンタのユーザメニュー一覧

ユーザメニューの各カテゴリを設定できます。

一覧で◎と表示される設定値は、プリンタドライバの設定が優先され、プリンタのユーザメニューで設定された値は無効になります。

ユーザメニューは Web 上からも設定することができます。詳しくはユーザーズマニュアル（応用編）をご覧ください。

## 変更方法

- ①  「△」スイッチを数回押し、設定する「カテゴリ」を表示します。
- ②  「OK」スイッチを押します。
- ③  「△」スイッチまたは  「▽」スイッチを押し、設定する「項目」を表示します。
- ④  「OK」スイッチを押します。
- ⑤  「△」スイッチまたは  「▽」スイッチを押し、「設定値」を表示します。
- ⑥  「OK」スイッチを押し、値の右側に [\*] を付けます。
- ⑦  「オンライン」スイッチを押し、「オンライン」にします。

**注!** 「USB メニュー」カテゴリの設定値を変更したときは、電源を OFF/ON してください。

**メモ** 電源の切り方は「電源を切ります」（22 ページ）をご覧ください。

「設定値」の網かけは初期の値です。

◎：プリンタドライバの設定が優先

○：プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要

－：プリンタドライバ使用時は無効

×：本機では無効な設定項目

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定値（下段）			
インフォメーションメニュー	メニュー「マップ」インサツ	ジッコウ	メニュー「マップ」を印刷します。	－	－
	ネットワーク	ジッコウ	ネットワーク設定情報を印刷します。	－	－
	DEMO1	ジッコウ	デモ印刷をします。	－	－
シャットダウンメニュー	シャットダウンスタート	ジッコウ	ファイルシステム保護のために電源オフシーケンスを行います。 本機では操作は不要です。	○	○
インサツメニュー	コピー・マイスク	1 999	プリンタドライバから印刷指定したデータを設定した枚数で印刷することができます。 1を設定している時は、ドライバーから指示した枚数のみ印刷されます。	○	○
	キュウストレイ	トレイ1 トレイ2* MPトレイ	給紙トレイを選択します。 *:トレイ2は、オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示します。	○	○
	ジドウトレイキリカ	オノ オフ	自動トレイ切替をするかどうか設定します。	○	○
	トレイセンタージュンジヨ	シタ オコウ イハ オコウ キュウストレイ	自動トレイ選択 / 自動トレイ切り替え時に、トレイの用紙がなくなったとき、切り替えるトレイをどちらの方向から選択するかを設定します。	○	○
MPトレイノツカイカ	ヨウジガイノトキ ヨウカイ	マルチバーパストレイ (MPトレイ手差し) の使い方を設定します。 [ヨウジガイノトキ]：用紙違い（トレイの用紙サイズ、メディアタイプが印刷データと異なるなど）が発生した場合、指定トレイではなく、マルチバーパストレイ (MPトレイ手差し) から給紙します。 [ヨウカイ]：自動トレイ選択、自動トレイ切り替え時にマルチバーパストレイ (MPトレイ手差し) を使用不可にします。	○	○	
ヨウシチック	コウコウ ムコウ	用紙サイズのチェックをするかどうか設定します。	○	○	
モノクロインサツソクド	ジドウ カーボンサツソクド フリウインサツソクド	カラーページとモノクロページが混在するデータを印刷するときの印刷速度モードを設定します。 カラー/モノクロの印刷速度切り替え時間を変更したい（応用編）をご覧ください。	○	○	

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win	Mac
	設定項目(上段)	設定値(下段)			
メディアメニュー	トレイ1 ヨシサイズ	がセットサイズ がカスタム	トレイ1の用紙サイズを設定します。	○	○
	トレイ1 ヨシハバ (ミリメートル)	100 ミリメートル ~ 210 ミリメートル ~ 297 ミリメートル	トレイ1のカスタム用紙の用紙幅を設定します。用紙の走行方向と垂直方向の幅です。	○	○
	トレイ1 ヨシカガサ (ミリメートル)	148 ミリメートル ~ 297 ミリメートル ~ 420 ミリメートル	トレイ1のカスタム用紙の用紙長を設定します。用紙の走行方向の長さです。	○	○
	トレイ1 メディアタイプ	フツウ レターヘッド ボンド サイセイ アライカ トクシヨウシ	トレイ1の用紙種別を設定します。	○	○
	トレイ1 メディアウェイト	フツウ アッパイ ヨリアイ	トレイ1の用紙厚を設定します。	○	○
	トレイ1 リーガルサイズ	リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13	トレイ1のリーガルサイズを設定します。	○	○
	トレイ2 ヨシサイズ*	がセットサイズ がカスタム	トレイ2の用紙サイズを設定します。 *: オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	○	○
	トレイ2 ヨシハバ*	148 ミリメートル ~ 210 ミリメートル ~ 297 ミリメートル	トレイ2のカスタム用紙の用紙幅を設定します。用紙の走行方向と垂直方向の幅です。 *: オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	○	○
	トレイ2 ヨシカガサ*	182 ミリメートル ~ 297 ミリメートル ~ 420 ミリメートル	トレイ2のカスタム用紙の用紙長を設定します。用紙の走行方向の長さです。 *: オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	○	○
	トレイ2 メディアタイプ*	フツウ レターヘッド ボンド サイセイ アッパイ アライカ トクシヨウシ	トレイ2の用紙種別を設定します。 *: オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	○	○
	トレイ2 メディアウェイト*	フツウ アッパイ ヨリアイ ヨウツウ	トレイ2の用紙厚を設定します。 *: オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	○	○
	トレイ2 リーガルサイズ*	リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13	トレイ2のリーガルサイズを設定します。 *: オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win	Mac
	設定項目(上段)	設定値(下段)			
メディアメニュー	MP トレイヨシサイズ	A3 A4 タオカリ A4 ヨオカリ A5 タオカリ A6 B4 B5 タオカリ B5 ヨオカリ リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13 レターテカリ レターヨオカリ レターヨオカリ ガゼケタイプ がカスタム COM-10 ENVELOPE DL ENVELOPE C5 ENVELOPE C4 ENVELOPE ハガキ カウチハガキ ヨウケ 3 フトウ ヨウケ 0 フトウ ヨウケ 4 フトウ カカタ 2 フトウ カカタ 3 フトウ	マルチバーパストレイ (MP トレイ手差し) の用紙サイズを設定します。	○	○
	MP トレイヨシハバ (ミリメートル)	64 ミリメートル ~ 210 ミリメートル ~ 297 ミリメートル	マルチバーパストレイ (MP トレイ手差し) のカスタム用紙の用紙幅を設定します。用紙の走行方向と垂直方向の幅です。	○	○
	MP トレイヨシカガサ (ミリメートル)	105 ミリメートル ~ 297 ミリメートル ~ 420 ミリメートル	マルチバーパストレイ (MP トレイ手差し) のカスタム用紙の用紙長を設定します。用紙の走行方向の長さです。	○	○
	MP トレイメディアタイプ	フツウ レターヘッド ラベル ボンド サイセイ アッパイ アライカ トクシヨウシ	マルチバーパストレイ (MP トレイ手差し) の用紙種別を設定します。	○	○
	MP トレイメディアウェイト	フツウ アッパイ ヨリアイ ヨウツウ	マルチバーパストレイ (MP トレイ手差し) の用紙厚を設定します。	○	○
	ヒヨシ・タイン	イン ミリメートル	カスタム用紙を設定するときの単位を設定します。	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win	Mac
	設定項目(上段)	設定値(下段)			
カラーメニュー	ノット オペイモード	シドウ シユドウ	濃度補正と階調補正を自動で行うか設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	ノット オペイ	ジッコウ	実行を選択すると、プリンタは直ちに濃度補正を行います。アイドル状態で実行してください。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	シドウ イロズレセイ	ジッコウ	実行を選択すると、プリンタは自動色ずれ補正動作を行います。アイドル状態で実行してください。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	C イズレビ チョセイ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアンの画像位置ズレを微調整します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	M イズレビ チョセイ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタの画像位置ズレを微調整します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Y イズレビ チョセイ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエローの画像位置ズレを微調整します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win	Mac
	設定項目(上段)	設定値(下段)			
システムコウセイメニュー	パワーセーブ イコウジカ	5分 15分 30分 60分 240分	省電力モードに入るまでの時間を設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	アラーム カイジュ	オンライン ジョブ	復旧可能エラー表示の解除タイミングを設定します。 [オンライン] は「オンライン」スイッチを押すまでエラーを表示します。 [ジョブ] は次のジョブを受信するまでエラーを表示します。	<input type="radio"/>	-
	ジョブ タイムアウト	オフ 30ピヨウ 60ピヨウ	本機では無効な設定項目です。 設定値を選択できますが、設定は「オフ」のままでです。	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	タイムアウト インサツ	オフ 5ピヨウ 10ピヨウ 20ピヨウ 40ピヨウ 90ピヨウ 300ピヨウ	データを受信しなくなつてから強制印刷するまでの時間を設定します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	トナーフソク インサツケイ ジョウ	ケイゾク チュウ	[トナー フソク] が表示されたときに印刷を継続させるかどうか設定します。 チュウシの場合は [*** トナーフソク] (*** はトナー色) が表示されるとオフライン状態になります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	ジャムリカバー	オフ オフ	紙づまりの後、つまつたページから印刷するかどうか設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	エラー レポート	オフ オフ	内部エラー発生時にエラーレポートを印刷かどうか設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
USBメニュー	ソフトリセット	コウコウ ムコウ	ソフトリセットコマンドの有効／無効を設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	SPEED	480Mbps 12Mbps	USB インタフェースの最大転送速度を設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	シリアルナンバ	コウコウ ムコウ	USBシリアルナンバーの有効／無効を指定します。 USBシリアルナンバーは、PCが接続しているUSBデバイスを識別するために使用されます。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

## 2 操作パネルとメニューについて

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win	Mac
	設定項目(上段)	設定値(下段)			
ネットワークメニュー	TCP/IP	コウコウ ムコウ	TCP/IP プロトコルの有効/無効を設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	IPアドレスセッティ	ジドウ シドウ	IP アドレスの設定方法を設定します。 TCP/IP がムコウの場合は表示されません。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	IPアドレス	192.168.100.100	IP アドレスを設定します。 TCP/IP がムコウの場合は表示されません。初期値はネットワーク接続していない場合の値です。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	サブネットマスク	255.255.255.0	サブネットマスクを設定します。 TCP/IP がムコウの場合は表示されません。初期値はネットワーク接続していない場合の値です。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	ゲートウェイアドレス	0.0.0.0	ゲートウェイアドレスを設定します。 TCP/IP がムコウの場合は表示されません。初期値はネットワーク接続していない場合の値です。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	コウシヨウシユッカジセッティ	ジッコウ	ネットワークメニューの初期化を行うかを指定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	WEB	コウコウ ムコウ	WEB の有効/無効を設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	TELNET	コウコウ ムコウ	TELNET の有効/無効を設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	FTP	コウコウ ムコウ	FTP の有効/無効を設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	SNMP	コウコウ ムコウ	SNMP の有効/無効を設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ネットワーク/キボウ	フツウ ショウキボウ	フツウ:一般的にはこの設定を使用してください。スパニングツリー機能を持つHUBに接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピュータが2,3台の小さなLANに接続するとプリンタが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 ショウキボウ:コンピュータが2,3台の小さなLANから大型のLANまで対応しますが、スパニングツリー機能を持つHUBに接続した場合に効率よく動作できない場合があります。		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	ハブ/ト/セツツ/ク	ジドウ 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FULL 10BASE-T HALF	HUBとのリンク方法を設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win	Mac
	設定項目(上段)	設定値(下段)			
メモリメニュー	ショシシバッファサイズ	ジドウ 0.5MB 1MB 2MB 4MB 8MB 16MB 32MB	受信バッファサイズを設定します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
システムメニュー	Xホセイ	0.00ミリメートル +0.25ミリメートル +0.50ミリメートル +2.00ミリメートル -2.00ミリメートル -0.25ミリメートル	全体の印刷位置を0.25mm単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Yホセイ	0.00ミリメートル +0.25ミリメートル +0.50ミリメートル -2.00ミリメートル -0.25ミリメートル	全体の印刷位置を0.25mm単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	リョウメンインサツXホセイ*	0.00ミリメートル +0.25ミリメートル +0.50ミリメートル +2.00ミリメートル -2.00ミリメートル -0.25ミリメートル	両面印刷の裏面全体の印刷位置を0.25mm単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 *:オプションの両面印刷ユニット装着時に表示。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	リョウメンインサツYホセイ*	0.00ミリメートル +0.25ミリメートル +0.50ミリメートル +2.00ミリメートル -2.00ミリメートル -0.25ミリメートル	両面印刷の裏面全体の印刷位置を0.25mm単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 *:オプションの両面印刷ユニット装着時に表示。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



メモリメニュー、システムホセイメニューは工場出荷時の設定ではユーザメニューに表示されません。管理者メニューで「MEMORY MENU」、「SYS ADJUST MENU」の設定を「コウコウ」に変更するとユーザメニューに表示されます。

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win	Mac
	設定項目(上段)	設定値(下段)			
メンテナスメニュー	メニュー リセット	ジッコウ	CU の EEPROM をリセットし、ユーザメニュー設定を工場出荷時状態に戻します。本メニューを実行すると、メニューを終了します。	○	○
	メニュー セッティク ホゾン	ジッコウ	現在のメニュー設定を保存します。最後に実行した時のメニューが保存され、その前に保存したものは上書きされます。OK スイッチを押すと下記の確認メッセージが表示されます。 ジッコウマスか? ハイ/イイ ハイが選択された場合は、メニューに戻ります。ハイが選択された場合は現在のメニュー設定を保存し、メニューを終了します。	○	○
	ホゾンメニュー モード	ジッコウ	保存されているメニュー設定に変更します。OK スイッチを押すと下記の確認メッセージが表示されます。 ジッコウマスか? ハイ/イイ ハイが選択された場合は、メニューに戻ります。ハイが選択された場合は保存されているメニュー設定に変更し、メニューを終了します。 ※印刷データがある状態は実行できません。	○	○
	パワーセーブ キ/ウ	1コウ ムコウ	パワーセーブモードの有効/無効を設定します。有効時のパワーセーブ移行時間は【システムコウセイメニュー】の【パワーセーブ イコウジカン】で設定します。	○	○
	フツウシ クロ セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のぼらつきを補正します。かかる場合に値を変更します。	○	○
	フツウシ カラ セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のぼらつきを補正します。かかる場合に値を変更します。	○	○
	SMR セッティング	-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	温湿度環境および印刷濃度/印刷頻度の差による印字のぼらつきを補正します。画質にむらがある場合に値を変更します。	—	—

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win	Mac
	設定項目(上段)	設定値(下段)			
メンテナスメニュー	BG セッティング	-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	温湿度環境および印刷濃度/印刷頻度の差による印字のぼらつきを補正します。下地が濃い場合に値を変更します。	—	—
ジユミョウメニュー	トレイ 1 ページ カウント	nnnnnn	トレイ 1 の総印刷枚数を表示します。	—	—
	トレイ 2 ページ カウント*	nnnnnn	トレイ 2 の総印刷枚数を表示します。 *:オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	—	—
	MP トレイページ カウント	nnnnnn	マルチ/ババストレイ (MP トレイ手差し) の総印刷枚数を表示します。	—	—
	カラーページ カウント	nnnnnn	カラーページ印刷を行ったページ数を表示します。	—	—
	モノクロページ カウント	nnnnnn	モノクロページ印刷を行ったページ数を表示します。	—	—
	K ドラムユニット	/コリ xxx %	黒のドラムの残り寿命を表示します。	—	—
	C ドラムユニット	/コリ xxx %	シアンのドラムの残り寿命を表示します。	—	—
	M ドラムユニット	/コリ xxx %	マゼンタのドラムの残り寿命を表示します。	—	—
	Y ドラムユニット	/コリ xxx %	イエローのドラムの残り寿命を表示します。	—	—
	ベルトユニット	/コリ xxx %	ベルトユニットの残り寿命を表示します。	—	—
	テイヤクキユニット	/コリ xxx %	定着器ユニットの残り寿命を表示します。	—	—
	K トナー	/コリ xxx %	黒トナーの残量を表示します。	—	—
	C トナー	/コリ xxx %	シアントナーの残量を表示します。	—	—
	M トナー	/コリ xxx %	マゼンタトナーの残量を表示します。	—	—
	Y トナー	/コリ xxx %	イエロートナーの残量を表示します。	—	—

トナー残量は目安です。以下の場合には正しい残量は表示されません。

- ドラムユニット交換時に、添付の充填用トナーを新しいドラムユニットに落とさずに、使用途中のトナーカートリッジを新しいドラムユニットに取り付けた場合

(MEMO)

# 3 ネットワーク接続で Windows にセットアップします

---

動作環境 .....	40
ケーブルを接続します .....	41
WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします .....	42
WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします .....	48
プリンタ ドライバを削除するには .....	55
プリンタ ドライバをアップデートするには .....	56
印刷できないときには .....	58

## 動作環境

- Windows Server 2003  
Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ  
IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインターフェースを搭載している機種
- WindowsXP  
WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ  
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX (PC-9821 を除く) で、Ethernet 対応のネットワークインターフェースを搭載している機種
- WindowsMe/98  
WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ  
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインターフェースを搭載している機種
- Windows2000  
Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ  
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインターフェースを搭載している機種
- WindowsNT4.0  
WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ  
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインターフェースを搭載している機種



- ・ 日本語以外の OS には対応していません。
- ・ MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
- ・ Windows95 では動作しません。
- ・ Windows3.1/NT3.51 では動作しません。
- ・ WindowsNT4.0 は、ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ (MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など) のシステムには対応していません。
- ・ プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。



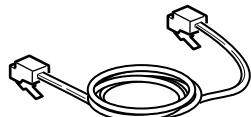
## ケーブルを接続します

### 1 イーサネットケーブルと HUB を準備します。

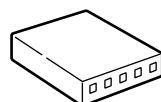


プリンタにイーサネットケーブルと HUB は添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ5、ツイストペアケーブル、ストレート）と HUB を別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉



〈HUB〉



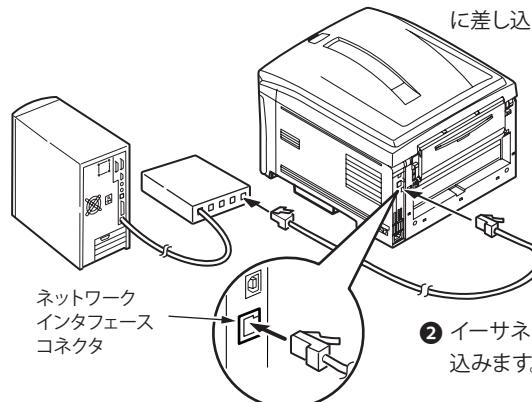
### 2 プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。



プリンタの電源の切り方は「電源を切ります」(22 ページ) をご覧ください。

### 3 プリンタをネットワークに接続します。

- ① イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインターフェースコネクタに差し込みます。



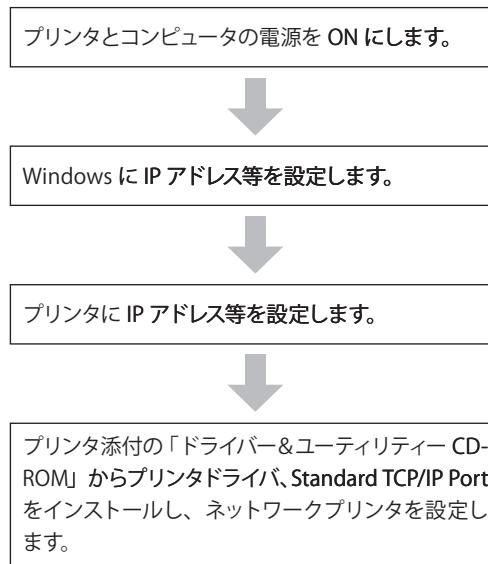
- ② イーサネットケーブルを HUB に差し込みます。

- メモ ネットワーク接続のセットアップ手順は、WindowsXP/2000/Server2003 の場合、「WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします」(42 ページ)、WindowsMe/98/NT4.0 の場合、「WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします」(48 ページ) をご覧ください。



## WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします

### セットアップの流れ



3

WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします

### セットアップします

ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。ネットワーク上に DHCP サーバ、BOOTP サーバ、もしくは RARP サーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。

また、社内ネットワーク管理者や、プロバイダやルータメーカーより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。

現在のプリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報 (Network Information) に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報 (Network Information) については、「メニュー「マップ印刷をします」(23 ページ) をご覧ください。



- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ (DHCP など) は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。

## メモ

- ・セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- ・プリンタはネットワーク Plug&Play に対応しています。接続しているコンピュータがすべて WindowsXP/2000/Server2003 の場合や、接続しているルータがネットワーク Plug&Play に対応している場合は、ネットワーク上にサーバが存在しなくても自動的に IP アドレスを設定します。コンピュータとプリンタに IP アドレスを手動で設定する必要はありませんので、手順 4「プリンタドライバをインストールします」(46 ページ) からセットアップしてください。
- ・プリンタの IP アドレスを自動取得設定で使用しているとき、動的に割り当たられる IP アドレスが変更された場合、設定した Standard TCP/IP Port が無効になり、印刷ができなくなります。IP アドレスが変更された場合は、ポートを再設定してください。

以降の手順は、下記の環境を例にしています。

Windows	: WindowsXP Home Edition
プリンタ	: RICOH IPSiO SP C710
IP アドレス	: 192.168.0.3 (コンピュータ)、 192.168.0.2 (プリンタ)
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

## 1 プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

## 2 Windows に IP アドレス等を設定します。

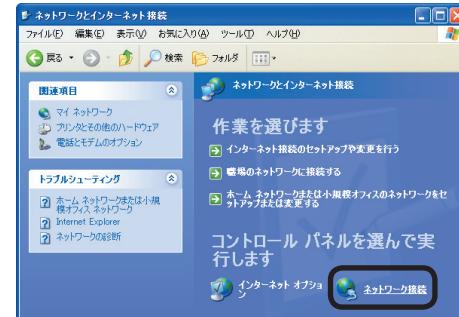
**注!** すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」(45 ページ) へ進みます。

① Windows を起動します。

② WindowsXP の場合、[スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[ネットワークとインターネット接続] をクリックします。

[コントロールパネルを選んで実行します] の [ネットワーク接続] をクリックします。

Windows2000/Server2003 の場合、[スタート] - [設定] - [ネットワーク接続] をクリックします。



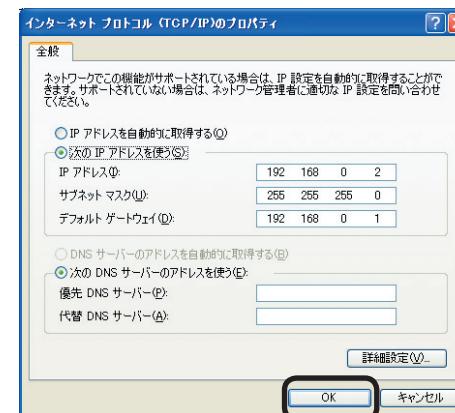
- ③ [ローカルエリア接続] をダブルクリックし、[プロパティ] をクリックします。



- ④ [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。



- ⑤ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力し、[OK] をクリックします。



メモ

- DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイや DNS サーバを使用しない場合は、入力しません。

- ⑥ [ローカルエリア接続] を閉じます。

### 3 プリンタにIPアドレス等を設定します。

**メモ** すでにプリンタにIPアドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順4「プリンタドライバをインストールします」(46ページ)へ進みます。

① プリンタの電源をONにします。

② 「△」スイッチを数回押し、[ネットワークメニュー]を表示します。

③ 「OK」スイッチを押します。

④ [TCP/IP／ユウコウ \*]と表示されていることを確認します。

[TCP/IP／ムコウ \*]と表示されている場合は次の設定を行います。

① 「OK」スイッチを押します。

② 「△」スイッチを押し、[TCP/IP／ユウコウ]を表示します。

③ 「OK」スイッチを押し、値の右側に[\*]を付けます。

④ 「戻る」スイッチを押します。

⑤ 操作パネルの 「△」スイッチを数回押しして[IPアドレスセッティ]を表示し、 「OK」スイッチを押します。

⑥ 操作パネルの 「△」スイッチを1回押しして[シュドウ]を表示し、 「OK」スイッチを押して、値の右側に[\*]を付けます。

⑦ 「戻る」スイッチを押します。

⑧ 「△」スイッチを数回押し、[IPアドレス]を表示します。

⑨ 「OK」スイッチを押します。

⑩ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、IPアドレスの1桁目の値にします。

⑪ 「OK」スイッチを押し、次の桁に移動します。⑩と⑪を繰り返して、全ての桁の値を設定します。

⑫ 「戻る」スイッチを押します。

以後、⑤～⑫を繰り返し、IPアドレス設定と同様に、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス]を設定します。

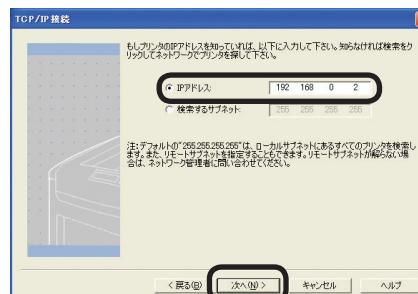
⑬ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン]にします。

## 4 プリンタドライバをインストールします。

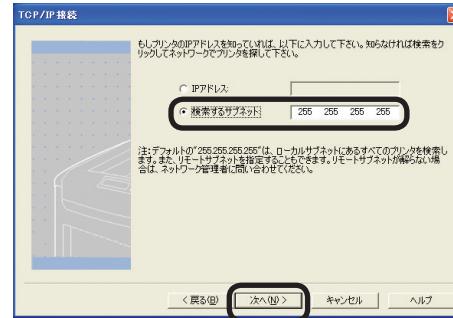
- ① プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットします。
- ② 「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。
- ③ [メモ] 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。
- ④ [プリンタドライバのインストール] を選択して、[選択] をクリックします。



- ④ [ネットワークプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑤ 手順 3 (45 ページ) で設定したプリンタの IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。



プリンタの IP アドレスが自動取得の場合や、IP アドレスがわからない場合は、[検索するサブネット] を選択し、[次へ] をクリックします。



**注!** 検索対象となる機器は、同一セグメント内の機器のみです。

- ⑥ 手順 ⑤ でプリンタの IP アドレスを入力した場合、[RICOH IPSiO SP C710] を選択し、[次へ] をクリックします。



手順⑤で「検索するサブネット」を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、[RICOH IPSIO SP C710] を選択し、[次へ] をクリックします。



- ⑦ プリンタ名を入力し、[通常使うプリンタに設定する] にチェックを付け、[次へ] をクリックします。
- ⑧ 共有するか確認の画面が表示されるので、[共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑨ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。プリンタドライバと Standard TCP/IP Port と Network Extension と色見本印刷ユーティリティがインストールされます。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？

☞ ⑫へ進みます。

⑩ [完了] をクリックします。

⑪ [終了] をクリックします。

[プリンタ] または [プリンタとFAX] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。



☞ ⑨からの続き

- ⑫ [完了] をクリックし、コンピュータを再起動します。

[プリンタ] または [プリンタとFAX] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

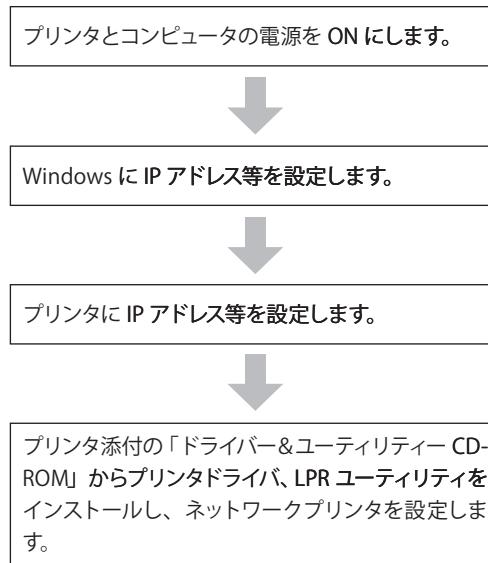


5 9章「印刷します」(133 ページ) へ進みます。



## WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします

### セットアップの流れ



3

WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします

### セットアップします

ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。ネットワーク上に DHCP サーバ、BOOTP サーバ、もしくは RARP サーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。

また、社内ネットワーク管理者や、プロバイダやルータメーカーより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。

現在のプリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報 (Network Information) に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報 (Network Information) については、「メニュー「マップ印刷をします」(23 ページ) をご覧ください。

注!

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバは、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- WindowsNT4.0 にセットアップするには、コンピュータの管理者の権限が必要です。

以降の手順は、下記の環境を例にしています。

Windows	: Windows98
プリンタ	: RICOH IPSIO SP C710
IP アドレス	: 192.168.0.3 (コンピュータ)、 192.168.0.2 (プリンタ)
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

**1** プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

**2** WindowsMe/98/NT4.0 に IP アドレス等を設定します。

- 注!**
- すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」(50 ページ) へ進みます。
  - WindowsNT4.0 の IP アドレス等の設定方法は、[スタート] - [ヘルプ] を参照してください。

① Windows を起動します。

② [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。

③ [ネットワーク] をダブルクリックします。

[現在のネットワークコンポーネント] に [TCP/IP → \*\*\* (\*\*\* はアダプタ名)] が表示されている場合は?

☞ ⑦へ進みます。

WindowsMe で [ネットワーク] が表示されていない場合は?

☞ [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する] をクリックします。

WindowsNT4.0 で [ネットワーク] が表示されていない場合は?

☞ ⑤へ進みます。

④ 「ネットワークの設定」タブの [追加] をクリックします。

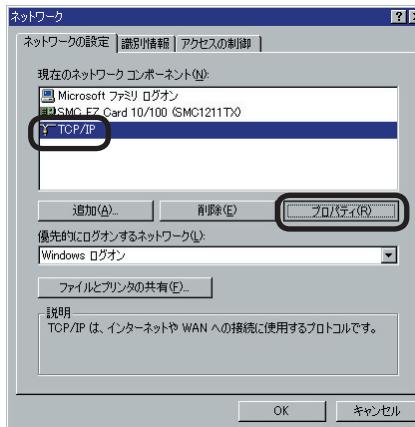
⑤ [プロトコル] を選択し、[追加] をクリックします。

⑥ [Microsoft] を選択して [TCP/IP] を選択し、[OK] をクリックします。

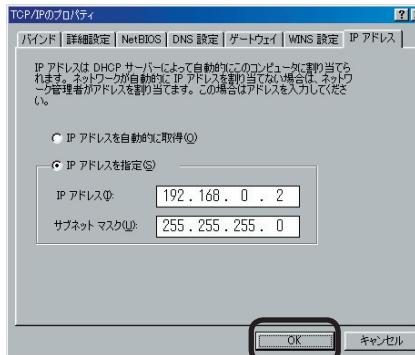


## ③からの続き

- ⑦ [TCP/IP → \*\*\*] (\*\*\* はアダプタ名) を選択し、[プロパティ] をクリックします。



- ⑧ [IP アドレス] タブで IP アドレス、サブネットマスク、[ゲートウェイ] タブでゲートウェイ、[DNS 設定] タブで DNS を入力し、[OK] をクリックします。



**メモ** DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得」を選択し、IP アドレスは入力しません。

- ⑨ Windows を再起動します。

## 3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

**メモ** すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」(51 ページ) へ進みます。

- ① プリンタの電源を ON にします。

- ② 「△」スイッチを数回押し、[ネットワークメニュー] を表示します。

- ③ 「OK」スイッチを押します。

- ④ [TCP/IP／ユウコウ \*] と表示されていることを確認します。

[TCP/IP／ムコウ \*] と表示されている場合は次の設定を行います。

- ① 「OK」スイッチを押します。

- ② 「△」スイッチを押し、[TCP/IP／ユウコウ] を表示します。

- ③ 「OK」スイッチを押し、値の右側に [\*] を付けます。

- ④ 「戻る」スイッチを押します。

- ⑤ 操作パネルの 「△」スイッチを数回押して [IP アドレス セッティ] を表示し、 「OK」スイッチを押します。

- ⑥ 操作パネルの 「△」スイッチを 1 回押して [シュドウ] を表示し、 「OK」スイッチを押して、値の右側に [\*] を付けます。

- ⑦ 「戻る」スイッチを押します。

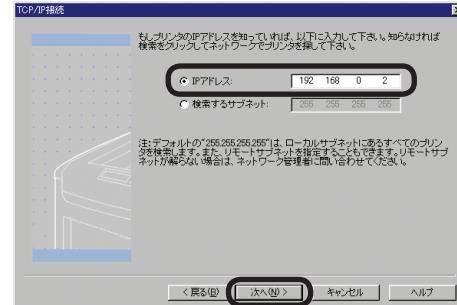
- ⑧ 「△」スイッチを数回押し、[IP アドレス] を表示します。

- ⑨ 「OK」スイッチを押します。

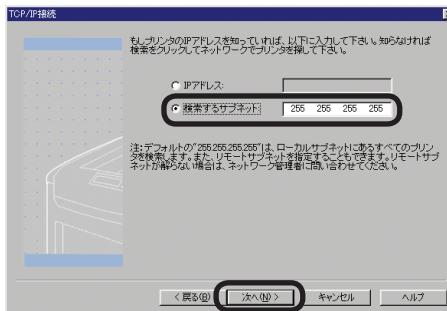
- ⑩ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、IP アドレスの 1 術目の値にします。
- ⑪ 「OK」スイッチを押し、次の桁に移動します。⑩と⑪を繰り返して、全ての桁の値を設定します。
- ⑫ 「戻る」スイッチを押します。  
以後、⑤～⑫を繰り返し、IP アドレス設定と同様に、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] を設定します。
- ⑬ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

## 4 プリンタドライバをインストールします。

- ① プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットします。
- ② 「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。
- メモ** 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。
- ③ 「プリンタドライバのインストール」を選択して、[選択] をクリックします。
- ④ 「ネットワークプリンタ」を選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑤ プリンタの IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。

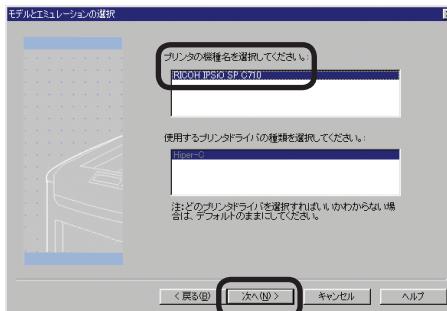


プリンタの IP アドレスがわからない場合は、[検索するサブネット] を選択し、[次へ] をクリックします。

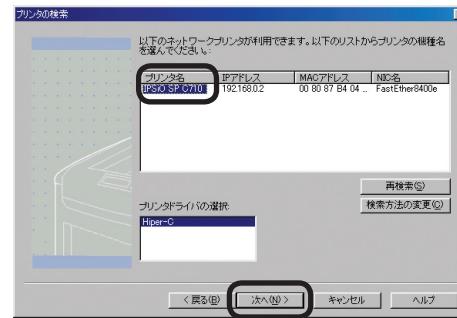


**注!** 検索対象となる機器は、同一セグメント内の機器のみです。

⑥ 手順⑤でプリンタの IP アドレスを入力した場合、[RICOH IPSIO SP C710] を選択し、[次へ] をクリックします。



手順⑤で [検索するサブネット] を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、[IPSiO SP C710] を選択し、[次へ] をクリックします。



⑦ プリンタ名を入力し、[通常使うプリンタに設定する] にチェックを付け、[次へ] をクリックします。

WindowsNT4.0 の場合は共有するか確認する画面が表示されるので、[共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

プリンタドライバと LPR ユーティリティと Network Extension と色見本ユーティティがインストールされます。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？

☞ ⑩へ進みます。

⑧ [完了] をクリックします。

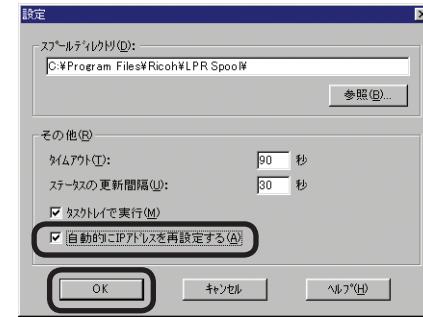
⑨ [終了] をクリックします。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示され、LPR ユーティリティにプリンタ名が追加されます。



メモ

プリンタの IP アドレスを自動取得している場合は、LPR ユーティリティ「オプション」メニューの[設定]を選択し、[自動的に IP アドレスを再設定する]にチェックを付け、[OK] をクリックします。



セットアップは終了です。

⑦からの続き

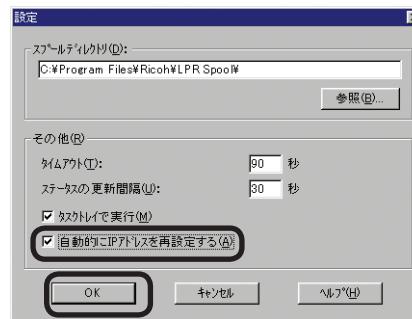
- ⑩ [再起動する] にチェックを付け、[完了] をクリックします。

Windows が再起動されます。

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示され、LPR ユーティリティにプリンタ名が追加されます。



**メモ** プリンタの IP アドレスを自動取得している場合は、LPR ユーティリティ「オプション」メニューの「設定」を選択し、「自動的に IP アドレスを再設定する」にチェックを付け、[OK] をクリックします。



セットアップは終了です。

**5** 9章「印刷します」(133 ページ) へ進みます。



## プリンタドライバを削除するには



- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。



- ① [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX]を選択します。(Windows Server 2003では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。)

- ② [RICOH IPSIO SP C710] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除]を選択します。

- ③ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000/  
Server2003 の場合は、  
④、⑤の作業を行って  
ください。

- ④ 「プリンタ」フォルダ(WindowsXP/Server2003では「プリンタとFAX」フォルダ)の[ファイル]-[サーバーのプロパティ]を選択します。



- ⑤ [ドライバ]タブで、該当する機種名を選択し、[削除]をクリックします。



プリンタドライバと一緒にインストールされる LPR ユーティリティと Network Extension と色見本印刷ユーティリティは、プリンタドライバの削除をしても削除されません。

LPR ユーティリティと Network Extension、色見本印刷ユーティリティを削除する場合は、『ユーザーズマニュアル(応用編)』「Windows ソフトウェア」の「LPR ユーティリティ」、「Network Extension」、「色見本印刷ユーティリティ」をご覧ください。

## プリントドライバをアップデートするには

- 注!**
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
  - Windows が起動されている場合は再起動してください。
- [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] を選択します。(Windows Server 2003 では [スタート] - [プリンタとFAX] を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。)
  - [RICOH IPSiO SP C710] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。
  - [デバイスオプション] タブの [バージョン情報] をクリックします。
  - バージョン情報画面で現在のバージョンを確認し、[OK] をクリックします。



- ⑤ [RICOH IPSiO SP C710] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。



- ⑥ 以降、画面の指示に従います。

**注!**  
WindowsXP/2000/  
Server2003 の場合は、  
⑦～⑧の作業を行って  
ください。

- ⑦ 「プリンタ」フォルダ (Windows XP/Server2003 では「プリンタとFAX」フォルダ) の[ファイル] - [サーバーのプロパティ] を選択します。
- ⑧ [ドライバ] タブで、該当する機種名を選択し、[削除] をクリックします。

- ⑨ Windows を再起動します。

⑩ 新しいプリンタドライバをセットアップします。

詳しくは、「WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップする」(42 ページ)、  
「WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップする」(48 ページ) をご覧ください。



- 必ずプリンタの電源が ON になっていることを確認してください。
- WindowsXP では、プリンタのインストールでセットアップします。

⑪ ①～④の手順でバージョン情報画面を表示し、プリンタドライバが更新されていることを確認します。

# 印 刷 で き な い と き に は

## 最 初 に 確 認 し ま す

### 現 象

- LINK 100M ランプ(緑)/LINK 10M ランプ(緑)を確認します。100BASE-TX/10BASE-T で接続している場合にそれぞれ点灯します。点灯しない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ(橙)を確認します。データを受信しているときに点滅します。「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- HUB の LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

### ネットワーク接続が原因の場合

- プリンタの電源が ON になっていることを確認します。
- ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
- 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。HUB との接続にはストレートケーブルを使用します。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON にするとネットワークで接続できないことがあります。

## HUBとの相性が原因の場合

HUB との相性により、通信が安定しない場合があります。

- プリンタの「ハブトノセツゾク」を「10BASE-T HALF」に設定してください。設定方法は以下を参照してください。

- ① 「△」スイッチを数回押し、「ネットワークメニュー」を表示します。
- ② 「OK」スイッチを押します。
- ③ 「△」スイッチを数回押し、「ハブトノセツゾク」を表示します。
- ④ 「OK」スイッチを押します。
- ⑤ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、「10BASE-T HALF」を表示します。
- ⑥ 「OK」スイッチを押し、値の右側に [\*] を付けます。
- ⑦ 「オンライン」スイッチを押し、「オンライン」にします。
  - HUB の動作モード (100BASE-TX/10BASE-T、全二重 / 半二重) を「自動切替」から「10BASE-T HALF」にしてください。(設定方法は HUB に付属のマニュアルをご覧ください。)

## それでも問題が解決しない場合

### WindowsMe/98

- ・[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [ネットワーク] - [ネットワークの設定タブ] - [現在のネットワークコンポーネント] で、[TCP/IP → \*\*\*] (\*\*\* はアダプタ名) が表示されていることを確認します。
- ・[TCP/IP → \*\*\*] (\*\*\* はアダプタ名) の[プロパティ] で、[IP アドレス], [サブネットマスク], [ゲートウェイ] が正しいか確認します。
- ・LPR ユーティリティの「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は停止中のプリンタを選択して、[リモートプリントメニュー] - [一時停止] のチェックを外します。
- ・「LPR ユーティリティ」画面で、[使用しているプリンタ] を選択してから[リモートプリントメニュー] - [プリンタの再設定] を選択し、[IP アドレス] がプリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。  
LPR ユーティリティの最新版はリコールホームページ (<http://www.ricoh.co.jp/>) で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦 “LPR ユーティリティを削除” してから最新版をインストールしてください。

### WindowsXP/2000/Server2003

- ・[スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット接続] - [ネットワーク接続] を選択します。(Windows Server 2003 では [スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワーク接続] を選択します。Windows2000 では [スタート] - [設定] - [ネットワークとダイアルアップ接続] を選択します。)
- ・[ローカルエリア接続] をダブルクリックし、[プロパティ] に [インターネットプロトコル (TCP/IP)] が表示されていることを確認します
- ・[インターネットプロトコル(TCP/IP)] の[プロパティ] をクリックし、[IP アドレス], [サブネットマスク], [デフォルトゲートウェイ] が正しいことを確認します。
- ・セットアップ時に IP アドレスでプリンタを指定した場合は、各オクテットの先頭を「0」にしないでください。例えば、「192.169.1.2」のように設定してください。「192.169.001.002」のように設定すると正しく印刷することができません。これは WindowsXP/2000/Server2003 の仕様によるものです。
- ・[プリンタとFAX](Windows 2000 は [プリンタ]) フォルダから、[RICOH IPSIO SP C710] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択し、[ポート] タブの [ポートの構成] をクリックして [プリンタ名または IP アドレス] が、プリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。
- ・「LPR ユーティリティ」画面で、[使用しているプリンタ] を選択してから[リモートプリントメニュー] - [プリンタの再設定] を選択し、[IP アドレス] がプリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。

LPR ユーティリティの最新版はリコールホームページ (<http://www.ricoh.co.jp/>) で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦 “LPR ユーティリティを削除” してから最新版をインストールしてください。

- ・LPR ユーティリティの「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は停止中のプリンタを選択して、[リモートプリントメニュー] - [一時停止] のチェックを外します。

## WindowsNT4.0

- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [ネットワーク] をダブルクリックし、[プロトコルタブ] の [ネットワークプロトコル] で [TCP/IP プロトコル] が表示されていることを確認します。
- [TCP/IP プロトコル] の [プロパティ] で、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ] が正しいことを確認します。
- 「LPR ユーティリティ」画面で、[使用しているプリンタ] を選択してから [リモートプリントメニュー] - [プリンタの再設定] を選択し、[IP アドレス] がプリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。  
LPR ユーティリティの最新版はリコーホームページ (<http://www.ricoh.co.jp/>) で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦 “LPR ユーティリティを削除” してから最新版をインストールしてください。
- LPR ユーティリティの「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は停止中のプリンタを選択して、[リモートプリントメニュー] - [一時停止] のチェックを外します。

# 4 USB 接続で Windows にセットアップします

---

動作環境 .....	62
ケーブルを接続します .....	63
WindowsXP/Server2003 にセットアップします .....	64
WindowsMe/98/2000 にセットアップします .....	68
セットアップがうまくいかないとき .....	74
プリンタドライバを削除するには .....	81
プリンタドライバをアップデートするには .....	82
USB 接続でセットアップできないときには .....	84

- Windows Server 2003  
Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ  
IBM PC/AT 互換機で USB インタフェースを搭載している機種
- WindowsXP  
WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ  
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX (PC-9821 を除く) で USB インタフェースを搭載している機種
- WindowsMe/98  
WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ  
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX (PC-9821 を除く) で USB インタフェースを搭載している機種
- Windows2000  
Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ  
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX (PC-9821 を除く) で USB インタフェースを搭載している機種



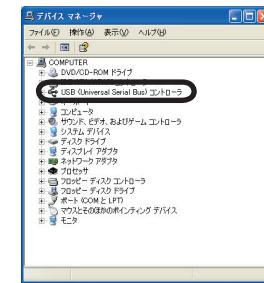
- Windows95/3.1 からアップグレードインストールした Windows Me/98 での動作は保証できません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
- Windows95/3.1/NT4.0/NT3.51 では動作しません。
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタフォルダに「RICOH IPSiO SP C710」「RICOH IPSiO SP C710(コピー 2)」「RICOH IPSiO SP C710 (コピー 3)」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB HUB を使用する場合は、コンピュータと直接接続された USB HUB に接続してください。
- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

### メモ

- USB インタフェースケーブルは、リコー製「USB2.0 プリンターケーブル」(商品コード: 509600) を推奨します。
- USB2.0 の「Hi-Speed」モード(最大転送速度 480Mbps)で使用するには、WindowsXP/2000 で、USB2.0 対応のインターフェースを搭載しているコンピュータを使用し、Microsoft 社が公開している USB2.0 ドライバがインストールされている必要があります。
- お使いのコンピュータが USB に対応しているか確認できます。

#### 〈WindowsXP〉

[スタート] - [マイコンピュータ] をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] - [ハードウェア] タブを開き、[デバイスマネージャ] をクリックします。



#### 〈Windows2000/Server2003〉

[マイコンピュータ] をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] - [ハードウェア] タブを開き、[デバイスマネージャ] をクリックします。



#### 〈WindowsMe/98〉

[マイコンピュータ] をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] - [デバイスマネージャ] タブを開きます。



(WindowsMe の画面)

# ケーブルを接続します

1

USB ケーブルを準備します。



- ・プリンタのケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様のケーブルを別途用意してください。
- ・USB2.0 の「Hi-Speed」モードで接続する場合は、Hi-Speed 仕様の USB ケーブルを使用してください。



2

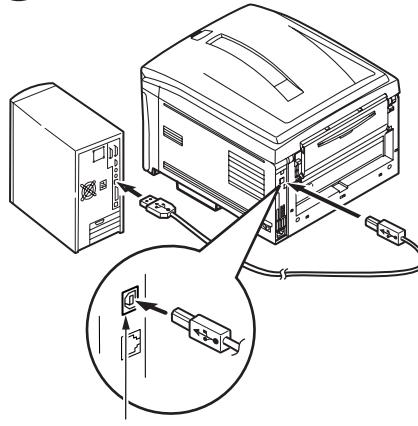
プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。



- ・プリンタの電源の切り方は「電源を切ります」(22 ページ) をご覧ください。
- ・USB ケーブルはコンピュータ、プリンタの電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USB ドライバのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源を OFF にしておきます。

3

USB ケーブルを接続します。



- ① USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。



USB ケーブルをネットワークインターフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。故障の原因となります。

- ② USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。



USB 接続のセットアップ手順は、WindowsXP/Server2003 の場合、「WindowsXP/Server2003 にセットアップします」(64 ページ)、WindowsMe/98/2000 の場合、「WindowsMe/98/2000 にセットアップします」(68 ページ) をご覧ください。

4

ケーブルを接続します



## WindowsXP/Server2003 にセットアップします



- WindowsXP/Server2003 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。



- USB インタフェースで接続する場合、プリンタのインストール、セットアッププログラムでセットアップすると、プリンタと WindowsXP/Server2003 を起動するたびに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。WindowsXP/Server2003 で初めてセットアップする場合は、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。

4

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

### プラグアンドプレイでセットアップします

#### 1 コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

WindowsXP/Server2003 の CD-ROM ドライブを確認します。

① [スタート] - [マイコンピュータ] を選択します。

② [リムーバブル記憶域があるデバイス] - [CD ドライブ (D:)] のカッコ内に表示されている英文字を確認します。



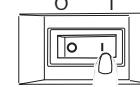
この文字を確認します。

この場合は、[D] が CD-ROM のドライブです。

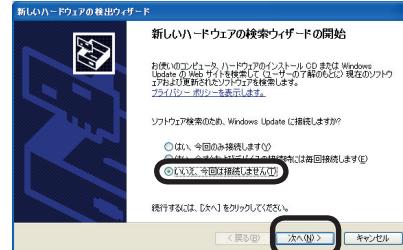
2

プリンタドライバをインストールします。

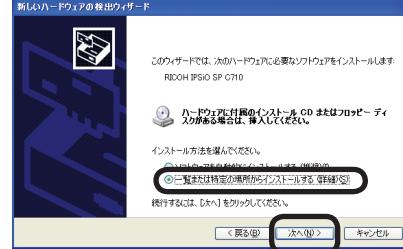
① プリンタの電源を ON にします。



② 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面で次の画面が表示されたら、[いいえ、今は接続しません] を選択し、[次へ] をクリックします。



③ [一覧または特定の場所からインストールする (詳細)] を選択し、[次へ] をクリックします。



画面が表示されなかったら?

「WindowsXP/Server2003 で「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合」(76 ページ) へ進みます。

④ 「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットします。

- ⑤ [次の場所で最適のドライバを検索する] を選択し、[リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)を検索] のチェックを外します。

- ⑥ [次の場所を含める] にチェックを付け、次のように入力し、[次へ] をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D:¥ の場合を例にしています。  
 WindowsXP/Server2003 の場合  
 D:¥Drivers¥JPN¥WinXP2k  
 WindowsXP(x64 版)/Server2003(x64 版) の場合  
 D:¥Drivers¥JPN¥WinXP64

- ⑦ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？

☞ ⑪へ進みます。

- ⑧ [完了] をクリックします。

- ⑨ [スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。

- ⑩ 「コントロールパネルを選んで実行します」の [プリンタと FAX] をクリックします。

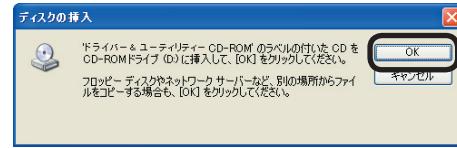
(Windows Server2003 の場合、[スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。) プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは完了です。

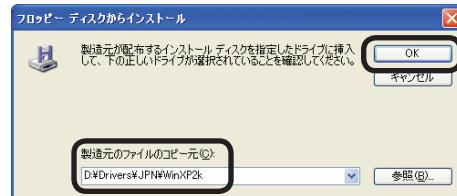
☞ ⑦からの続き

- ⑪ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットし、[OK] をクリックします。



- ⑫ 「製造元のファイルのコピー元」に次のように入力し、[OK] をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D:¥ の場合を例にしています。  
 WindowsXP/Server2003 の場合  
 D:¥Drivers¥JPN¥WinXP2k  
 WindowsXP(x64 版)/Server2003(x64 版) の場合  
 D:¥Drivers¥JPN¥WinXP64



ファイルのコピーが開始されます。

- ⑬ [完了] をクリックします。
- ⑭ [スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
- ⑮ 「コントロールパネルを選んで実行します」の [プリンタとFAX] をクリックします。  
(Windows Server 2003 の場合、[スタート]- [プリンタとFAX] を選択します。)  
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは完了です。

## プリンタのインストールでセットアップします

- ① コンピュータの電源をONにし、[スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
- ② [コントロールパネルを選んで実行します] の [プリンタとFAX] をクリックします。  
(Windows Server 2003 の場合、[スタート] - [プリンタとFAX] を選択します。)
- ③ [プリンタのタスク] - [プリンタのインストール] をクリックします。  
(Windows Server 2003 の場合、[プリンタの追加] をダブルクリックします。)



- ④ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、[次へ] をクリックします。
- ⑤ [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑥ [注!] 「[プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外してください。」
- ⑦ 「次のポートを使用」画面で [USBxxx] (xxx はポートの番号) を選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑧ [ディスク使用] をクリックします。
- ⑨ 「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットします。

- ⑨ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D: の場合を例にしています。  
 WindowsXP/Server2003 の場合  
 D:\Drivers\JPN\WinXP2k  
 WindowsXP(x64 版)/Server2003(x64 版) の場合  
 D:\Drivers\JPN\WinXP64

- ⑩ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。



- ⑪ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

**メモ** 「プリンタ共有」画面が表示されたら、[このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

- ⑫ [テストページを印刷しますか?] で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。

- ⑬ [完了] をクリックします。

- ⑭ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。



[プリンタとFAX] フォルダにプリンタアイコンが表示されます。

セットアップは完了です。

# WindowsMe/98/2000 にセットアップします

**注!** Windows2000 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

## 1 コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

**注!** プリンタの電源が ON になっていると、「新しいハードウェアの追加 ウィザード」が表示されます。その場合には、[キャンセル] をクリッ クし、プリンタの電源を OFF にしてから次に進んでください。

## 2 セットアッププログラムを起動します。

① 「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をコンピュータにセットします。

セットアッププログラムが起動します。

## 3 プリンタドライバをインストールします。

① 「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

**メモ** 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

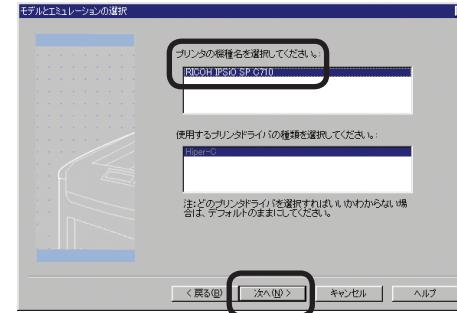
② [プリンタドライバのインストール] を選択して、[選択] をクリックします。

③ [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

ネットワークで接続する場合は、「3 ネットワーク接続で Windows にセッ トアップします」(39 ページ) をご覧ください。

④ ポートで [USB] を選択し、[次へ] をクリックします。

⑤ [RICOH IPSiO SP C710] を選択し、[次へ] をクリックします。



ファイルのコピーが行われます。

☞ 手順 4 (69 ページ) へ進みます。

# 4

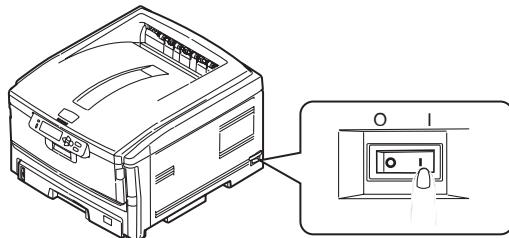
## USB ドライバをインストールします。

- ① 「ケーブル接続」の画面が表示されたら、[完了] をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？

- ☞ ③に進みます。

- ② プリンタの電源を ON にします。



USB ドライバのインストール方法は、システムによって異なります。

Windows2000 の場合

- ☞ 70 ページに進みます。

WindowsMe の場合

- ☞ 70 ページに進みます。

Windows98 の場合

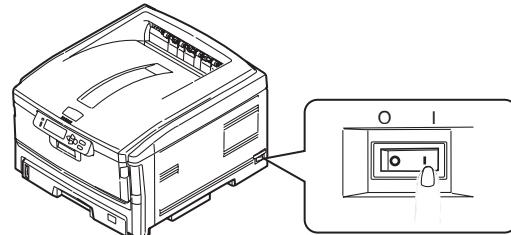
- ☞ 72 ページに進みます。

☞ ①からの続き

- ③ [再起動する] にチェックを付け、[完了] をクリックします。

Windows が再起動されます。

- ④ Windows が完全に起動したら、プリンタの電源を ON にします。



USB ドライバのインストール方法は、システムによって異なります。

Windows2000 の場合

- ☞ 70 ページに進みます。

WindowsMe の場合

- ☞ 70 ページに進みます。

Windows98 の場合

- ☞ 72 ページに進みます。

## Windows2000 の場合

システム標準の USB ドライバが自動的にインストールされます。1~2 分かかることがあります。

- ① [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは完了です。

4

## WindowsMe の場合

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。以下の手順に従って USB ドライバをインストールします。

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合は「セットアップがうまくいかないとき」の「WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」(77 ページ) をご覧ください。

- ① [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。

- ② [完了] をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

「ファイルのコピー」が表示されたら？

☞ ④へ進みます。

- ③ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは完了です。

②からの続き

- ④ [ファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D:¥ の場合を例にしています。  
D:¥Drivers¥JPN¥Win9x



ファイルのコピーが開始されます。

- ⑤ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



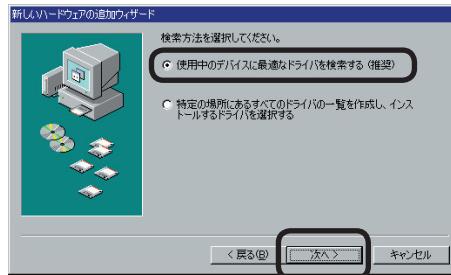
セットアップは完了です。

## Windows98 の場合

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。以下の手順に従って USB ドライバをインストールします。

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合は「セットアップがうまくいかないとき」の「Windows98 で新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合」(79 ページ) をご覧ください。

- ① 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。
- ② [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。



- ③ [CD-ROM ドライブ] にチェックを付け、[次へ] をクリックします。



- ④ [次へ] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

- ⑤ [完了] をクリックします。

引き続き USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

- ⑥ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

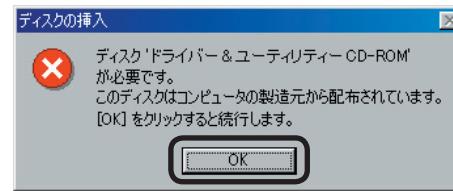
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは完了です。

### ⑤からの続き

- ⑦ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットし、[OK] をクリックします。



- ⑧ [ファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D:¥ の場合を例にしています。  
D:¥Drivers¥JPN¥Win9x



- ⑨ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは完了です。

## ■ セットアップがうまくいかないとき

### [プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが作成されない場合 (WindowsMe/98/2000、USB インタフェース)

プリンタドライバが正しくセットアップされていません。以下の手順に従ってセットアップを行います。

- ① セットアッププログラムを起動します。
- ② 画面の指示に従ってセットアップし、「ケーブルの接続」画面が表示されたら、USB ケーブルの接続を確認し、電源を ON にします。  
「コンピュータの再起動」画面が表示された場合は、Windows を再起動した後、USB ケーブルの接続を確認し、プリンタの電源を ON にします。
- ③ 以降、画面の指示に従ってセットアップします。

詳細は、「WindowsMe/98/2000 にセットアップします」(68 ページ) をご覧ください。

### [プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが作成されているが、印刷できない場合

プリンタドライバの印刷先のポートが正しく設定されていません。以下の手順に従って設定を確認します。

- ① [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] を選択します。(Windows Server 2003 では [スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。Windows2000/Me/98 では [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。)
- ② プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして [プロパティ] を選択します。
- ③ [ポート] タブの [印刷するポート] (WindowsMe/98 では、[詳細] タブの [印刷先のポート]) で、接続先のポートを下記の設定にします。

WindowsXP/2000/Server2003…USB ケーブルで接続する場合

[USBxxx]

WindowsMe/98…USB ケーブルで接続する場合

[R1USB0x]



- WindowsXP/2000/Server2003 で、[印刷するポート] に [USBxxx] が表示されないときは、プリンタの電源が ON になっていることを確認して USB ケーブルを接続し直し、再度①～③を行ってください。
- WindowsMe/98 で [印刷先のポート] に [R1USB0x] が表示されないときは、プリンタの電源が OFF になっていることを確認して USB ケーブルを接続し直し、再度セットアップを行ってください。詳細は、「WindowsMe/98/2000 にセットアップします」(68 ページ) をご覧ください。
- WindowsMe/98 でセットアップ中に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合は、「WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」(77 ページ)、「Windows98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」(79 ページ) をご覧ください。
- WindowsMe/98 の場合、ご利用の環境により [USBxxx] と表示される場合もあります。

## セットアッププログラムで「プリンタドライバのインストールに失敗しました」のエラーが表示される場合 (WindowsMe/98/2000)

WindowsMe/98/2000 と USB 接続する場合、プラグアンドプレイでセットアップする必要があります。以下の手順でセットアップを行っているか確認してください。

- ① プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。
- ② USB ケーブルを接続します。
- ③ プリンタの電源を ON にします。
- ④ Windows を起動します。
- ⑤ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」(Windows2000 では「新しいハードウェアの検索ウィザード」) が表示されたら、以降、画面の指示に従ってセットアップします。

詳細は、「マニュアル CD-ROM」内の「README.TXT」をご覧ください。

## WindowsXP/Server2003 で、パソコンを起動するたびに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示される場合

プリンタドライバをプラグアンドプレイでセットアップしていません。以下の手順に従って、セットアップしてください。

- ① プリンタドライバを削除します。
- ② 「WindowsXP/Server2003 にセットアップします」の「プラグアンドプレイでセットアップします」(64 ページ) の手順に従ってセットアップします。

**メモ** 接続するポートを変えた場合も「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。できるだけ同じポートに接続してください。

## WindowsXP/Server2003 で「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合

プリンタドライバのインストールに失敗しています。下記の手順で途中までインストールしたプリンタドライバを削除してからセットアップし直してください。

- ① [スタート] - [マイコンピュータ] をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。
- ② [ハードウェア] タブの [デバイスマネージャ] をクリックします。
- ③ [その他のデバイス] の「RICOH IPSiO SP C710」をマウスの右ボタンでクリックして [削除] を選択します。



[その他のデバイス] が表示されなかったら?

[表示] メニューの [非表示のデバイスの表示] を選択し、[プリンタ] の「RICOH IPSiO SP C710」をマウスの右ボタンでクリックして [削除] を選択します。



- ④ 「デバイスの削除の確認」画面で [OK] をクリックし、「デバイスマネージャ」を閉じます。
- ⑤ 「システムのプロパティ」画面で [OK] をクリックします。
- ⑥ Windows を再起動し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面から再セットアップします。

☞ 「WindowsXP/Server2003 にセットアップします」の「プラグアンドプレイでセットアップします」(64 ページ) へ戻ります。

## WindowsMeで「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

プリンタドライバのインストールに失敗しています。下記の手順で途中までインストールしたドライバを引き続きインストールしてください。

- ① [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。
- ② [システム] をダブルクリックします。
- ③ [デバイスマネージャ] タブの [その他のデバイス] で [USB Device] を選択し、[プロパティ] をクリックします。



- ④ [ドライバの再インストール] をクリックします。
- ⑤ 「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットします。

- ⑥ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、[適切なドライバを自動的に検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

- ⑦ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)] を選択し、[次へ] をクリックします。



- ⑧ 「使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する(推奨)」を選択し、「リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)」のチェックを外します。

- ⑨ [検索場所の指定] にチェックを付け、次のように入力し、[次へ]をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D: の場合を例にしています。  
D:\Drivers\JPNWIn9x



- ⑩ [次へ] をクリックします。



- ⑪ [プリンタ名] を確認し、[次へ] をクリックします。

- ⑫ [印字テストを行いますか?] で [いいえ] を選択し、[完了] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

- ⑬ [完了] をクリックします。

- ⑭ [完了] をクリックします。

- ⑮ USB ドライバのプロパティ画面で [閉じる] をクリックします。

- ⑯ 「システムのプロパティ」画面で [OK] をクリックし、[コントロールパネル] を閉じます。

- ⑰ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは完了です。

## Windows98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

プリンタドライバのインストールに失敗しています。下記の手順で途中までインストールしたドライバを引き続きインストールしてください。

- ① [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。
- ② [システム] をダブルクリックします。
- ③ [デバイスマネージャ] タブの [その他のデバイス] で [USB Device] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

**注!** [不明なデバイス] と表示されることがあります。



- ④ [ドライバの再インストール] をクリックします。
- ⑤ 「デバイスマネージャの更新ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

- ⑥ [現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。



- ⑦ 「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットします。  
 ⑧ [CD-ROM ドライブ] にチェックを付け、[次へ] をクリックします。  
 ⑨ [次へ] をクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。

- ⑩ [完了] をクリックします。
- ⑪ USB ドライバのプロパティ画面で [閉じる] をクリックします。
- ⑫ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。
- ⑬ [使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する(推奨)] を選択します。

- ⑯ [検索場所の指定]にチェックを付け、次のように入力し、[次へ]をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D:¥ の場合を例にしています。

D:¥Drivers¥JPN¥Win9x



- ⑯ 最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ]をクリックします。



- ⑯ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで [はい] を選択し、[次へ]をクリックします。

- ⑰ [印字テストを行いますか?]で [いいえ] を選択し、[完了]をクリックします。ファイルのコピーが開始されます。

- ⑱ [完了]をクリックします。

- ⑲ 「システムのプロパティ」画面で [OK]をクリックし、[コントロールパネル]を閉じます。

- ⑳ [スタート] - [設定] - [プリンタ]を選択します。プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは完了です。



## プリンタドライバを削除するには



- WindowsXP/2000/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。



① [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX]を選択します。(Windows Server 2003では[スタート] - [プリンタとFAX]を選択します。Windows2000/Me/98では[スタート] - [設定] - [プリンタ]を選択します。)

② [RICOH IPSIO SP C710] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除]を選択します。

③ 以降、画面の指示に従います。



WindowsXP/2000/Server2003の場合は、  
④、⑤の作業を行ってください。

④ 「プリンタ」フォルダ(WindowsXP/Server2003では「プリンタとFAX」フォルダ)の[ファイル] - [サーバーのプロパティ]を選択します。



⑤ [ドライバ]タブで、[RICOH IPSIO SP C710]を選択し、[削除]をクリックします。

## プリントドライバをアップデートするには



- WindowsXP/2000/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。

- [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX]を選択します。(Windows Server 2003 では [スタート] - [プリンタとFAX] を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。)
- [RICOH IPSiO SP C710] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。
- [デバイスオプション] タブの [バージョン情報] をクリックします。
- バージョン情報画面で現在のバージョンを確認し、[OK] をクリックします。

4

プリントドライバをアップデートするには



- [RICOH IPSiO SP C710] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。

- 以降、画面の指示に従います。



WindowsXP/2000/Server2003 の場合は、  
⑦～⑧の作業を行ってください。

- 「プリンタ」フォルダ (Windows XP/Server2003 では「プリンタとFAX」フォルダ) の[ファイル] - [サーバーのプロパティ] を選択します。
- [ドライバ] タブで、[RICOH IPSiO SP C710] を選択し、[削除] をクリックします。
- Windows を再起動します。



⑩ 新しいプリンタドライバをセットアップします。

詳しくは「WindowsXP/Server2003 にセットアップします」(64 ページ)、  
「WindowsMe/98/2000 にセットアップします」(68 ページ) をご覧ください。



- 必ずプリンタの電源が ON になっていることを確認してください。
- WindowsXP では、プリンタのインストールでセットアップします。

⑪ ①～④の手順でバージョン情報画面を表示し、プリンタドライバが更新されて  
いることを確認します。

## USB 接続でセットアップできないときには

現象	対処方法
Windows95/NT4.0 でセットアップできません。	USB 接続できるのは WindowsMe/98/ 2000/XP/Server2003 です。Windows95/NT4.0 は接続できません。
Windows95/3.1 からアップグレードした WindowsMe/98 を使用しています。	動作保証できません。WindowsMe/98 をクリーンインストールしたコンピュータを使用してください。
コンピュータが USB インタフェースに対応していません。	デバイスマネージャで USB コントローラが表示されるか確認してください。
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
インターフェースが無効になっています。	プリンタのメニュー設定で [USB] を「ユウコウ」にしてください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB HUB を使用しています。	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に「検索場所の指定」、「場所の指定」が表示されます。	「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。 例：「D:\Drivers\JPN\Win9x」 (ここでは CD-ROM ドライブが D:\ の場合を例にしています)

現象	対処方法
セットアップを中断しました。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
WindowsXP/Me/98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されません。	「セットアップがうまくいかないとき」をご覧ください。(74 ページ)

# 5 ネットワーク接続で Macintosh にセットアップします

---

動作環境 .....	86
ケーブルを接続します .....	87
セットアップします .....	88
プリンタ ドライバを削除するには .....	91
プリンタ ドライバをアップデートするには .....	92
印刷できないときには .....	93



## 動作環境



プリントドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

MacOS9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインターフェースを搭載している機種



- ・日本語以外の OS には対応していません。
- ・MacOS8.0 以前のシステムには対応していません。
- ・同一機種のプリンタを複数台接続すると、デスクトップ・プリンタ Utility に「SP C710」、「SP C710 1」、「SP C710 2」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- ・プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合もあります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- ・MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。
- ・次の機能は使用できません。  
用紙サイズ変更  
ブラックオーバープリント  
極細線の補正  
1枚目を別トレイで印刷  
製本印刷  
ボスター印刷  
色見本印刷  
プリンタオプションの自動取得
- ・黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- ・AppleTalk には対応していません。
- ・「カラー」パネルの「黒の生成」で「黒 (K) トナーのみで生成」を設定しているときは、「プリンタオプション」パネルの「100% の黒は常に黒 (K) トナーで生成する」の設定に関わらず、常に黒 (K) トナーで印刷されます。
- ・共有プリンタ機能には対応していません。



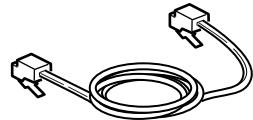
## ケーブルを接続します

### 1 イーサネットケーブルと HUB を準備します。

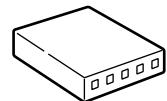


プリンタにイーサネットケーブルと HUB は添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ5、ツイストペアケーブル、ストレート）と HUB を別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉



〈HUB〉



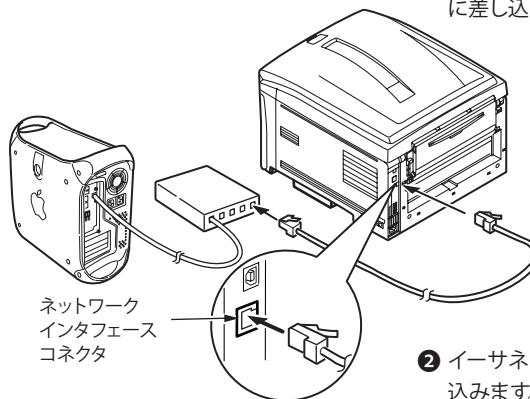
### 2 プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。



電源の切り方は「電源を切ります」(22ページ) をご覧ください。

### 3 プリンタをネットワークに接続します。

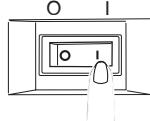
- 1 イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインターフェースコネクタに差し込みます。



- 2 イーサネットケーブルを HUB に差し込みます。

# セットアップします

## 1 プリンタの電源を ON にします。



オンライン

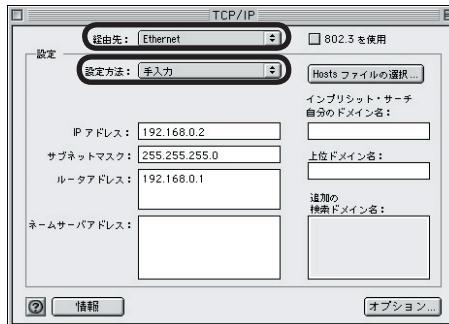
完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。



- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ (DHCP など) は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。

## 2 Macintosh を設定します。

- Macintosh を起動します。
- [アップルメニュー] - [コントロールパネル] - [TCP/IP] を選択します。
- [経由先] - [Ethernet] を選択します。
- [設定方法] - [手入力] を選択し、IP アドレス、サブネットマスク、必要に応じてルーターアドレス、ネームサーバアドレスを入力します。  
DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、[設定方法] - [DHCP サーバを参照] を選択します。



- TCP/IP を閉じます。

### 3 プリンタにIPアドレス等を設定します。



すでにプリンタにIPアドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順4「プリンタドライバをインストールします」(89ページ)へ進みます。

- ① プリンタの電源をONにします。
- ② 「△」スイッチを数回押し、[ネットワークメニュー]を表示します。
- ③ 「OK」スイッチを押します。
- ④ [TCP/IP／ユウコウ \*]と表示されていることを確認します。  
[TCP/IP／ムコウ \*]と表示されている場合は次の設定を行います。
  - ① 「OK」スイッチを押します。
  - ② 「△」スイッチを押し、[TCP/IP／ユウコウ]を表示します。
  - ③ 「OK」スイッチを押し、値の右側に[\*]を付けます。
  - ④ 「戻る」スイッチを押します。
- ⑤ 操作パネルの 「△」スイッチを数回押しして[IPアドレスセッティ]を表示し、 「OK」スイッチを押します。
- ⑥ 操作パネルの 「△」スイッチを1回押して[シドウ]を表示し、 「OK」スイッチを押して、値の右側に[\*]を付けます。
- ⑦ 「戻る」スイッチを押します。
- ⑧ 「△」スイッチを数回押し、[IPアドレス]を表示します。
- ⑨ 「OK」スイッチを押します。
- ⑩ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、IPアドレスの1桁目の値にします。

- ⑪ 「OK」スイッチを押し、次の桁に移動します。⑩と⑪を繰り返して、全ての桁の値を設定します。



- ⑫ 「戻る」スイッチを押します。

以後、⑤～⑫を繰り返し、IPアドレス設定と同様に、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス]を設定します。

- ⑬ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン]にします。

### 4 プリンタドライバをインストールします。

- ・ ウィルス防御ソフトウェアはOFFにしてください。
- ・ システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、Macintoshがハンガアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。
  - ① [アップルメニュー]-[コントロールパネル]-[機能拡張マネージャ]を選択します。
  - ② [セット]を[Mac OS x.x.x 基本](x.x.xはMac OSのバージョン)設定にします。
  - ③ Macintoshを再起動します。
  - ④ 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
  - ⑤ プリンタドライバのインストール後、「機能拡張マネージャ」の[セット]を元の設定に戻して、Macintoshを再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からぬ場合は、「省略時セット」を選択してください。

- ① 「ドライバー&ユーティリティーCD-ROM」をセットします。

- ② [Driver] フォルダを開きます。

- ③ [Installer for Mac OS]をダブルクリックします。

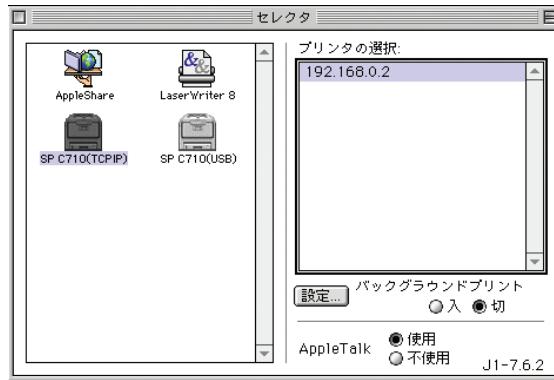


Installer for Mac OS

画面に従い、インストールを行ないます。

## 5 使用するプリンタを選択します。

- ① [アップル] メニューの [セレクタ] を選択します。
- ② [SP C710 (TCP/IP)] アイコンをクリックします。
- ③ 「プリンタの選択」から使用するプリンタの IP アドレスを選択します。



**注!** 「プリンタの選択」に表示された IP アドレスを必ずクリックして選択してください。プリンタ名を選択してからセレクタを閉じないと、デスクトップ・アイコンが作成されず、印刷できません。

- ④ セレクタを閉じます。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。



セレクタを閉じて、デスクトップ上にプリンタアイコンが作成されたことを確認してから印刷してください。

デスクトップ・アイコンの作成が完了しない状態で、セレクタを開いたまま印刷するとプリンタドライバが壊れて、デスクトップ上に多数のプリンタアイコンが作成される場合があります。この場合は、次の手順で復旧してください。

- ① [アップル] メニュー-[コントロールパネル]-[機能拡張マネージャ] で [デスクトップ・プリントモニタ]、[デスクトップ・プリンタ・スプーラ] のチェックを外します。
- ② Macintosh を再起動します。
- ③ デスクトップ上の不要なプリンタアイコンを削除します。
- ④ プリンタドライバを再インストールします。
- ⑤ [機能拡張マネージャ] の [セット] を元に戻します。
- ⑥ Macintosh を再起動します。

# プリンタドライバを削除するには

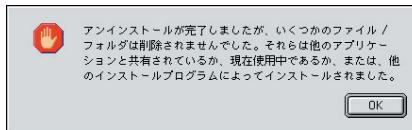
## 1 インストーラで削除(アンインストール)します。



Installer for MacOS



- ① 「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットします。
- ② [Driver] フォルダを開きます。
- ③ [Installer for MacOS] をダブルクリックします。
- ④ 「ライセンス」画面で、[同意する] をクリックします。
- ⑤ 「お読みください」画面で、[続ける] をクリックします。
- ⑥ ▲▼をクリックし、[アンインストール] を選択します。
- ⑦ [アンインストール] をクリックします。  
プリンタドライバのアンインストールが開始されます。



- ⑧ [OK] をクリックします。
- ⑨ [終了] をクリックします。

**注!** ネットワーク接続時プリンタドライバーを削除するには、インストーラを実行する前に Macintosh の再起動を行ってください。  
正常にアンインストールが行われない場合があります。

## 2 デスクトッププリンタアイコンをゴミ箱にドラッグし、空にします。



セレクタ画面が表示されたままではデスクトップ・プリンタ・アイコンは削除できません。必ず画面を閉じてから作業を行ってください。



## プリンタドライバをアップデートするには

- ① プリンタドライバを削除します。詳しくは「プリンタドライバを削除するには」(91 ページ) をご覧ください。
- ② 新しいプリンタドライバをインストールします。詳しくは「セットアップします」(88 ページ) をご覧ください。

5

プリンタドライバをアップデートするには



# 印刷できないときには

## 最初に確認します

### 現象

- LINK 100M ランプ（緑）/LINK 10M ランプ（緑）を確認します。100BASE-TX/10BASE-T で接続している場合にそれぞれ点灯します。点灯しない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ（オレンジ）を確認します。データを受信しているときに点滅します。「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- HUB の LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

## ネットワーク接続が原因の場合

- プリンタの電源が ON になっていることを確認します。
- ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
- 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。HUB との接続にはストレートケーブルを使用します。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON にするとネットワークで接続できないことがあります。

## HUBとの相性が原因の場合

HUB との相性により、通信が安定しない場合があります。

- プリンタの「ハブトノセツゾク」を「10BASE-T HALF」に設定してください。設定方法は以下を参照してください。

- ① 「△」スイッチを数回押し、[ネットワークメニュー] を表示します。
  - ② 「OK」スイッチを押します。
  - ③ 「△」スイッチを数回押し、[ハブトノセツゾク] を表示します。
  - ④ 「OK」スイッチを押します。
  - ⑤ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、「10BASE-T HALF」を表示します。
  - ⑥ 「OK」スイッチを押し、値の右側に [\*] を付けます。
  - ⑦ 「オンライン」スイッチを押し、「オンライン」にします。
- HUB の動作モード（100BASE-TX/10BASE-T、全二重 / 半二重）を「自動切替」から「10BASE-T HALF」にしてください。（設定方法は HUB に付属のマニュアルをご覧ください。）

## それでも問題が解決しない場合

- [アップルメニュー] - [コントロールパネル] - [AppleTalk] で [経由先] が [Ethernet] になっていることを確認します。

5 ネットワーク接続で Macintosh にセットアップします

(MEMO)

5

# 6

# USB 接続で Macintosh にセットアップします

---

動作環境 .....	96
ケーブルを接続します .....	97
セットアップします .....	98
プリンタ ドライバを削除するには .....	100
プリンタ ドライバをアップデートするには .....	101
USB 接続でセットアップできないときには .....	102

## 動作環境

MacOS9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種



- USB 拡張ボードには対応していません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、デスクトップ・プリンタ Utility に「SP C710」、「SP C710 1」、「SP C710 2」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB HUB をご使用になる場合は、コンピュータと直接接続された USB HUB に接続してください。
- プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合があります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。
- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- 次の機能は使用できません。  
用紙サイズ変更  
ブラックオーバープリント  
極細線の補正  
1 枚目を別トレイで印刷  
製本印刷  
ポスター印刷  
色見本印刷  
プリンタオプションの自動取得
- 黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。



• AppleTalk には対応していません。

- 「カラー」パネルの「黒の生成」で「黒 (K) トナーのみで生成」を設定しているときは、「プリンタオプション」パネルの「100% の黒は常に黒 (K) トナーで生成する」の設定に関わらず、常に黒 (K) トナーで印刷されます。
- 共有プリンタ機能には対応していません。



USB インタフェースケーブルは、リコー製「USB2.0 プリンターケーブル」(商品コード: 509600) を推奨します。

# ケーブルを接続します

1

USB ケーブルを準備します。



USB ケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様の USB ケーブルを別途用意してください。



2

プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。



- 電源の切り方は「電源を切ります」(22 ページ) をご覧ください。
- USB ケーブルはコンピュータ、プリンタの電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USB ドライバのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源を OFF にしておきます。

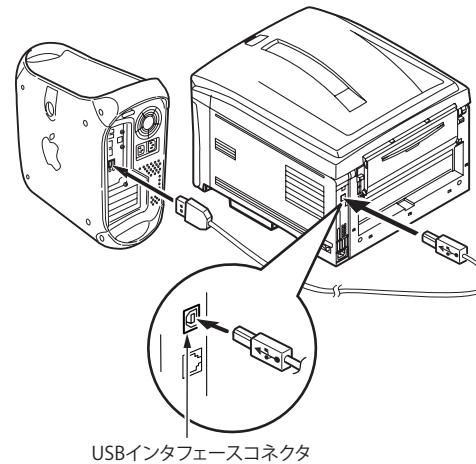
3

USB ケーブルを接続します。

- ① USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。



USB ケーブルをネットワークインターフェースコネクタに差し込むないうよう注意してください。故障の原因となります。



- ② USB ケーブルを Macintosh の USB インタフェースコネクタに差し込みます。

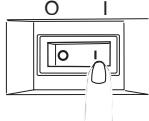
6

ケーブルを接続します



## セットアップします

### 1 プリンタの電源を ON にします。



オンライン

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

### 2 Macintosh を設定します。

6

セットアップします

### 3 プリンタドライバをインストールします。



- ・ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。
- ・システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、Macintosh がハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。

- ① [アップルメニュー]-[コントロールパネル]-[機能拡張マネージャ] を選択します。
- ② [セット] を [Mac OS x.x.x 基本] (x.x.x は Mac OS のバージョン) 設定にします。
- ③ Macintosh を再起動します。
- ④ 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
- ⑤ プリンタドライバのインストール後、[機能拡張マネージャ] の [セット] を元の設定に戻して、Macintosh を再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からぬ場合は、[省略時セット] を選択してください。

- ① 「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットします。
- ② [Driver] フォルダを開きます。
- ③ [Installer for MacOS] をダブルクリックします。



Installer for MacOS

画面に従い、インストールを行ないます。

## 4 使用するプリンタを選択します。

- ① [アップル] メニューの [セレクタ] を選択します。
- ② [SP C710 (USB)] アイコンをクリックします。
- ③ [IPSiO SP C710] を選択します。



**注!** 「プリンタの選択」に表示されたプリンタ名を必ずクリックして選択してください。プリンタ名を選択してからセレクタを閉じないと、デスクトップ・アイコンが作成されず、印刷できません。

- ④ セレクタを閉じます。
- デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。



セレクタを閉じて、デスクトップ上にプリンタアイコンが作成されたことを確認してから印刷してください。

デスクトップ・アイコンの作成が完了しない状態で、セレクタを開いたまま印刷するとプリンタドライバが壊れて、デスクトップ上に多数のプリンタアイコンが作成される場合があります。この場合は、次の手順で復旧してください。

- ① [アップル] メニュー-[コントロールパネル]-[機能拡張マネージャ]で [デスクトップ・プリントモニタ]、[デスクトップ・プリンタ・スプーラ] のチェックを外します。
- ② Macintosh を再起動します。
- ③ デスクトップ上の不要なプリンタアイコンを削除します。
- ④ プリンタドライバを再インストールします。
- ⑤ [機能拡張マネージャ] の [セット] を元に戻します。
- ⑥ Macintosh を再起動します。

## プリンタドライバを削除するには

### 1 インストーラで削除（アンインストール）します。

- ① 「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」をセットします。

- ② [Driver] フォルダを開きます。

- ③ [Installer for MacOS] をダブルクリックします。

- ④ 「ライセンス」画面で、[同意する] をクリックします。

- ⑤ 「お読みください」画面で、[続ける] をクリックします。

- ⑥ ▲▼をクリックし、[アンインストール] を選択します。

- ⑦ [アンインストール] をクリックします。

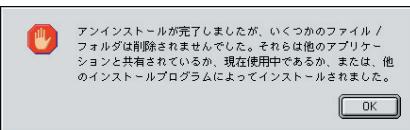


Installer for MacOS



6

プリンタドライバを削除するには



- ⑧ [OK] をクリックします。

- ⑨ [終了] をクリックします。

### 2 デスクトッププリンタアイコンをゴミ箱にドラッグし、空にします。

**注** セレクタ画面が表示されたままではデスクトップ・プリンタ・アイコンは削除できません。必ず画面を閉じてから作業を行ってください。

## プリントドライバをアップデートするには

- ① プリントドライバを削除します。詳しくは「プリントドライバを削除するには」(100 ページ) をご覧ください。
- ② 新しいプリントドライバをインストールします。詳しくは「セットアップします」(98 ページ) をご覧ください。

## USB 接続でセットアップできないときには

現象	対処方法
インターフェースが無効になっています。	プリンタのメニュー設定で[USB] を[ユウコウ]にしてください。 (33 ページ)
MacOS のバージョンが対応していません。	USB 接続できるのは MacOS9.0 以降です。 (96 ページ)
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルを短時間で抜き差ししています。	USB ケーブルを抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB HUB を使用しています。	プリンタと Macintosh を直接接続してみてください。
セットアップを中断しました。	もう一度初めからセットアップしてください。 (98 ページ)

現象	対処方法
プリンタの電源スイッチが OFF になっています。	プリンタの電源を ON にしてください。 (98 ページ)
デスクトッププリンタアイコンに手のマークがついています。	Macintosh のプリンタメニューの [プリント キューの開始] を選択してください。
プリンタドライバが正しくインストールされません。	プリンタドライバを再インストールしてください。 (98 ページ)
[オフライン] になっています。	「オンライン」スイッチを押して、[オンライン]にしてください。

# 7

## ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

---

動作環境 .....	104
ケーブルを接続します .....	105
セットアップします .....	106
プリンタ ドライバを削除するには .....	117
プリンタ ドライバをアップデートするには .....	119
印刷できないときには .....	120



## 動作環境

Mac OS X 10.1～10.5 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインターフェースを搭載している機種



- ・次の機能は使用できません。  
　　とじ代、とじ位置の設定  
　　ウォーターマーク  
　　用紙サイズ変更  
　　ブラックオーバープリント  
　　極細線の補正  
　　1枚目を別トレイで印刷  
　　製本印刷  
　　ポスター印刷  
　　色見本印刷  
　　プリントオプションの自動取得
- ・黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- ・Mac OS X 10.3～10.3.8 では Rendezvous 接続には対応していません。
- ・AppleTalk には対応していません。
- ・Mac OS X 10.1～10.2.3 では、カスタム用紙はサポートされません。
- ・Mac OS X 10.3 以降では両面印刷は「両面印刷」パネルの設定を使用してください。
- ・「カラー」パネルの「黒の生成」で「黒 (K) トナーのみで生成」を設定しているときは、「プリントオプション」パネルの「100%の黒は常に黒 (K) トナーで生成する」の設定に関わらず、常に黒 (K) トナーで印刷されます。
- ・Mac OS X、プリントドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- ・Mac OS X の共有プリント機能には対応していません。

## ケーブルを接続します

### 1 イーサネットケーブルと HUB を準備します。

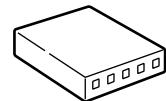


プリンタにイーサネットケーブルと HUB は添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ5、ツイストペアケーブル、ストレート）と HUB を別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉



〈HUB〉



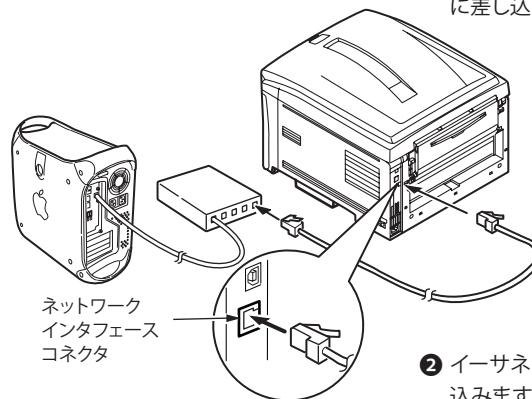
### 2 プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。



電源の切り方は「電源を切ります」(22ページ) をご覧ください。

### 3 プリンタをネットワークに接続します。

- 1 イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインターフェースコネクタに差し込みます。



- 2 イーサネットケーブルを HUB に差し込みます。



## セットアップします

### ネットワーク接続のセットアップについて



- Mac OS X、プリンタドライバをバージョンアップした場合は、動作が本書の記載と異なる場合があります。
- Mac OS X 10.5 のプリンタドライバはリコーのホームページ(<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>) からダウンロードしてください。

### 1 印刷する方法を決めます。

Mac OS X から印刷するためには、TCP/IP を使用する方法、Bonjour (ボンジュール)/Rendezvous (ランデブー) を使用する方法の 2 種類があります。

まず、どちらを利用するか決めます。

印刷する方法	特 長
TCP/IP	リコー製の TCP/IP を使用します。
Bonjour (ボンジュール) Rendezvous (ランデブー)	Mac OS X 10.4 ~ (Mac OS X 10.2 ~ 10.3x 以前では Rendezvous) が標準で持っている機能を使用します。

### 2 セットアップの流れ

TCP/IP

Macintosh に TCP/IP を設定します。

プリンタに IP アドレスを設定します。

プリンタドライバをインストールします。

ネットワークプリンタを作成します。

Bonjour  
Rendezvous

プリンタドライバをインストールします。

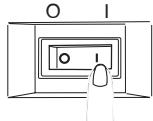
ネットワークプリンタを作成します。

「Bonjour を使用します」(112 ページ) へ進みます。

「TCP/IP プロトコルを利用します」(107 ページ) へ進みます。

## TCP/IP プロトコルを利用します

### 1 プリンタの電源を ON にします。



オンライン

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

### 2 Macintosh を設定します。

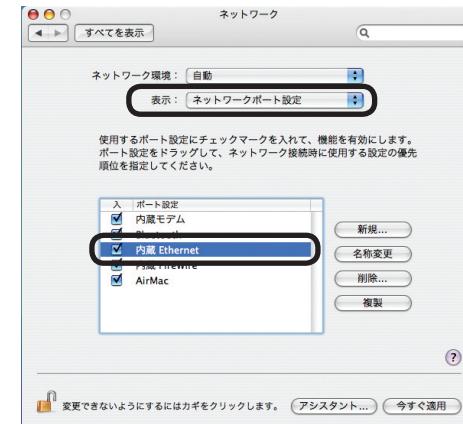
① Macintosh を起動します。

② [システム環境設定] - [ネットワーク] を選択します。



③ [表示] - [ネットワークポート設定] (Mac OS X 10.1.5 以前では [動作中のネットワークポート]) を選択し、[内蔵 Ethernet] にチェックがついていることを確認します。

Mac OS X 10.5 では、「ネットワーク」画面の左エリアで [Ethernet] が選択されていることを確認します。



7

セットアップします

- ④ [表示] - [内蔵 Ethernet] - [TCP/IP] を選択 (Mac OS X 10.5 では「構成」で [手入力] を選択) し、IP アドレス、サブネットマスク、必要に応じてルーター、DNS サーバを入力し、[今すぐ適用] (Mac OS X 10.5 では「適用」) をクリックします。



**メモ** DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、[IPv4 の設定] (Mac OS X 10.5 では「構成」) で [DHCP サーバを参照] (Mac OS X 10.5 では [DHCP サーバを使用]) を選択します。

- 注!**
- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
  - ネットワーク上に存在するサーバ (DHCP など) は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルーターメーカーに確認してください。
  - セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

### 3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

**注!** すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」(109 ページ) へ進みます。

- ① プリンタの電源を ON にします。
- ② 「△」スイッチを数回押し、[ネットワークメニュー] を表示します。
- ③ 「OK」スイッチを押します。
- ④ [TCP/IP／ユウコウ \*] と表示されていることを確認します。  
[TCP/IP／ムコウ \*] と表示されている場合は次の設定を行います。
- ① 「OK」スイッチを押します。
- ② 「△」スイッチを押し、[TCP/IP／ユウコウ] を表示します。
- ③ 「OK」スイッチを押し、値の右側に [\*] を付けます。
- ④ 「戻る」スイッチを押します。
- ⑤ 操作パネルの 「△」スイッチを数回押しして [IP アドレス セッティ] を表示し、 「OK」スイッチを押します。
- ⑥ 操作パネルの 「△」スイッチを 1 回押して [シュドウ] を表示し、 「OK」スイッチを押して、値の右側に [\*] を付けます。
- ⑦ 「戻る」スイッチを押します。
- ⑧ 「△」スイッチを数回押し、[IP アドレス] を表示します。
- ⑨ 「OK」スイッチを押します。
- ⑩ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、IP アドレスの 1 術目の値にします。

11 「OK」スイッチを押し、次の桁に移動します。10と11を繰り返して、全ての桁の値を設定します。

12 「戻る」スイッチを押します。

以後、5～12を繰り返し、IP アドレス設定と同様に、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] を設定します。

13 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

## 4 プリンタドライバをインストールします。

**注!** ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

1 「ドライバー&ユーティリティ CD-ROM」を Macintosh にセットします。Mac OS X 10.5 のプリンタドライバは、リコーのホームページからダウンロードします。

2 [RICOH] アイコンをダブルクリックします。Mac OS X 10.5 ではダウンロードした dmg ファイルをダブルクリックします。

3 [Driver] フォルダ (Mac OS X 10.5 では [SP\_C710-MX-DRV-110] フォルダ) 内の [Installer for Mac OS X] をダブルクリックします。



4 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。



画面に従い、インストールを行ないます。

## 5 プリンタを設定します。

### ■Mac OS X 10.5以前の場合

プリンタ設定ユーティリティで設定します。

**注!** プリンタ設定ユーティリティ (Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center) が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

1 ハードディスクの [アプリケーション] - [ユーティリティ] フォルダ内の [プリンタ設定ユーティリティ] (Mac OS X 10.2 では [アプリケーション] - [ユーティリティ] フォルダ内の [プリントセンター]、Mac OS X 10.1.5 以前では [Applications]-[Utilities] フォルダ内の [Print Center]) をダブルクリックします。

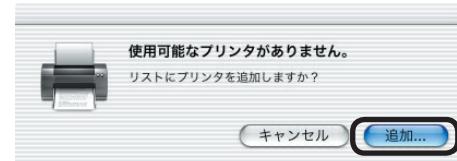


プリンタ設定ユーティリティ

2 [追加] (Mac OS X 10.1.5 以前の場合は [プリンタを追加]) をクリックします。



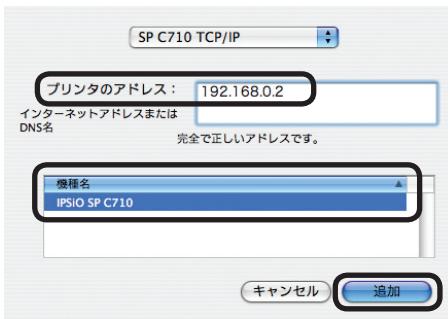
**メモ** 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、[追加] をクリックします。



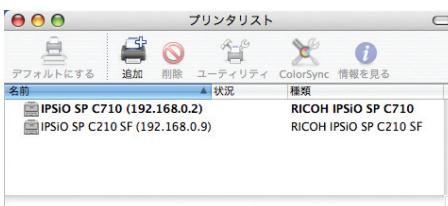
- ③ Mac OS X 10.4 以降では「ほかのプリンタ」をクリックし「SP C710 TCP/IP」を選択します。Mac OS X 10.3 以前では「SP C710 TCP/IP」を選択します。



- ④ 機種名のリストの中から「IPSO SP C710」を選択します。プリンタの IP アドレスを入力し、「追加」をクリックします。



- ⑤ 「[プリンタリスト]」に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、「[プリンタ設定ユーティリティ]」を閉じます。



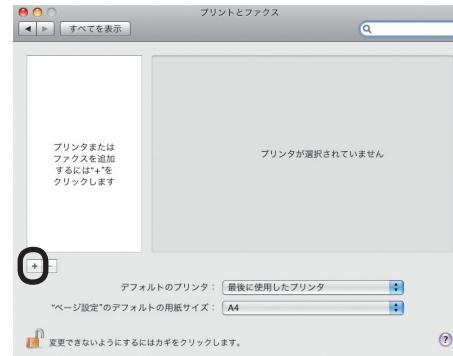
## ■Mac OS X 10.5 の場合

「[プリントとファックス]」で設定します。

- ① [システム環境設定] - [プリントとファックス] を選択します。



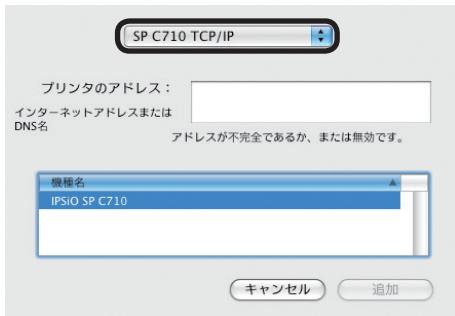
- ② [+] をクリックします。



- ③ [ほかのプリンタ] をクリックします。



- ④ [SP C710 TCP/IP] を選択します。



- ⑤ 機種名のリストの中から [IPSiO SP C710] を選択し、プリンタのIPアドレスを入力して [追加] をクリックします。



- ⑥ [プリントとファックス] に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、[プリントとファックス] を閉じます。



## 6 設定を確認します。

- ① テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。
- ② [ファイル] - [ページ設定] を開きます。
- ③ [対象プリンタ] (Mac OS X 10.1.5 以前では [フォーマット]) で追加したプリンタ名を選択します。
- ④ [対象プリンタ] メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。



7

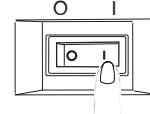
セットアップします

## Bonjour (Rendezvous) を利用します



Mac OS X 10.3 ~ 10.3.8 では使用できません。

### 1 プリンタの電源を ON にします。



オンライン

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

### 2 Macintosh を設定します。

- ① Macintosh を起動します。
- ② [システム環境設定] - [ネットワーク] を選択します。
- ③ [表示] - [ネットワークポート設定] (Mac OS X 10.1.5 以前では [動作中のネットワークポート]) を選択し、[内蔵 Ethernet] にチェックがついていることを確認します。

Mac OS X 10.5 では、「ネットワーク」画面の左エリアで [Ethernet] が選択されていることを確認します。

## 3 プリンタドライバをインストールします。

**注!** ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

- ① 「ドライバー&ユーティリティ CD-ROM」を Macintosh にセットします。  
Mac OS X 10.5 のプリンタドライバは、リコーのホームページからダウンロードします。
- ② [RICOH] アイコンをダブルクリックします。  
Mac OS X 10.5 ではダウンロードした dmg ファイルをダブルクリックします。
- ③ [Driver] フォルダ (Mac OS X 10.5 では[SP\_C710-MX-DRV-110] フォルダ) 内の[Installer for Mac OS X] をダブルクリックします。



- ④ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。



画面に従い、インストールを行ないます。

## 4 プリンタを設定します。

### ■Mac OS X 10.5以前の場合

プリンタ設定ユーティリティで設定します。

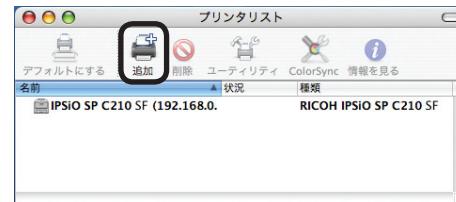
**注!** プリンタ設定ユーティリティ (Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center) が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

- ① ハードディスクの [アプリケーション] - [ユーティリティ] フォルダ内の [プリンタ設定ユーティリティ] (Mac OS X 10.2 では [アプリケーション] - [ユーティリティ] フォルダ内の [プリントセンター]) をダブルクリックします。

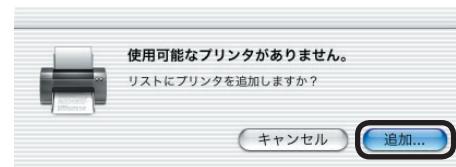


プリンタ設定ユーティリティ

- ② [追加] をクリックします。



**メモ** 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、[追加] をクリックします。



- ③ Mac OS X 10.3 以前では [Rendezvous] を選択します。



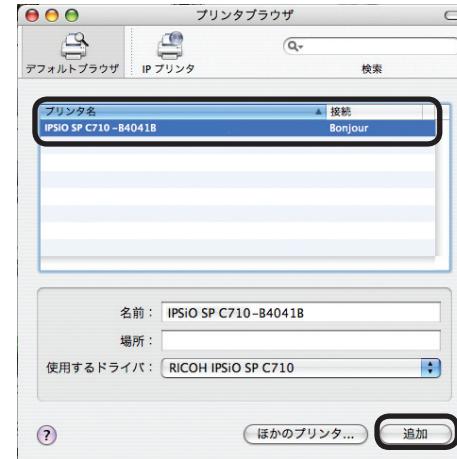
- ④ 使用するプリンタを追加します。

- Mac OS X 10.4 以降の場合

一覧に表示された [プリンタ名] ([接続] が "Bonjour") を確認し、[使用するドライバ] のポップアップメニューで「RICOH IPSIO SP C710」を選択します。一覧から該当の [プリンタ名] を選択し、[追加] をクリックします。

- Mac OS X 10.3 以前の場合

一覧に表示された [名前] を確認し、[プリンタの機種] のポップアップメニューで「RICOH IPSIO SP C710」を選択します。一覧から該当のプリンタ名を選択し、[追加] をクリックします。



メモ

- プリンタ名は「IPSiO SP C710」+「イーサネットアドレスの下 6 桁」です。
- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報 (Network Information) に表示されています。ネットワークの設定情報 (Network Information) については、「メニュー「マップ印刷をします」(23 ページ) をご覧ください。

- ⑤ [プリンタリスト] に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、[プリンタ設定ユーティリティ] を閉じます。



## ■Mac OS X 10.5の場合

「プリントとファクス」で設定します。

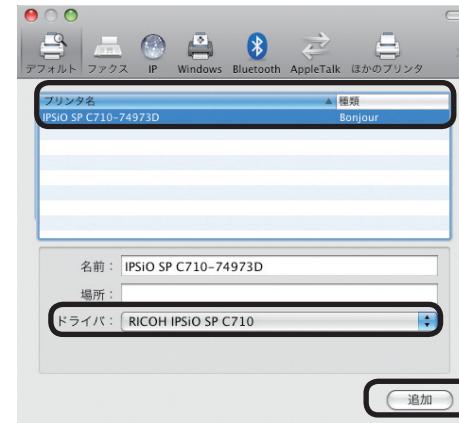
- ① [システム環境設定] - [プリントとファクス] を選択します。



- ② [+] をクリックします。



- ③ デフォルトの画面で一覧に表示された[プリンタ名]（[種類] が“Bonjour”）を確認します。[ドライバ] のポップアップメニューで [RICOH IPSiO SP C710] を選択し、[追加] をクリックします。



### メモ

- ・プリンタ名は「IPSiO SP C710」+「イーサネットアドレスの下6桁」です。
- ・イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報 (Network Information) に表示されています。ネットワークの設定情報 (Network Information) については、「メニュー「マップ印刷をします」(23ページ) をご覧ください。

- ④ [プリントとファクス] に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、[プリントとファクス] を閉じます。



7

セットアップします

## 5 設定を確認します。

- ① テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。
- ② [ファイル] - [ページ設定] を開きます。
- ③ [対象プリンタ] で追加したプリンタ名を選択します。
- ④ [対象プリンタ] メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。



# プリントドライバを削除するには

## 1 プリント名を削除します。

### ■Mac OS X 10.5以前の場合

プリントリストからプリント名を削除します。



① ハードディスクの「[アプリケーション]-[ユーティリティ] フォルダ内の「[プリンタ設定ユーティリティ]」(Mac OS X 10.2では「[アプリケーション]-[ユーティリティ] フォルダ内の「[プリントセンター]」、Mac OS X 10.1.5以前では「[Applications]-[Utilities] フォルダ内の「[Print Center]」)をダブルクリックします。

② プリント名を選択し、[削除]をクリックします。

③ [プリンタリスト]を閉じます。

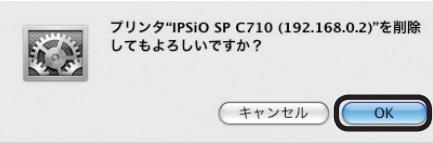
### ■Mac OS X 10.5の場合

「プリンタとファックス」からプリント名を削除します。



① [システム環境設定]-[プリントとファックス]を選択します。

② プリント名を選択し、[-]をクリックします。



③ [OK]をクリックし、[プリントとファックス]を閉じます。

## 2 インストーラで削除（アンインストール）します。



- ① 「ドライバー & ユーティリティ CD-ROM」を Macintosh にセットします。

Mac OS X 10.5 の場合は、インストール時にリコーのホームページからダウンロードした dmg ファイルをクリックして、手順④へ進みます。

- ② [RICOH] アイコンをダブルクリックします。

- ③ [Driver] フォルダを開きます。

- ④ [Installer for Mac OS X] をダブルクリックします。

- ⑤ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

- ⑥ 「ライセンス」画面で、[同意する] をクリックします。

- ⑦ 「お読みください」画面で、[続ける] をクリックします。

- ⑧ ▲ をクリックし、[アンインストール] を選択します。

- ⑨ [アンインストール] をクリックします。

プリントドライバの削除が行われます。

- ⑩ [終了] をクリックします。





## プリンタドライバをアップデートするには

- ① [プリンタ設定ユーティリティ] - [プリンタリスト] (Mac OS X 10.5 の場合は、[システム環境設定] - [プリントとファクス]) のプリンタ名を削除し、インストーラでプリンタドライバをアンインストールします。詳しくは「プリンタドライバを削除するには」(117 ページ) をご覧ください。
- ② プリンタドライバを再インストールします。詳しくは「セットアップします」(106 ページ) をご覧ください。

# 印 刷 で き な い と き に は

## 最 初 に 確 認 し ま す

### 現 象

- LINK 100M ランプ(緑)/LINK 10M ランプ(緑)を確認します。100BASE-TX/10BASE-Tで接続している場合にそれぞれ点灯します。点灯していない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ(橙)を確認します。データを受信しているときに点滅します。「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- HUB の LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

### ネットワーク接続が原因の場合

- 7
- 印 刷 で き な い と き に は
- プリンタの電源が ON になっていることを確認します。
  - ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
  - 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類が存在します。HUBとの接続にはストレートケーブルを使用します。
  - ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON にするとネットワークで接続できないことがあります。

### HUBとの相性が原因の場合

- HUBとの相性により、通信が安定しない場合があります。
- プリンタの「ハブトノセツゾク」を「10BASE-T HALF」に設定してください。設定方法は以下を参照してください。

- ①  「△」スイッチを数回押し、「ネットワークメニュー」を表示します。

- ②  「OK」スイッチを押します。

- ③  「△」スイッチを数回押し、「ハブトノセツゾク」を表示します。

- ④  「OK」スイッチを押します。

- ⑤  「△」スイッチまたは  「▽」スイッチを数回押し、「10BASE-T HALF」を表示します。

- ⑥  「設定」スイッチを押し、値の右側に [\*] を付けます。

- ⑦  「オンライン」スイッチを押し、「オンライン」にします。

- HUBの動作モード(100BASE-TX/10BASE-T、全二重/半二重)を「自動切替」から「10BASE-T HALF」にしてください。(設定方法は HUB に付属のマニュアルをご覧ください。)

### そ れ で も 問 題 が 解 決 し な い 場 合

- [アップルメニュー]-[システム環境設定]-[インターネットとネットワーク]-[ネットワーク]-[表示]-[ネットワークポート設定]で[内蔵 Ethernet]にチェックがついていることを確認します。

# **8** USB 接続で Mac OS X にセットアップします

---

動作環境 .....	122
ケーブルを接続します .....	123
セットアップします .....	124
プリンタドライバを削除するには .....	129
プリンタドライバをアップデートするには .....	131
USB 接続でセットアップできないときには .....	132



## 動作環境

Mac OS X 10.1～10.5 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種



- ・次の機能は使用できません。  
　　とじ代、とじ位置の設定  
　　ウォーターマーク  
　　用紙サイズ変更  
　　ブラックオーバープリント  
　　極細線の補正  
　　1枚目を別トレイで印刷  
　　製本印刷  
　　ポスター印刷  
　　色見本印刷  
　　プリントオプションの自動取得
- ・黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- ・カスタム用紙は、Mac OS X 10.2.3 以前では使用できません。
- ・Mac OS X 10.3 以降では両面印刷は「両面印刷」パネルの設定を使用してください。
- ・「カラー」パネルの「黒の生成」で「黒(K)トナーのみで生成」を設定しているときは、「プリントオプション」パネルの「100%の黒は常に黒(K)トナーで生成する」の設定に関わらず、常に黒(K)トナーで印刷されます。
- ・Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。



USB インタフェースケーブルは、リコー製「USB2.0 プリンターケーブル」(商品コード: 509600) を推奨します。

## ケーブルを接続します

1

USB ケーブルを準備します。



USB ケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様の USB ケーブルを別途用意してください。



2

プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。



電源の切り方は「電源を切ります」(22 ページ) をご覧ください。

3

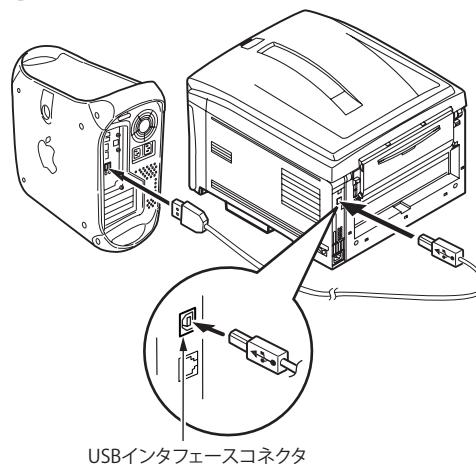
USB ケーブルを接続します。

① USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。



USB ケーブルをネットワークインターフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。  
故障の原因となります。

② USB ケーブルを Macintosh の USB インタフェースコネクタに差し込みます。



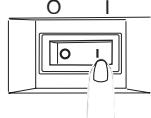
8

ケーブルを接続します



## セットアップします

- 1 プリンタの電源を ON にします。



オンライン

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

- 2 Macintosh を起動します。

8

セットアップします

- 3 プリンタドライバをインストールします。



注! ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

- ① 「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」を Macintosh にセットします。  
Mac OS X 10.5 のプリンタドライバは、リコーのホームページからダウンロードします。
- ② [RICOH] アイコンをダブルクリックします。  
Mac OS X 10.5 ではダウンロードした dmg ファイルをダブルクリックします。
- ③ [Driver] フォルダ (Mac OS X 10.5 では[SP\_C710-MX-DRV-110] フォルダ) 内の [Installer for Mac OS X] をダブルクリックします。



Installer for Mac OSX

- ④ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。



画面に従い、インストールを行ないます。

## 4 プリンタを設定します。

### ■Mac OS X 10.5以前の場合

プリンタ設定ユーティリティで設定します。



プリンタ設定ユーティリティ (Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center) が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

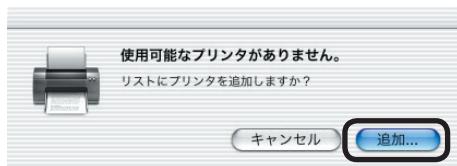
- ① ハードディスクの [アプリケーション] - [ユーティリティ] フォルダ内の [プリンタ設定ユーティリティ] (Mac OS X 10.2 では [アプリケーション] - [ユーティリティ] フォルダ内の [プリントセンター]、Mac OS X 10.1.5 以前では [Applications] - [Utilities] フォルダ内の [Print Center]) をダブルクリックします。



- ② [追加] (Mac OS X 10.1.5 以前の場合は [プリンタを追加]) をクリックします。



新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、[追加] をクリックします。



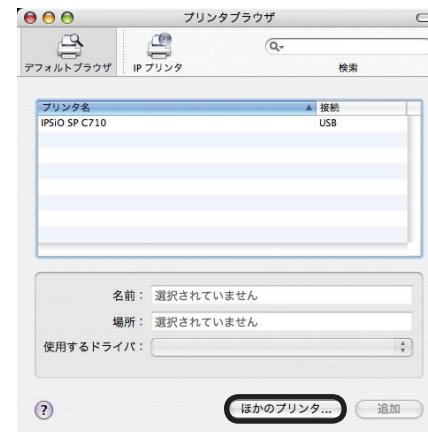
インストールしようとしているプリンタの名前がすでに表示されている場合は、プリンタ名を選択して [削除] をクリックします。



- ③ プリンタのリストを表示します。

- Mac OS X 10.4 以降の場合

プリンタブラウザ画面で [ほかのプリンタ] をクリックし、表示された画面のポップアップメニューで [SP C710 USB] を選択します。



- Mac OS X 10.3 以前の場合

ポップアップメニューで [SP C710 USB] を選択します。

④ 使用するプリンタを選択します。

プリンタのリストから使用するプリンタを選択して [追加] をクリックします。



⑤ [プリンタリスト] に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、[プリンタ設定ユーティリティ] を閉じます。



■Mac OS X 10.5の場合

「プリントとファクス」で設定します。

① [システム環境設定] - [プリントとファクス] を選択します。



② [+] をクリックします。



③ [ほかのプリンタ] をクリックします。



④ [SP C710 USB] を選択します。



⑤ 機種名のリストの中から [IPSiO SP C710] を選択し、[追加] をクリックします。



⑥ [プリントとファックス] に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、[プリントとファックス] を閉じます。



## 5 設定を確認します。

- ① テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。
- ② [ファイル] - [ページ設定] を開きます。
- ③ [対象プリンタ] (Mac OS X 10.1.5 以前では [フォーマット]) で追加したプリンタ名を選択します。
- ④ [対象プリンタ] メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。



8

セットアップします

# プリントドライバを削除するには

## 1 プリント名を削除します。

### ■Mac OS X 10.5以前の場合

プリントリストからプリント名を削除します。



- ① ハードディスクの [アプリケーション]-[ユーティリティ] フォルダ内の [プリント設定ユーティリティ] (Mac OS X 10.2 では [アプリケーション]-[ユーティリティ] フォルダ内の [プリントセンタ]、Mac OS X 10.1.5 以前では [Applications]-[Utilities] フォルダ内の [Print Center]) をダブルクリックします。

- ② [IPSiO SP C710] を選択し、[削除] をクリックします。

- ③ [プリントリスト] を閉じます。

### ■Mac OS X 10.5の場合

「プリントとファックス」からプリント名を削除します。



- ① [システム環境設定] - [プリントとファックス] を選択します。

- ② プリント名を選択し、[-] をクリックします。

- ③ [OK] をクリックし、[プリントとファックス] を閉じます。

## 2 インストーラで削除（アンインストール）します。



- ① 「ドライバー&ユーティリティー CD-ROM」を Macintosh にセットします。

Mac OS X 10.5 の場合は、インストール時にリコーのホームページからダウンロードした dmg ファイルをクリックして、手順④へ進みます。

- ② [RICOH] アイコンをダブルクリックします。

- ③ [Driver] フォルダを開きます。

- ④ [Installer for Mac OS X] をダブルクリックします。

- ⑤ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

- ⑥ 「ライセンス」画面で、[同意する] をクリックします。

- ⑦ 「お読みください」画面で、[続ける] をクリックします。

- ⑧ ▲ をクリックし、[アンインストール] を選択します。

- ⑨ [アンインストール] をクリックします。

プリンタドライバの削除が行われます。

- ⑩ [終了] をクリックします。



## プリントドライバをアップデートするには

- ① [プリント設定ユーティリティ] - [プリントリスト] (Mac OS X 10.5 の場合は、[システム環境設定] - [プリントとファクス]) のプリント名を削除し、インストーラでプリントドライバをアンインストールします。詳しくは「プリントドライバを削除するには」(129 ページ) をご覧ください。
- ② プリントドライバを再インストールします。詳しくは「セットアップします」(124 ページ) をご覧ください。

## USB 接続でセットアップできないときには

現 象	対処方法
インターフェースが無効になっています。	プリンタのメニュー設定で[USB] を[ユウコウ]にしてください。(33 ページ)
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルを短時間で抜き差ししています。	USB ケーブルを抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB HUB を使用しています。	プリンタと Macintosh を直接接続してみてください。
セットアップを中断しました。	もう一度初めからセットアップしてください。(124 ページ)
プリンタの電源スイッチが OFF になっています。	プリンタの電源を ON してください。(124 ページ)
プリンタドライバが正しくインストールされていません。	プリンタドライバを再インストールしてください。(124 ページ)
[オフライン] になっています。	「オンライン」スイッチを押して、[オンライン]にしてください。

# 9 印刷します

---

使用できる用紙 .....	134
用紙の保管方法 .....	137
給紙方法と排出方法を決めます .....	138
メディアウェイトとメディアタイプを設定します .....	139
印刷します .....	141
マルチパーパストレイ (MP トレイ手差し) から用紙サイズ設定なしで印刷する.....	149



## 使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

### 用紙の種類、サイズ、厚さについて



用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があります。プリンタのメニュー設定の「[メディアウェイト]」、「[メディアタイプ]」で設定する内容が異なります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」(138 ページ) と「[メディアウェイト]と[メディアタイプ]を設定します」(139 ページ) をご覧ください。

種類	サイズ	単位: mm (インチ)	厚さ
普通紙	A3	297 × 420	連量 55 ~ 172 kg (64 ~ 200 g/m <sup>2</sup> )
	A4	210 × 297	両面印刷 (オプション) の場合、連量 55 ~ 90 kg (64 ~ 105 g/m <sup>2</sup> )
	A5	148 × 210	使用できる用紙サイズは、「A3、A4、A5、B4、B5、レター、リーガル (13 インチ)、リーガル (13.5 インチ)、リーガル (14 インチ)、エグゼクティブ」です。
	A6	105 × 148	
	B4	257 × 364	
	B5	182 × 257	
	レター	215.9 × 279.4 (8.5 × 11)	
	リーガル (13 インチ)	215.9 × 330.2 (8.5 × 13)	
	リーガル (13.5 インチ)	215.9 × 342.9 (8.5 × 13.5)	
	リーガル (14 インチ)	215.9 × 355.6 (8.5 × 14)	
	エグゼクティブ	184.2 × 266.7 (7.25 × 10.5)	
	カスタム	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙カセット (トレイ 1) 幅 105 ~ 297、長さ 148, 182 ~ 420</li> <li>セカンドトレイユニット (オプション) 幅 148 ~ 297、長さ 182 ~ 420</li> <li>マルチパーパストレイ (MP トレイ手差し) 幅 64 ~ 297、長さ 105 ~ 420</li> <li>両面印刷 (オプション) 幅 148 ~ 297、長さ 182 ~ 420</li> </ul>	連量 55 ~ 172 kg (64 ~ 200 g/m <sup>2</sup> )
	はがき	100 × 148	郵便はがき
	往復はがき	148 × 200	
封筒	長形 3 号	120 × 235	85g/m <sup>2</sup> の紙を使用したもの
	洋形 0 号	120 × 235	
	洋形 4 号	105 × 235	
	角形 2 号	240 × 332	
	角形 3 号	216 × 277	
	Com-10	104.8 × 241.3 (4.125 × 9.5)	
	DL	110 × 220 (4.33 × 8.66)	24lb の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	C5	162 × 229 (6.38 × 9.02)	
	C4	229 × 324 (9.02 × 12.76)	
ラベル紙	A4	210 × 297	0.1 ~ 0.2 mm

## 普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙（リコー製）： リコピ- PPC 用紙 タイプ 6200  
リコピ- PPC 用紙 タイプ 6000<70W>  
リコピ- PPC 用紙 タイプ 6000<58W>
- 用紙の厚さが連量 55 ~ 172kg (64 ~ 200g/m<sup>2</sup>) の用紙
- 電子写真プリンタ用紙（トナーを用いるプリンタで使用する用紙です）
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）  
カラー電子写真プリンタ用紙、カラー電子写真コピー紙を推奨します。
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）  
推奨再生紙（リコー製）：マイリサイクルペーパー FC  
マイリサイクルペーパー 100  
再生紙では、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンタ再生紙であることを確認の上、使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（210度）のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 热転写プリンタ用紙、インクジェット専用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など
- ジェルジェット専用紙
- 写真用の年賀状、インクジェット用の年賀状
- 他のプリンタで一度印刷した用紙



- プリンタに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙つまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。
- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙つまりが起こることがあります。
- マルチパーパストレイ（MP トレイ手差し）で印刷するとシワが出ることがあります。
- 電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。

## はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 郵便はがき、および折っていない往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用郵便はがき
- 2mm 以上反りがあるはがき
- 切手の貼つてあるはがき
- 写真加工してあるはがき



- 印刷後は反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。

## 封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- ・ 推奨封筒：レーザー封筒長3 ホワイト（ハート製）
- ・ クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式 PPC 用紙で作られた封筒
- ・ 坪量 85g/m<sup>2</sup> の紙を使用した封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- ・ 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- ・ 内袋のある二重封筒
- ・ とめ金、ボタン、窓のある封筒
- ・ フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- ・ シワや反りのある封筒
- ・ 切手の貼つてある封筒
- ・ 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒



- ・ 印刷後は反りやシワが発生することがあります。
- ・ 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- ・ トナーの定着が低下することがあります。
- ・ 封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分）のまわり約 5mm は印刷品位が低下することがあります。
- ・ 封筒に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。
- ・ 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

## ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- ・ 推奨紙（リコー製）：リコピ一 PPC 用紙 タイプ SA
- ・ 用紙サイズは A4、レターのみ
- ・ 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用のラベル紙
- ・ プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- ・ 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- ・ 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが 0.1 ~ 0.2mm のラベル紙
- ・ 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出しているラベル紙



- ・ 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- ・ トナーの定着が低下することがあります。
- ・ ラベル紙の先端に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。
- ・ 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

## 用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度 20°C、湿度 50% RH の環境

次のような場所はさけてください

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

 長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

# 給紙方法と排出方法を決めます

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。次の手順で全ての条件を満足する方法を確認してください。

用紙の仕様については、「使用できる用紙」(134 ページ)をご覧ください。

## 1 用紙の種類、厚さ、サイズから給紙方法と排出方法を確認します。

- ◎：片面、両面印刷<sup>\*2</sup>とも使用できます
- ：片面印刷のみ使用できます
- △：一部のサイズで使用できます（片面印刷、両面印刷とも）
- △：一部のサイズで使用できます（片面印刷のみ）
- ×：使用できません

種類	厚さ	サイズ	給紙方法		排出方法	
			用紙カセット <sup>*1</sup>		マルチパーパス	フェイスアップ
			トレイ 1	トレイ 2 <sup>*2</sup> (MP トレイ手差し) (表排出)	トレイ	フェイスダウン (裏排出)
普通紙 <sup>*7</sup>	連量 55 ~ 70kg (64 ~ 82g/m <sup>2</sup> )	A3, A4, A5 B4, B5, レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	○	○
		カスタム <sup>*3</sup>	△ <sup>*4</sup>	△ <sup>*5</sup>	△	△ <sup>*4</sup>
	連量 71 ~ 90kg (83 ~ 105g/m <sup>2</sup> )	A3, A4, A5 B4, B5, レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	○	○
		カスタム <sup>*3</sup>	△ <sup>*4</sup>	△ <sup>*5</sup>	△	△ <sup>*4</sup>
	連量 91 ~ 103kg (106 ~ 120g/m <sup>2</sup> )	A3, A4, A5 B4, B5, レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ	○	○	○	○
		A6	○	×	○	○
		カスタム <sup>*3</sup>	△ <sup>*4</sup>	△ <sup>*5</sup>	○	△ <sup>*4</sup>

種類	厚さ	サイズ	給紙方法		排出方法	
			用紙カセット <sup>*1</sup>		マルチパーパス	フェイスアップ
			トレイ 1	トレイ 2 <sup>*2</sup> (MP トレイ手差し) (表排出)	トレイ	フェイスダウン (裏排出)
普通紙 <sup>*7</sup>	連量 104 ~ 151kg (121 ~ 176g/m <sup>2</sup> )	A3, A4, A5 B4, B5, レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ	×	○	○	○
		A6	×	×	○	○
		カスタム <sup>*3</sup>	×	△ <sup>*5</sup>	○	○
	連量 152 ~ 172kg (177 ~ 200g/m <sup>2</sup> )	A3, A4, A5 B4, B5, レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ	×	×	○	○
		A6	×	×	○	○
		カスタム <sup>*3</sup>	×	×	○	○
	はがき <sup>*6</sup>	—	はがき、往復はがき	×	○	○
		封筒 <sup>*6*7</sup>	封筒 (長形 3 号) 封筒 (洋形 0 号) 封筒 (洋形 4 号) 封筒 (角形 2 号) <sup>*8</sup> 封筒 (角形 3 号) Com-10, DL C5, C4, Monarch	×	×	○
		ラベル紙 <sup>*6</sup>	—	A4, レター	×	○

\*1：上から順にトレイ 1、トレイ 2 (セカンドトレイユニット) となります。

\*2：トレイ 2 (セカンドトレイユニット) 両面印刷はオプションです。

\*3：カスタムは幅 64 ~ 297mm、長さ 105 ~ 420mm です。両面印刷可能なサイズは幅 148 ~ 297mm、長さ 182 ~ 420mm です。Mac OS X 10.0 ~ 10.2.2 ではカスタム用紙はサポートされません。

\*4：幅 105 ~ 297mm、長さ 148mm, 182 ~ 420mm です。

\*5：幅 148 ~ 297mm、長さ 182 ~ 420mm です。

\*6：はがき、封筒、ラベル紙を設定すると印刷速度が遅くなります。

\*7：高温多湿により波打ちが発生した用紙は使用しないでください。(用紙にシワが発生することがあります。)

\*8：角形 2 号の封筒は、マルチパーパストレイ (MP トレイ手差し) から必ず 1 枚ずつ給紙してください。



用紙サイズを A6、A5 サイズおよび用紙幅が 148mm (A5 幅) 以下を設定すると、印刷速度が遅くなります。

# メディアウェイトとメディアタイプを設定します

プリンタの操作パネルでメディアウェイト、メディアタイプを設定します。  
メディアウェイトは用紙の厚さ、メディアタイプは用紙の種類に関する設定です。



- ・ メディアウェイト、メディアタイプを適切な値に設定しないと印刷品質が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。
- ・ 用紙の種類と厚さにより、設定が必要な項目や設定値が異なります。

1

用紙の種類と厚さから、メディアウェイト、メディアタイプの設定値を確認します。

種類	厚さ	プリンタドライバの [用紙厚]の設定 <sup>*2</sup>	操作パネルの設定値	
			メディアウェイト (用紙の厚さ)	メディアタイプ (用紙の種類) <sup>*1</sup>
普通紙 <sup>*3</sup>	55 ~ 70kg (64 ~ 82g/m <sup>2</sup> )	普通紙	フツウシ	フツウシ
	71 ~ 90kg (83 ~ 105g/m <sup>2</sup> )	厚い紙	アツイカミ	
	91 ~ 110kg (106 ~ 128g/m <sup>2</sup> )	より厚い紙	ヨリアツイカミ	
	111 ~ 172kg (129 ~ 200g/m <sup>2</sup> )	ごく厚い紙	ゴケアツイカミ	
はがき <sup>*4</sup>	—	—	—	—
封筒 <sup>*4</sup>	—	—	—	—
ラベル紙	0.1 ~ 0.17mm 未満	ラベル紙1	ヨリアツイカミ	ラベルシ
	0.17 ~ 0.2mm	ラベル紙2	ゴケアツイカミ	

<sup>\*1</sup>: メディアタイプの工場出荷時の設定は「フツウシ」です。

<sup>\*2</sup>: 用紙の厚さ・種類は操作パネルとプリンタドライバで設定することができます。プリンタドライバで設定した場合は、プリンタドライバ設定が優先されます。プリンタドライバの「給紙方法」で「自動選択」が選択されている場合、または「用紙厚」で「プリンタ設定」が選択されている場合は、操作パネルの設定で印刷します。

<sup>\*3</sup>: 両面印刷できる用紙の厚さは連量 55 ~ 90kg (64 ~ 105g/m<sup>2</sup>) です。

<sup>\*4</sup>: はがき、封筒はメディアウェイト、メディアタイプの設定の必要はありません。



メディアウェイトの「ヨリアツイカミ」、「ゴケアツイカミ」、メディアタイプの「ラベルシ」を設定すると、印刷速度が遅くなります。

9

メディアウェイトと  
メディアタイプを設定します

## 2 操作パネルでメディアウェイトを設定します。



- ・プリンタドライバでメディアウェイトを設定した場合は、操作パネルで以下の設定を行う必要はありません。
- ・メディアウェイトは、給紙するトレイごとに設定してください。
- ・はがき、封筒は設定の必要はありません。

ここでは、トレイ1で普通紙(連量70kg紙)に印刷するときの設定手順([トレイ1 メディアウェイト]を[アツイカミ]に設定します)を説明します。

- ① 「△」スイッチを数回押し、[メディア メニュー]を表示します。
- ② 「OK」スイッチを押します。
- ③ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[トレイ1 メディアウェイト]を表示します。
- ④ 「OK」スイッチを押します。
- ⑤ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[アツイカミ]を表示します。
- ⑥ 「OK」スイッチを押し、設定値の右側に「\*」を付けます。
- ⑦ 「オンライン」スイッチを押し、「オンライン」にします。

## 3 操作パネルでメディアタイプを設定します。



- ・プリンタドライバでメディアタイプを設定した場合は、操作パネルで以下の設定を行う必要はありません。
- ・メディアタイプの工場出荷時の設定は[ツツウシ]です。普通紙に印刷する場合はそのまま使用してください。
- ・メディアタイプは、給紙するトレイごとに設定してください。
- ・ラベル紙は必ず設定してください。
- ・はがき、封筒は設定の必要はありません。
- ・メディアタイプは[ツツウシ]、[ラベルシ]以外は設定しないでください。

ここでは、マルチパーストレイ(MPトレイ手差し)でラベル紙に印刷するときの設定手順([MPトレイ メディアタイプ]を[ラベルシ]に設定します)を説明します。

- ① 「△」スイッチを数回押し、[メディア メニュー]を表示します。
- ② 「OK」スイッチを押します。
- ③ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[MPトレイ メディアタイプ]を表示します。
- ④ 「OK」スイッチを押します。
- ⑤ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[ラベルシ]を表示します。
- ⑥ 「OK」スイッチを押し、設定値の右側に「\*」を付けます。
- ⑦ 「オンライン」スイッチを押し、「オンライン」にします。

# 印刷します

給紙方法は、トレイ1、トレイ2（セカンドトレイユニット：オプション）、マルチパーカストレイ（MPトレイ手差し）の3通りあります。

トレイ1、トレイ2を用紙カセットと呼びます。

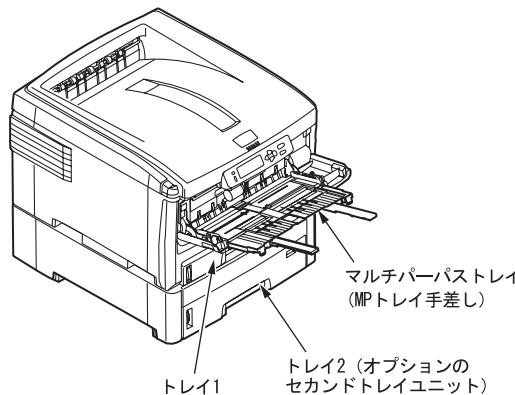
用紙カセット（トレイ1、トレイ2）の操作方法は同じです。

## ■用紙カセット（トレイ1、トレイ2）

- 普通紙を印刷します（A6はトレイ1のみ）

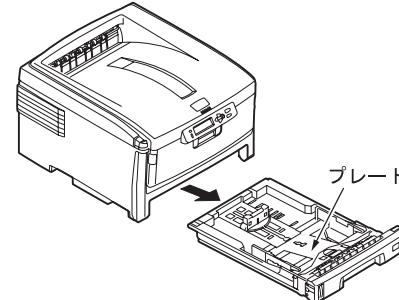
## ■マルチパーカストレイ（MPトレイ手差し）

- 普通紙を印刷します
- はがき、封筒、ラベル紙を印刷します

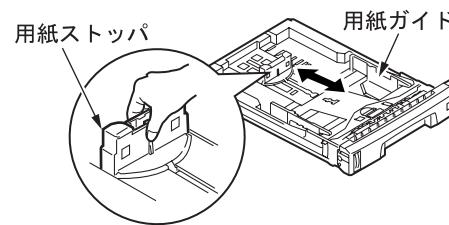


## 1 用紙をセットします。

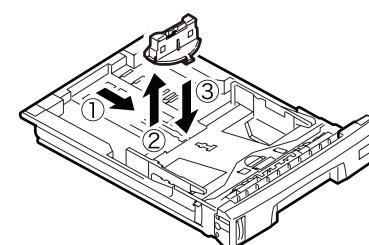
### 用紙カセットの場合（トレイ1、トレイ2）



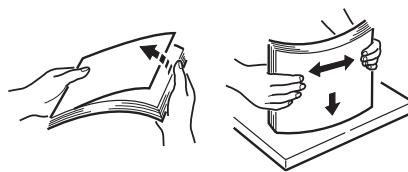
- ① 用紙カセットをゆっくり完全に引き抜きます。



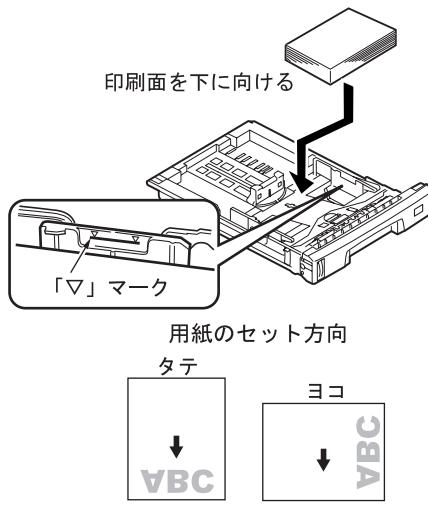
- ② 用紙ストップを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。



- ③ A6サイズの用紙をセットする場合は、用紙ストップを手前まで移動させて外してから図の位置に取り付けます。



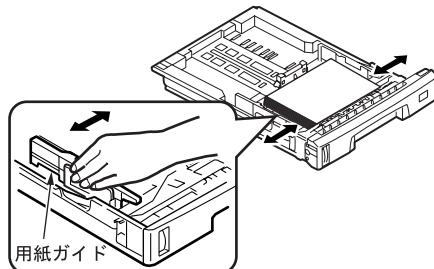
③ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。



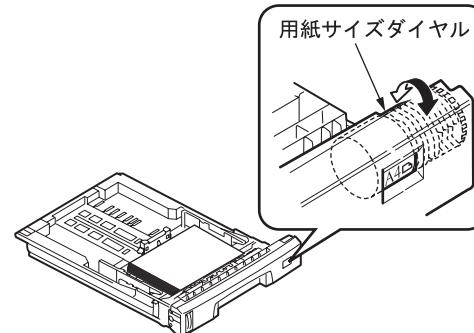
④ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。



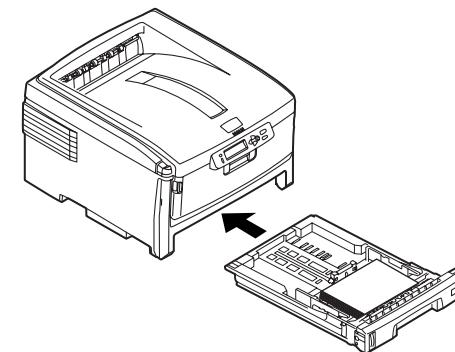
- 用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。
- 用紙ガイドの「△」マークを越えないようにセットします。(連量70kg 紙で300枚)



⑤ 用紙ガイドで用紙を固定します。

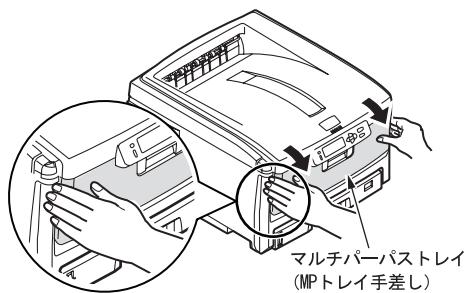


⑥ 用紙サイズダイヤルを、セットした用紙のサイズに合わせます。

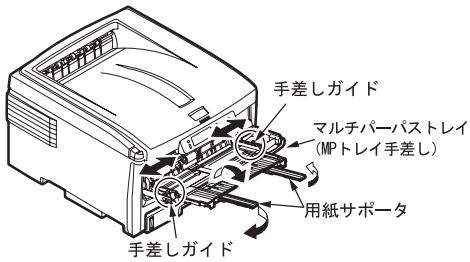


⑦ 用紙カセットをプリンタに戻します。

## マルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) の場合

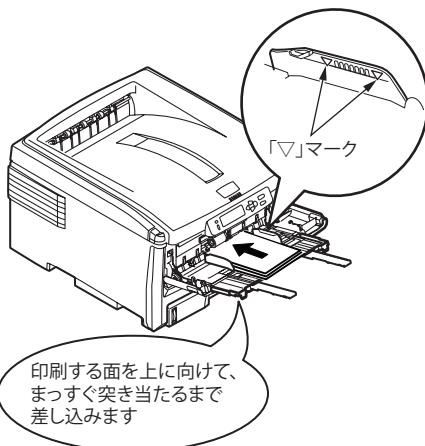


- ① マルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) を手前に引いて開けます。



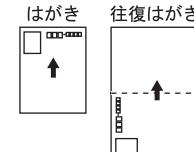
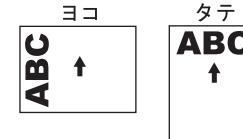
- ② 折りたたまれているトレイを開けます。

- ③ 用紙サポートを引き出し、手差しガイドを外側いっぱいに広げます。

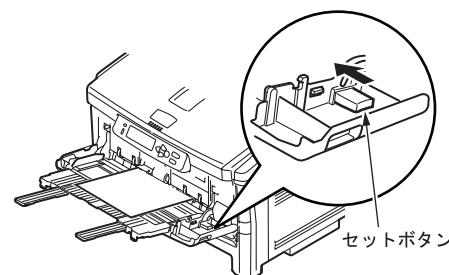
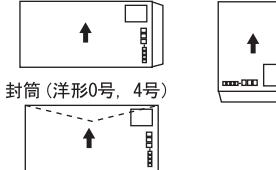


- ④ 印刷面を上に向けて用紙をまっすぐ突き当たるまで差し込んでセットし、手差しガイドを用紙に合わせます。

### 用紙のセット方向



封筒 (長形3号) 封筒 (角形3号, 2号)



- ⑤ セットボタンを矢印の方向に押します。

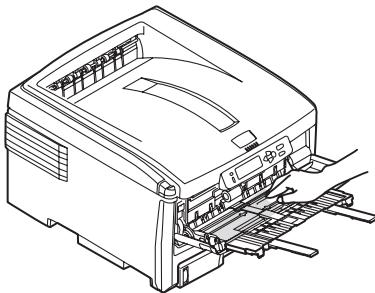


- マルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) に用紙をセットした場合は、セット完了後に必ずセットボタンを押してください。セットボタンを押さないと用紙がきちんと給紙されません。



- ・適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。(用紙にシワが発生することがあります。)
- ・用紙ガイドと用紙ストッパは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- ・用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットしてください。(連量70kg紙で300枚)(トレイ2(オプション)では530枚、マルチパーストレイ(MPトレイ手差し)では100枚)
- ・サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- ・用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- ・用紙カセットを差し込むときはあまり勢いよく押さないでください。
- ・印刷中の用紙カセットおよび両面印刷時やトレイ2(オプション)からの印刷時のトレイ1の用紙カセットは引き出さないでください。
- ・他のプリンタ等で一度印刷した用紙で、裏面印刷はしないでください。
- ・用紙カセットでは、はがき、封筒を使用できません。
- ・はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは2mm以内に修正してください。(マルチパーストレイ(MPトレイ手差し))
- ・封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- ・マルチパーストレイ(MPトレイ手差し)の上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。

## マルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) の閉じ方



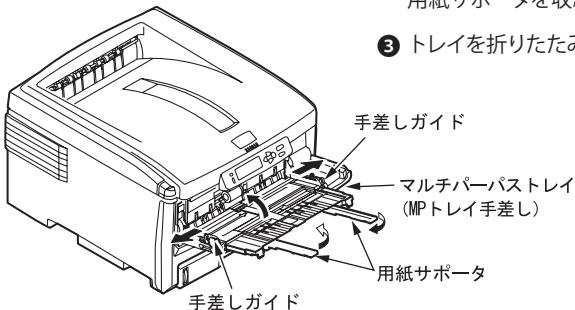
- ① マルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) のプレートを、ロックするまで手で押し下げます。



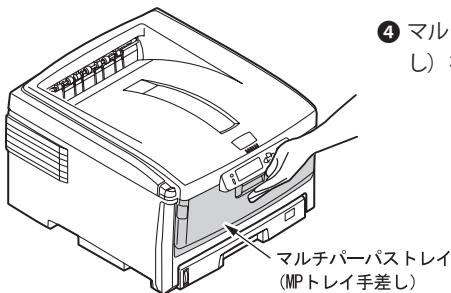
必ずプレートをロックしてからマルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) を閉じてください。ロックしないと、マルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) が開かなくなる場合があります。

- ② 手差しガイドを外側いっぱいに広げ、用紙サポートを収納します。

- ③ トレイを折りたたみます。



- ④ マルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) を閉じます。



2

マルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) の場合は、操作パネルで用紙サイズを設定します。

プリンタ出荷時にはマルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) の用紙サイズが [A4] で設定されています。A4 以外の用紙で印刷する場合には、下記の手順に従ってユーザメニューの用紙サイズを変更する必要があります。

メモ

- トレイ 1、トレイ 2 (オプションのセカンドトレイユニット) は、用紙カセットの用紙サイズダイヤルで用紙サイズを設定します。
- プリンタドライバで、用紙サイズチェックが無効に設定されていると、プリンタ本体の操作パネルで用紙サイズの設定をせずに印刷することができます。用紙サイズチェック設定の詳細については、「マルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) から用紙サイズ設定なしで印刷する」(149 ページ) をご覧ください。

ここでは、マルチパーカストレイ (MP トレイ手差し) で B5 用紙に印刷するときの設定手順 ([MP トレイ ヨウシサイズ] を [B5] に設定します) を説明します。

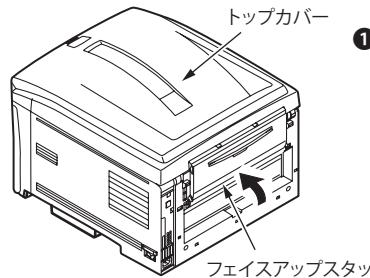
- ① 「△」スイッチを数回押し、[メディア メニュー] を表示します。
- ② 「OK」スイッチを押します。
- ③ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[MP トレイ ヨウシサイズ] を表示します。
- ④ 「OK」スイッチを押します。
- ⑤ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[B5] を表示します。
- ⑥ 「OK」スイッチを押し、設定値の右側に「\*」を付けます。
- ⑦ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

### 3 用紙の排出先をセットします。

#### フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はトップカバー上に排出され、印刷した順に重なります。

連量 70kg 紙で約 250 枚をためることができます。

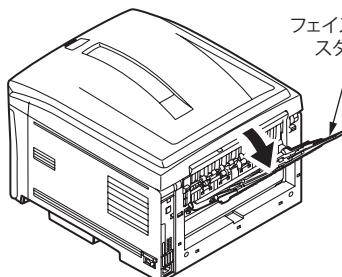


- ① プリンタ後面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

#### フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。

連量 70kg 紙で約 100 枚をためることができます。



- ① プリンタ後面のフェイスアップスタッカを開きます。

- ② 用紙サポートを開きます。  
**注!** 印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。

### 4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

### 5 プリンタドライバで [用紙サイズ]、[給紙方法] を選択し、印刷します。

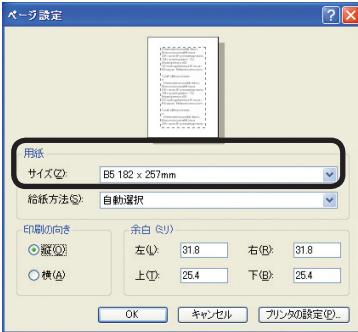


- Windows では [ワードパッド]、Macintosh では [SimpleText]、Mac OS X では [テキストエディット] を使い、トレイ 1 で B5 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの [用紙厚] ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。[用紙厚] の初期値の [プリンタ設定] では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は、『ユーザーズマニュアル（応用編）』「便利な印刷機能」の「プリンタドライバのデフォルトを変更したい」をご覧ください。



[給紙方法] で [自動選択] を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、『ユーザーズマニュアル（応用編）』「便利な印刷機能」の「トレイを自動的に選択したい」をご覧ください。

## Windowsプリンタドライバの場合



① [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

② [サイズ] で [B5]、[印刷の向き] で [縦] または [横] を選択し、[OK] をクリックします。

③ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

④ [プロパティ] (WindowsXP/Server2003 では [詳細設定]) をクリックします。  
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)



⑤ [設定] タブの [給紙方法] で [トレイ1] を選択します。

⑥ [用紙厚] で [プリンタ設定] を選択します。

⑦ [OK] をクリックします。  
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

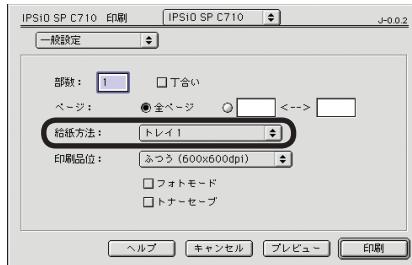
⑧ 「印刷」画面で [OK] または [印刷] をクリックし、印刷します。

## Macintoshプリンタドライバの場合



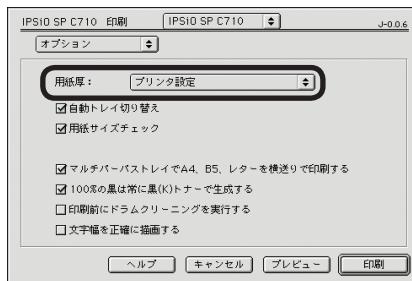
① [ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。

② [用紙] で [B5]、[方向] で適切な方向を選択し、[OK] をクリックします。



③ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

④ [給紙方法] で [トレイ1] を選択します。



⑤ [オプション] パネルの [用紙厚] で [プリンタ設定] を選択します。

⑥ [印刷] をクリックし、印刷します。

## Mac OS Xプリンタ ドライバの場合



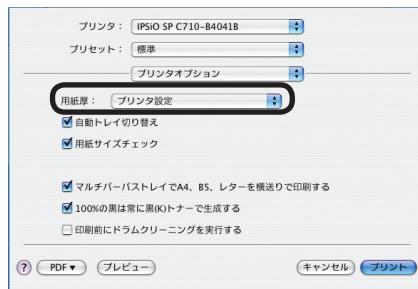
① [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

② [用紙サイズ] で [B5]、[方向] で適切な方向を選択し、[OK] をクリックします。



③ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

④ [給紙] パネルで [トレイ1] を選択します。



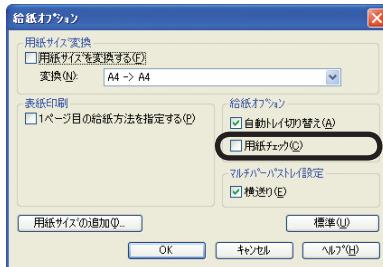
⑤ [プリンタオプション] パネルの [用紙厚] で [プリンタ設定] を選択します。

⑥ [プリント] をクリックし、印刷します。

# マルチパーパストレイ（MP トレイ手差し）から用紙サイズ設定なしで印刷する

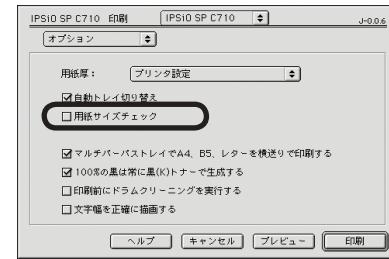
マルチパーパストレイ（MP トレイ手差し）からの印刷時、プリンタ本体で用紙サイズの設定をすることなく印刷できるように、プリンタドライバの初期設定では、用紙サイズチェックの項目が無効に設定されています。用紙サイズチェックの項目を有効に設定してしまったときは、以下の手順に従い、設定を無効にしてご使用ください。

## Windowsプリンタドライバの場合



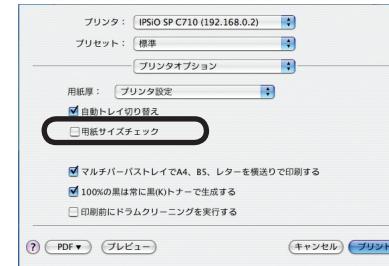
- ① アプリケーションを起動します。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [プロパティ] (WindowsXP/Server2003 では [詳細設定]) をクリックします。(Windows2000 では、この操作は必要ありません)。
- ④ [設定] タブの [給紙方法] でマルチパーパストレイを選択します。
- ⑤ [オプション] をクリックします。
- ⑥ [給紙オプション] の [用紙チェック] のチェックを外します。

## Macintoshプリンタドライバの場合



- ① アプリケーションを起動します。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [一般設定] パネルの [給紙方法] で [マルチパーパストレイ] を選択します。
- ④ [オプション] パネルで [用紙サイズチェック] のチェックを外します。

## Mac OS Xプリンタドライバの場合



- ① アプリケーションを起動します。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [給紙] パネルで [マルチパーパストレイ] を選択します。
- ④ [プリンタオプション] パネルで [用紙サイズチェック] のチェックを外します。

(MEMO)

# 10 プリンタの設定項目について

---

現在の設定を確認します（メニュー・マップ印刷）	152
現在のメニュー設定を保存します	153
設定値を初期化します	154

## 現在の設定を確認します (メニュー・マップ印刷)

注! • ユーザメニューの設定とネットワークの設定情報のみ印刷されます。アドミニストレータメニューの設定は印刷されません。

### ① トレイに A4 用紙をセットします。

注! A4 より小さい用紙で印刷を行うと、全ての内容が印刷されないことがあります。

②  「△」スイッチを押し、[インフォメーション メニュー] を表示します。

③  「OK」スイッチを押し、[メニュー・マップ インサツ/ジッコウ] を表示します。

④ 「OK」スイッチを押します。

メニュー マップ 印刷が開始されます。

メモ ネットワーク設定情報 (Network Information 2 枚) を印刷するには、③の後に  「△」スイッチを押し、[ネットワーク / ジッコウ] を表示させてから、 「OK」スイッチを押します。

現在の設定を確認します (メニュー マップ 印刷)

(サンプル)

# 現在のメニュー設定を保存します

プリンタの操作パネルでの設定を保存できます。

- 注!**
- ・ユーザメニューのみ保存できます。
  - ・「ネットワークメニュー」カテゴリは保存されません。

- ① 「△」スイッチを数回押し、[メンテナンス メニュー]を表示します。
- ② 「OK」スイッチを押します。
- ③ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[メニュー セッティヨ ホゾン/ジッコウ]を表示します。
- ④ 「OK」スイッチを押し、[ジッコウシマスカ?/ハイ]を表示します。
- ⑤ 「OK」スイッチを押します。

設定値が保存されます。

## メモ

現在の設定を、保存されている設定に変更することができます。

- ① 「△」スイッチを数回押し、[メンテナンス メニュー]を表示します。
- ② 「OK」スイッチを押します。
- ③ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[ホゾンメニュー ニ モドス/ジッコウ]を表示します。
- ④ 「OK」スイッチを押し、[ジッコウシマスカ?/ハイ]を表示します。
- ⑤ 「OK」スイッチを押します。

設定値が、保存されている設定に変更されます。



## 設定値を初期化します



- ・ユーザメニューのみ初期化します。
- ・「ネットワークメニュー」カテゴリの初期化は、「ネットワークメニュー」カテゴリ内の【コウジョウシュッカジ セッティ】で行ってください。

- ① 「△」スイッチを数回押し、[メンテナンス メニュー]を表示します。
- ② 「OK」スイッチを押します。
- ③ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[メニュー リセット/ジッコウ]を表示します。
- ④ 「OK」スイッチを押します。

# 11 消耗品の交換、清掃、調整をします

---

トナー／カートリッジを交換します	156
ドラムユニットを交換します	160
給紙ローラとパッドを清掃します（紙づまりが多発するとき）	166
LED ヘッドを清掃します（かすれ、白スジが発生するとき）	167
色ずれ補正調整をします（色ずれを手動で直したいとき）	168
濃度補正調整をします（印刷濃度を正常に戻したいとき）	168
プリンタ表面を清掃します	169
プリンタを輸送するとき	170

## トナーカートリッジを交換します

### ⚠ 警告



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどの原因になります。

### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹼水でよく洗い流してください。



- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釀してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹼水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。



- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼つてある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- 使用済みのトナーカートリッジは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

## トナーカートリッジの交換の目安

トナーが少なくなると操作パネルに【\* トナーコウカン ジュンビ】(\*は各色を表します)のメッセージが表示されますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると【トナーノ クウカンシテクダサイ】を表示して印刷を停止しますので、トナーカートリッジを交換してください。

お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、ドラムユニット内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。

トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度の場合(1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合)、A4横サイズの用紙(片面印刷時、1ジョブあたり3ページ連続印刷の場合)で以下の通りです。

- IPSIO SP トナー \* C710 (\*は各色を表します)の場合: 約6,000枚

実際の交換サイクルは用紙サイズ・種類、用紙方向、原稿内容、1ジョブあたりの連続印刷ページ数、使用環境等によって異なります。

オンライン  
\* トナーコウカン ジュンビ



トナーノ クウカンシテクダサイ  
n n n : \* トナーガアリマセン

注!

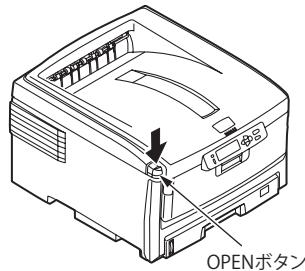
- 製品購入時に添付されているトナーカートリッジは、A4、5%の印刷密度の場合、約2,000枚印刷可能です。
- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、リコー純正の消耗品をご使用ください。  
純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。  
純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。  
(純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分ご注意ください。)

商品名	商品コード
IPSIO SP トナー シアン C710	515289
IPSIO SP トナー マゼンタ C710	515290
IPSIO SP トナー イエロー C710	515291
IPSIO SP トナー ブラック C710	515292

※お買い上げいただいた販売店、またはお近くの販売店でお求めください。

## トナーカートリッジを交換します

- 1 OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

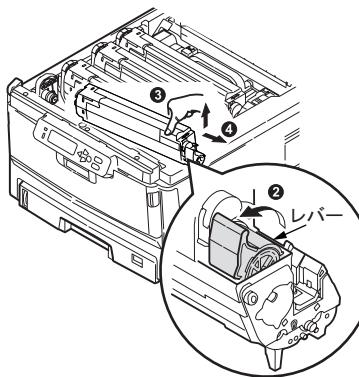


- 2 使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

**メモ** ご使用後のトナーカートリッジは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般的のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

トナーカートリッジを交換します

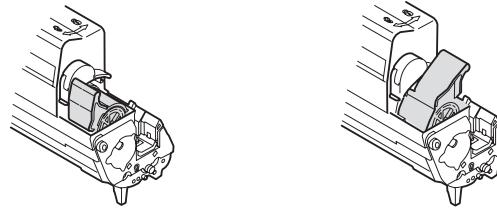
- ① 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。
- ② トナーカートリッジの緑色のレバーを矢印の方向に止まるまで回します。
- ③ トナーカートリッジのレバー側の端を持って、斜めに持ち上げます。
- ④ トナーカートリッジを斜めにしたまま、横方向に引き抜きます。
- ⑤ 取り出した使用済みのトナーカートリッジを添付されている袋に入れます。



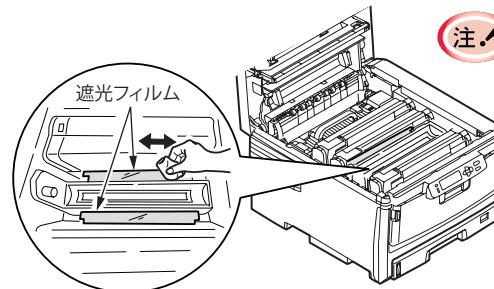
【トナーカートリッジのレバー位置】

トナーカートリッジを外す位置

トナーカートリッジを取り付けた状態

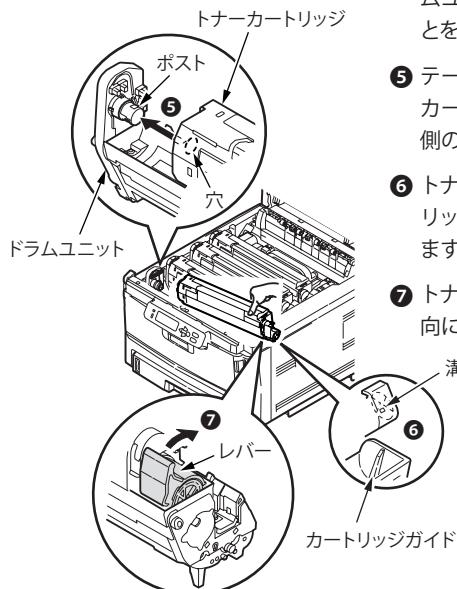
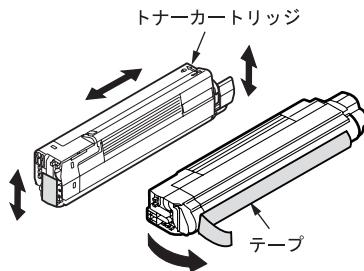


**注!** トナーカートリッジのレバーと反対側はドラムユニットのポスト（突起部）が差し込まれています。無理に持ち上げたり、引き抜くと、ポスト（突起部）が破損することがあります。



**注!** トナー交換時に遮光フィルムにトナーを落とした場合は、LEDレンズにトナーがつく可能性があります。LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭きとつください。

### 3 新しいトナーカートリッジをセットします。



- ① 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

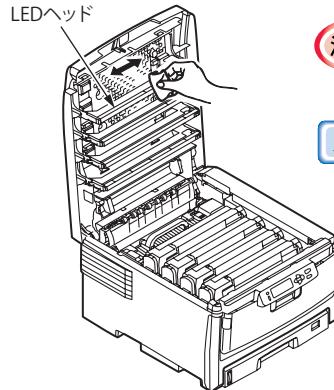
**注!** 新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

- ② 上下左右に数回振ります。
- ③ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。
- ④ トナーカートリッジのラベルの色とドラムユニットのラベルの色が合っていることを確認します。
- ⑤ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をドラムユニットの左側のポスト(突起部)に差し込みます。
- ⑥ トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドに合わせしっかりと押し込みます。
- ⑦ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止るまで回します。



- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジのラベルの色とドラムユニットのラベルの色が合っているか確認してください。色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになります。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。

### 4 LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドのレンズ面を軽く拭きます。

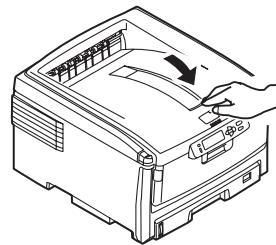


メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。



LEDレンズクリーナは、交換用トナーカートリッジに添付されています。

### 5 トップカバーを閉じます。



トナーカートリッジを交換しても、[トナーフ クオカンシテクダサイ]のメッセージが消えないときは、トナーカートリッジを取り付け直してください。

## ドラムユニットを交換します

### ！警告



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどの原因になります。

### ！注意



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹼水でよく洗い流してください。



- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釀してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹼水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。



- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- 使用済みのトナーカートリッジは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

## ドラムユニット交換の目安

ドラムユニットが寿命になると操作パネルに「ドラムヲ コウカンシテクダサイ nnn : \*ドラムジュミョウ」(\*は各色を表し、nnnはエラーコードを表します)のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると印刷品質が低下するので、早めに交換してください。

ドラムユニット交換の目安は、A4 横サイズの用紙(片面印刷時、1ジョブあたり3ページ連続印刷の場合)で約20,000枚です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。

ト ラムヲ コウカンシテクダ サイ  
nnn : \* ト ラム ジュミョウ



- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいドラムユニットを準備してください。
- 封筒、はがき、ラベル紙、ごく厚い紙の場合、モノクロ印刷でもカラードラムを消費する場合があります。



- ドラムユニットカラーは、Y・M・Cの同時交換です。Y・M・Cのいずれかのカラーで「\*ドラムジュミョウ」のメッセージが表示されたときは、必ずY・M・Cのすべてのドラムユニットを交換してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、リコー純正の消耗品をご使用ください。
- 純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。  
純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。(純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。)

商品名	商品コード
IPSIO SP ドラムユニット カラー C710	515308
IPSIO SP ドラムユニット ブラック C710	515296

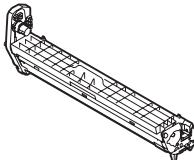
※お買い上げいただいた販売店、またはお近くの販売店でお求めください。

## ドラムユニットを交換します

### 1 同梱品を確認します。

#### ●ドラムユニット

新しいドラムユニットです。

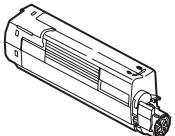


- IPSiO SP ドラムユニット カラー C710 の場合  
:3 個
- IPSiO SP ドラムユニット ブラック C710 の場合  
:1 個

新しいドラムユニットの入っている包装袋は、使用済みのドラムユニットを廃棄する際に使用しますので、破棄しないでください。

#### ●充填用トナーカートリッジ

新しいドラムユニットにトナーを充填するためのトナーカートリッジです。



- IPSiO SP ドラムユニット カラー C710 の場合  
:3 個
- IPSiO SP ドラムユニット ブラック C710 の場合  
:1 個

新しいドラムユニットはトナーが空の状態のため、プリンタにセットする前に充填用トナーカートリッジでトナーを充填します。この充填用トナーカートリッジはトナー充填後に廃棄します。トナーを充填したドラムユニットに、使用中だったトナーカートリッジを取り付けて、プリンタにセットします。

#### ●充填用トナーカートリッジ廃棄用袋

トナー充填後の充填用トナーカートリッジを廃棄する際に使用する袋です。

- IPSiO SP ドラムユニット カラー C710 の場合:3 枚
- IPSiO SP ドラムユニット ブラック C710 の場合:1 枚

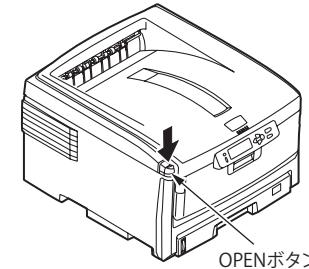
#### ●LED レンズクリーナー

LED ヘッドを清掃するときに使用するクリーナーです。

### 2 プリンタの電源を OFF にします。

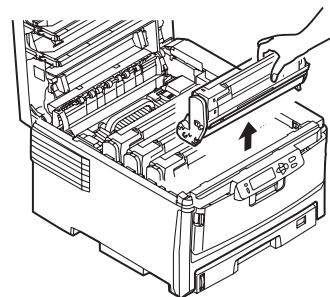
**メモ** 電源の切り方は「電源を切ります」(22 ページ) をご覧ください。

### 3 OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。



### 4 使用済みのドラムユニットを取り出します。

**注!** ドラムを傾けないでください。トナーがこぼれる場合があります。



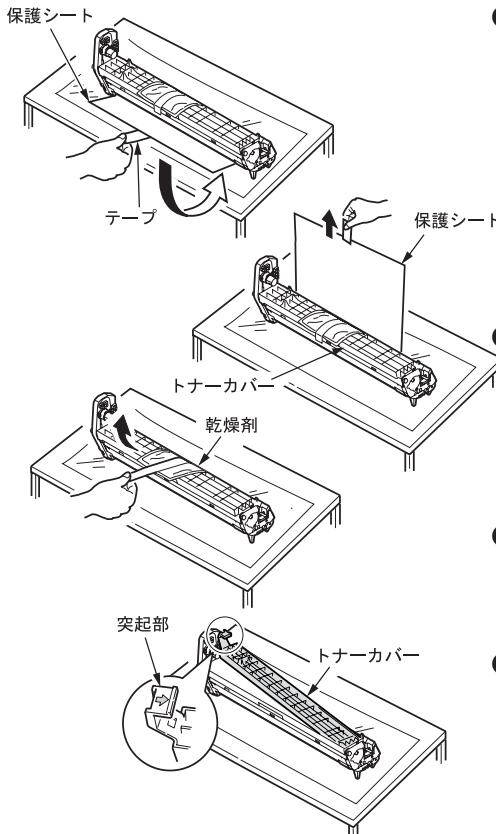
① 交換するドラムユニットをラベルの色で確認します。

② トナーカートリッジをつけたまま、ドラムユニットを取り出し、新聞紙等の上に置いておきます。

## 5 新しいドラムユニットを準備します。



- ドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- ドラムユニットは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当たらないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。
- 新しいドラムユニットの入っている包装袋は、使用済みのドラムユニットを廃棄する際に使用しますので、破棄しないでください。



- ① ドラムユニットを新聞紙等の上に置き、保護シートを止めているテープをはがし、保護シートをドラムユニットの下側から回します。



テープがドラムユニットに付かないよう注意して、保護シートを回してください。

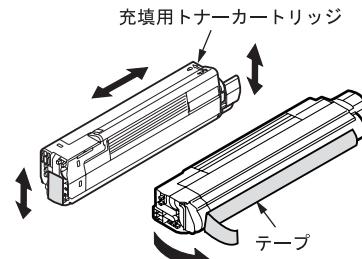
- ② 片方の手でトナーカバーを押さえながら、もう一方の手で保護シートを矢印の方向に引き抜きます。抜けにくいときは強く引いてください。

- ③ 乾燥剤を取り外します。

- ④ トナーカバーを取り外します。

## 6 トナーを充填します。

添付されている充填用トナーカートリッジを準備した新しいドラムユニットに取り付け、トナーをドラムユニット内に落とします。

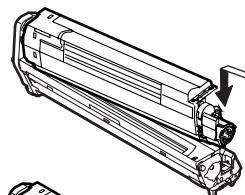


- ① 添付されている充填用トナーカートリッジを包装袋から取り出します。

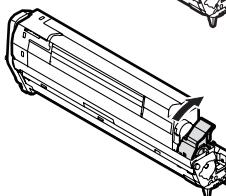


トナーカートリッジの色に間違いないことを確認してください。

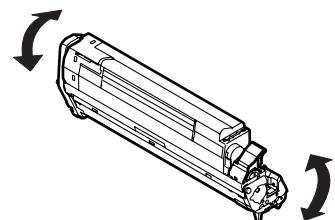
- ② 充填用トナーカートリッジを上下左右に数回振ります。



- ③ 充填用トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。



- ④ 充填用トナーカートリッジのラベルの色と準備した新しいドラムユニットのラベルの色が合っていることを確認します。



- ⑤ テープをはがした面を下にして、充填用トナーカートリッジの穴をドラムユニットの左側のポスト（突起部）に差し込みます。

- ⑥ 充填用トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドに合わせしっかりと押しちみます。

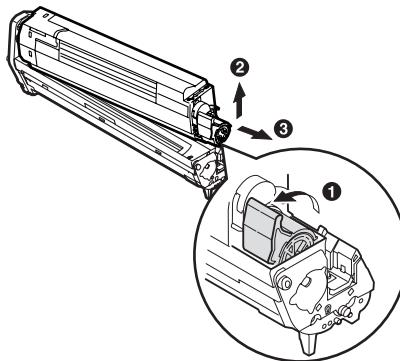
- ⑦ 充填用トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止るまで回します。

- ⑧ 充填用トナーカートリッジを取り付けたドラムユニットを軽く数回振り、トナーをドラムユニット内に落とします。

## 7 トナーカートリッジを取り外します。

使用済みのドラムユニットに取り付けられているトナーカートリッジと、新しいドラムユニットに取り付けた充填用トナーカートリッジを、それぞれ取り外します。

使用済みのドラムユニットに取り付けられているトナーカートリッジは、新しいドラムユニットに取り付けて使用します。



① トナーカートリッジの緑色のレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

② トナーカートリッジのレバー側の端を持って、斜めに持ち上げます。

③ トナーカートリッジを斜めにしたまま、横方向に引き抜きます。

**注!** トナーカートリッジのレバーと反対側はドラムユニットのポスト(突起部)が差し込まれています。無理に持ち上げたり、引き抜くと、ポスト(突起部)が破損することがあります。

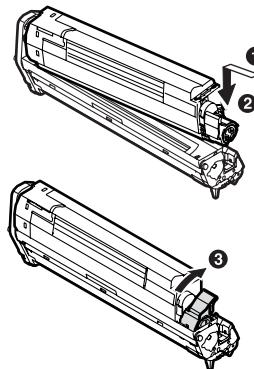
④ 使用済みのドラムユニットに取り付けられていたトナーカートリッジは新聞紙等の上に置きます。充填用トナーカートリッジは、添付されている廃棄用袋に入れます。

メモ

ご使用後のトナーカートリッジは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

## 8 トナーカートリッジを取り付けます。

使用済みのドラムユニットに取り付けられていたトナーカートリッジを、新しいドラムユニットに取り付けます。

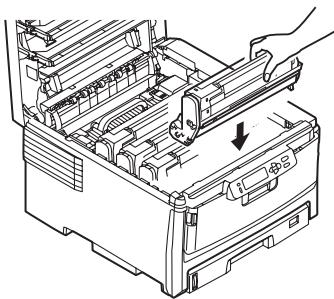


① トナーカートリッジの穴をドラムユニットの左側のポスト(突起部)に差し込みます。

② トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドに合わせしっかりと押し込みます。

③ トナーカートリッジの緑色のレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

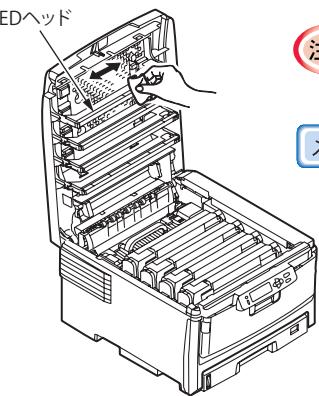
## 9 新しいドラムユニットをプリンタにセットします。



① ドラムユニットのラベルの色とプリンタのラベルの色が合っていることを確認します。

② ドラムユニットを静かにセットします。

## 10 LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドのレンズ面を軽く拭きます。

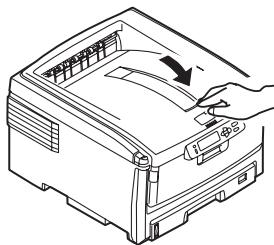


メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。



LEDレンズクリーナは、交換用トナー カートリッジに添付されています。

## 11 トップカバーを閉じます。



## 12 使用済みのドラムユニットを袋に入れます。

使用済みのドラムユニットを、新しいドラムユニットが入っていた包装袋に入れます。



メモ 取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般的のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

## 給紙ローラとパッドを清掃します (紙づまりが多発するとき)

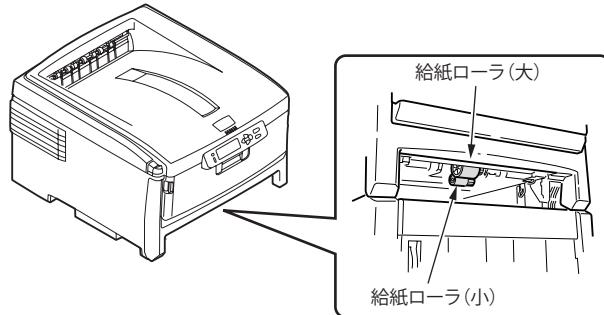
**注!** 紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないでください。  
トレイが落下し、けがの原因になります。

[391:ヨウシ ジャム] が頻発する場合に行ってください。

1 用紙カセットを引き出します。

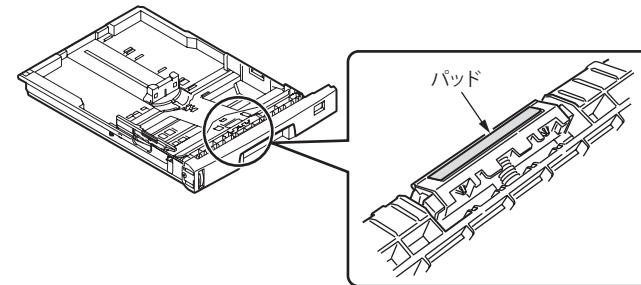
2 紙ローラ(大)、紙ローラ(小)を、水を含ませてかたく絞った布または LED レンズクリーナで拭きます。

**メモ** LED レンズクリーナは、交換用トナーカートリッジに添付されています。



紙ローラとパッドを清掃します

3 用紙カセットのパッド部分を、水を含ませてかたく絞った布または LED レンズクリーナで拭きます。



**注!**

- ・[392:ヨウシ ジャム] が頻発する場合はセカンドトレイ(オプション)を同様に清掃してください。
- ・[390:ヨウシ ジャム] が頻発する場合は、マルチパーストレイ(MP トレイ手差し)の紙ローラを同様に清掃してください。

## LED ヘッドを清掃します (かすれ、白スジが発生するとき)

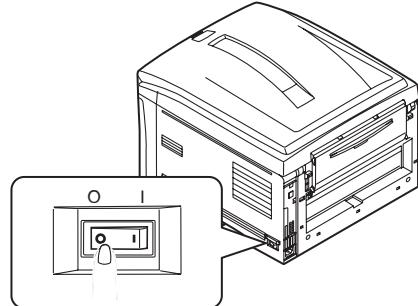
### △ 注意



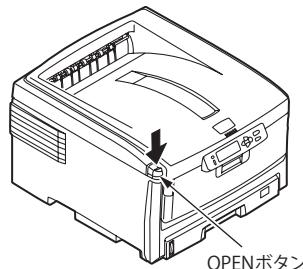
- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

### 1 プリンタの電源を OFF にします。

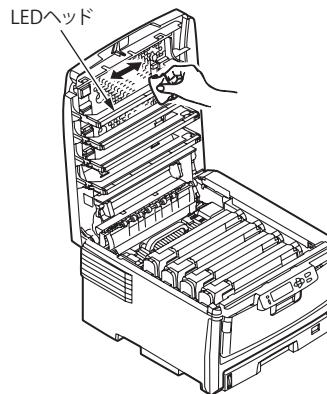


### 2 OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。



### 3

LED レンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッドのレンズ面 (4ヶ所) を軽く拭きます。



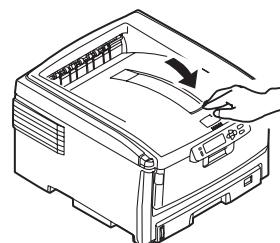
メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。



LED レンズクリーナは、交換用トナーカートリッジに添付されています。

### 4

トップカバーを閉じます。





## 色ずれ補正調整をします

(色ずれを手動で直したいとき)

プリンタは電源をONにしたときやトップカバーを開閉したとき、また連続して印刷しているとき400枚印刷するごとに自動的に色ずれ補正調整を行いますが、色ずれが気になる場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

- ① 「△」スイッチを数回押し、[カラー メニュー]を表示します。
- ② 「OK」スイッチを押します。
- ③ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[ジドウ イロズレ ホセイ/ジッコウ] を表示します。
- ④ 「OK」スイッチを押します。

[オンライン/カラー チョウセイチュウ] と表示して、色ずれ補正調整動作が開始されます。



## 濃度補正調整をします

(印刷濃度を正常に戻したいとき)

プリンタは新しいドラムユニットを取り付けたとき、また連続して印刷しているとき約500枚印刷するごとに自動的に濃度補正調整を行いますが、印刷濃度が気になる場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

- ① 「△」スイッチを数回押し、[カラー メニュー]を表示します。
- ② 「OK」スイッチを押します。
- ③ 「△」スイッチまたは 「▽」スイッチを数回押し、[ノウド ホセイ/ジッコウ] を表示します。
- ④ 「OK」スイッチを押します。

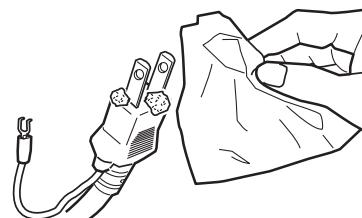
[オンライン/ノウド ホセイチュウ] と表示して、濃度補正調整動作が開始されます。

# プリンタ表面を清掃します

## △ 注意



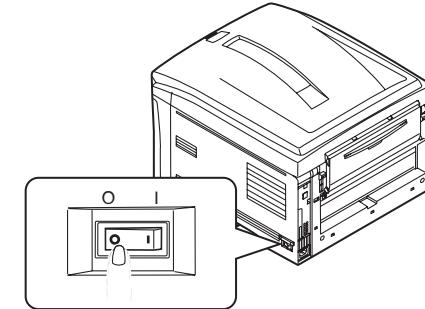
- 年に一度くらいは内部の掃除をサービス実施店にご相談ください。この機械の内部にはほこりがたまつたまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因になります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。
- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



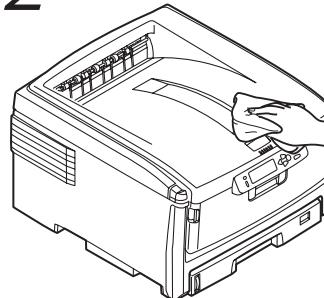
## 1 プリンタの電源を OFF にします。

### メモ

電源の切り方は「電源を切ります」(22 ページ) をご覧ください。



## 2 プリンタの表面を拭きます。



- 水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭きます。

- 柔らかい乾いた布で拭きます。



- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。



## プリンタを輸送するとき

### △ 注意



- ・プリンタ本体は約 35kg あります。
- ・機械を移動させるときは、両側面の中央下部にある取っ手を2人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



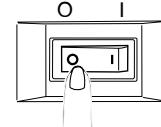
- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

プリンタは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

### 1 プリンタの電源を OFF にし、次の部品を取り外します。

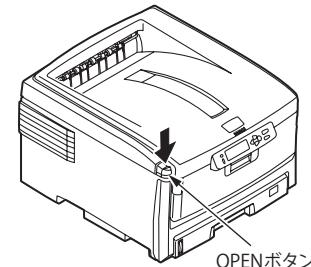
**メモ** 電源の切り方は「電源を切ります」(22 ページ) をご覧ください。

- ・電源コード、アース線
- ・プリンタケーブル
- ・用紙カセットに入っている用紙



2

トップカバーを開け、ドラムユニット(4 個)を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。



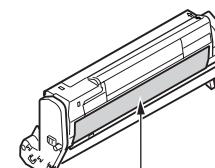
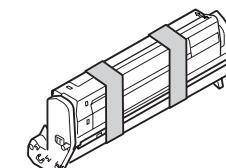
OPENボタン

3

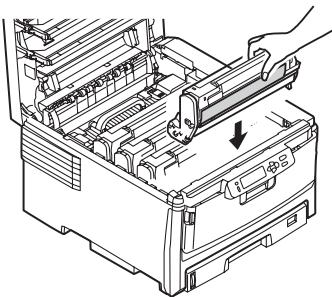
ドラムユニットとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで止めます。ドラムユニットの両サイドを、横一直線に2箇所止めてください。



プリンタにイメージドラムカートリッジをセットした状態で輸送します。トナーがこぼれないようビニールテープで密封してください。横一直線に2箇所(ドラムユニットの両サイド)止めてください。縦に一回転巻くような止め方はしないでください。

ビニールテープ  
(裏側も)

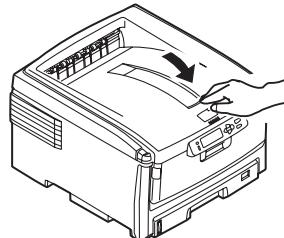
## 4 ドラムユニット（4個）をプリンタにセットします。



- ① ドラムユニットのラベルの色とプリンタのラベルの色が合っていることを確認します。

- ② ドラムユニットを静かにセットします。

## 5 トップカバーを閉じます。



## 6 緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れます。



注！ プリンタ購入時に付いていた梱包箱と緩衝材を使用してください。



メモ プリンタを輸送後、再度設置するときには、ドラムユニットとトナーカートリッジを止めたテープをはがしてください。

11 消耗品の交換、清掃、調整をします

(MEMO)

# 12 紙づまりになったとき

---

紙づまりになったとき .....174

## 紙つまりになったとき

### ⚠ 注意



- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

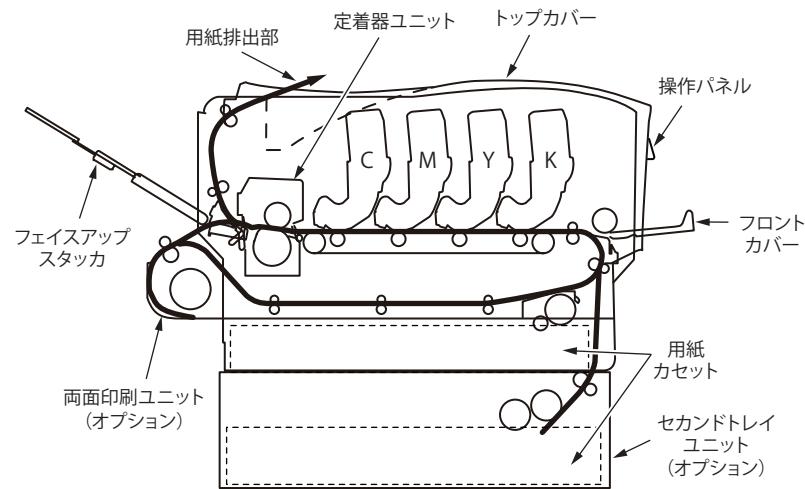


- 定着ユニットは高温になります。定着ユニットを取り外す際は、上カバーを開けてから1時間以上放置し、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。



- 紙つまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹼水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染みつき、汚れが取れなくなることがあります。

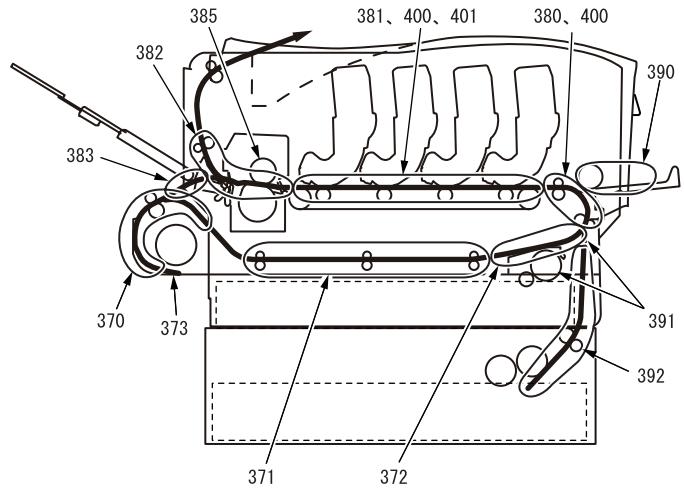
紙つまりが発生すると、操作パネルに「ヨウシ ジャム」メッセージが表示されます。次の手順でつまった用紙を取り除いてください。



(プリンタを横から見た図)

## 紙づまり(ジャム)発生場所とエラーコード

紙づまりの場所がエラーコードで表示されるので、場所を確認します。



(プリンタを横から見た図)

コード nnn	表示部	オンラインランプ	アラームランプ	内 容
370	リアカバーノックタダサイ 370:ヨウシジャム	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。 両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。奥の方に用紙があります。
371	リアカバーノックタダサイ 371:ヨウシジャム	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。 両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。中央付近に用紙があります。
372	フロントカバーノックタダサイ 372:ヨウシジャム	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。 フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。手前の方に用紙があります。

コード nnn	表示部	オンラインランプ	アラームランプ	内 容
373	リアカバーノックタダサイ 373:ヨウシジャム	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。 両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。奥の方に用紙があります。
380	フロントカバーノックタダサイ 380:ヨウシジャム	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
381	トップカバーノックタダサイ 381:ヨウシジャム	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。ドラムの下に用紙があります。
382	トップカバーノックタダサイ 382:ヨウシジャム	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。定着器付近に用紙があります。
383	トップカバーノックタダサイ 383:ヨウシジャム	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。定着器から両面印刷ユニット入口付近に用紙があります。
385	トップカバーノックタダサイ 385:ヨウシジャム	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けて用紙を取り除いてください。定着器付近に用紙があります。
389	トップカバーノックタダサイ 389:ヨウシジャム	消灯	点滅	場所を特定できない紙づまりが発生しました。 トップカバーまたはフロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
390	チエックMPトレイ 390:ヨウシジャム	消灯	点滅	マルチパーストレイ(MPトレイ手差し)からの給紙中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
391	フロントカバーノックタダサイ 391:ヨウシジャム	消灯	点滅	トレイ1からの給紙中に紙づまりが発生しました。 フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
392	フロントカバーノックタダサイ 392:ヨウシジャム	消灯	点滅	トレイ2からの給紙中に紙づまりが発生しました。 用紙カセットを抜き、つまった用紙を取り除いてください。用紙を除去後、フロントカバーを開閉してください。
400	フロントカバーノックタダサイ 400:ヨウシサイエラ-	消灯	点滅	用紙サイズが違っています。正しいサイズの用紙を入れてフロントカバーを開閉してください。プリンタ内に用紙が残っている場合は取り除いてください。
401	トップカバーノックタダサイ 401:ヨウシユウウク	消灯	点滅	用紙が何枚か重なって給紙されているか、またはトレイにセットされている用紙とトレイの用紙サイズダイヤルが一致していません。トップカバーを開けて用紙を取り除いてください。用紙とトレイのダイヤルの設定を合わせてください。

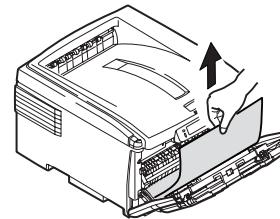
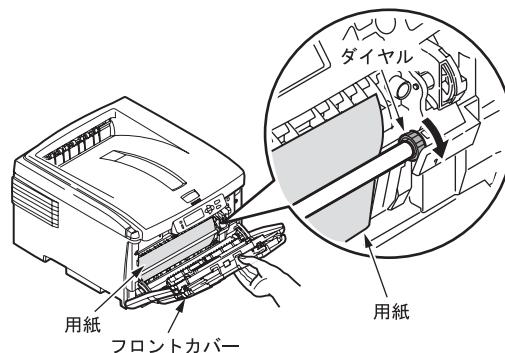
## 1 つまった用紙を取り除きます。

### フロントカバー部(コード:372、380、390、391、400)

#### 先端が見える場合

フロントカバーを開け、用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

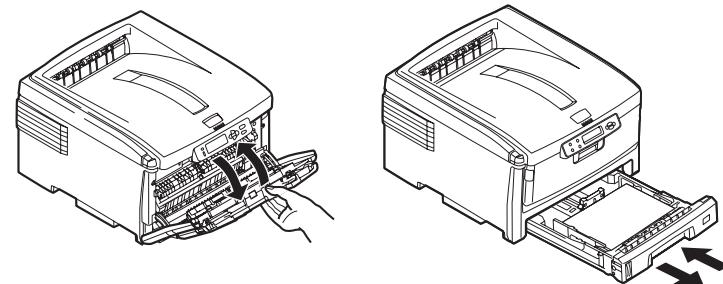
コード 400 の場合、用紙が自動的に排出されることがあります。この場合は、フロントカバーを開閉するとエラーは解除されます。



#### 先端が見えない場合

フロントカバーを開け、用紙の先端が見えない場合は、フロントカバーを閉めて用紙カセットを引き抜き、本体給紙部につまっている用紙をゆっくりと引き出します。

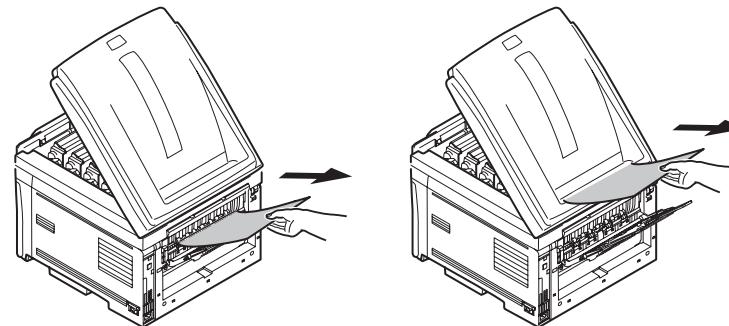
**注!** つまった用紙が見当たらないときは、給紙トレイに用紙が落ちていることもあります。



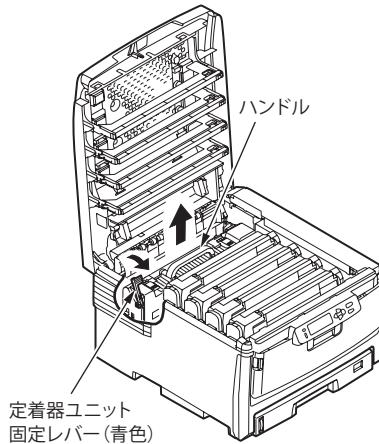
#### 用紙排出部(コード:382)

排出口から用紙をゆっくり引き出します。

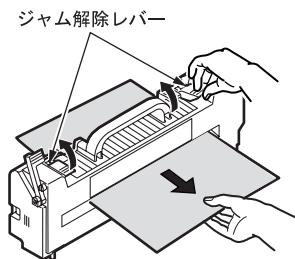
**注!** 用紙排出部でつまった場合でも、トップカバー内部に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。



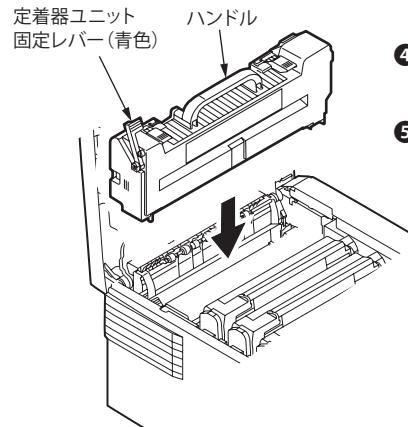
## 定着器ユニット部(コード:381、382、383、385)



- ① 定着器ユニット固定レバー(青色)を矢印の方向へ起します。
- ② ハンドルを持ち定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。



- ③ ジャム解除レバー(2ヶ所)を引き上げ、つまつた用紙を必ず矢印方向(手前方向)へゆっくり引き出します。

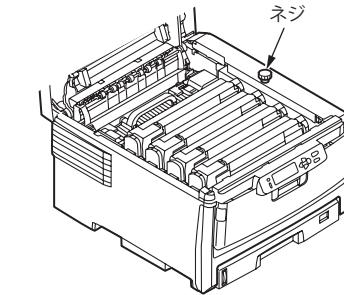


- ④ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに戻します。
- ⑤ 定着器ユニット固定レバー(青色)を手前側に倒し、固定します。

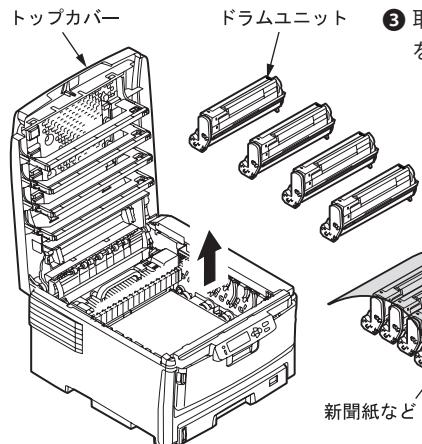


注! 定着器ユニット部のつまつた用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、メニュー マップ印刷(「現在の設定を確認します(メニュー マップ印刷)」(152 ページ))、白紙等を数回印刷してください。

つまった用紙を取り除いても紙づまりエラーが解除されない場合は、以下の手順で他のつまった用紙を取り除きます。



- ① ネジに手を触れて静電気を逃がします。

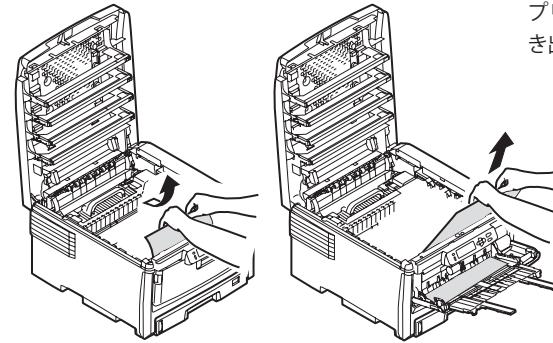


- ② ドラムユニット(4個)を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。  
 ③ 取り出したドラムユニットに新聞紙などをかぶせ、光を遮ります。



- ・ドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- ・ドラムユニットは直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当たないでください。室内の照明の下でも、5分間以上は放置しないでください。

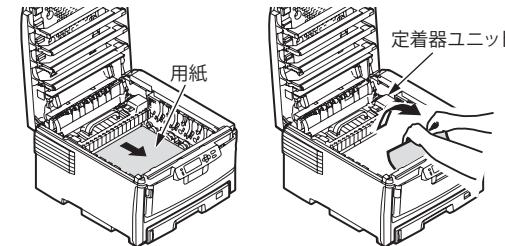
### 用紙先端が見えている場合



- ④ つまっている用紙をゆっくり引き出します。

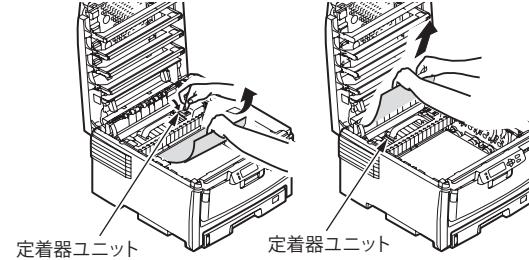
プリンタ内部へゆっくり引き出します。

### 用紙の先端も後端も見えない場合



つまっている用紙を矢印方向にずらしてからゆっくり引き出します。

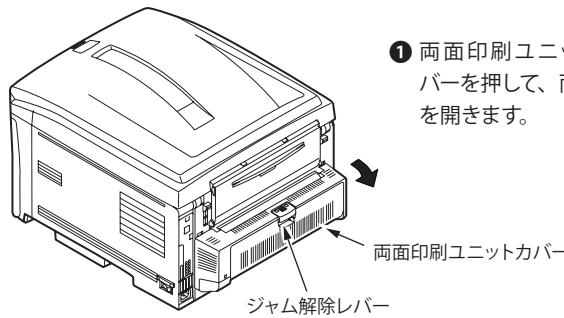
### 用紙の後端が見えている場合



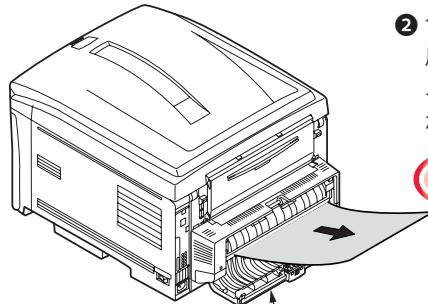
定着器ユニットのレバーを矢印方向に押しながらつまっている用紙をゆっくり引き出します。

- ⑤ ドラムユニットを戻します。

## 両面印刷ユニット部(オプション)(コード:370,371,373)



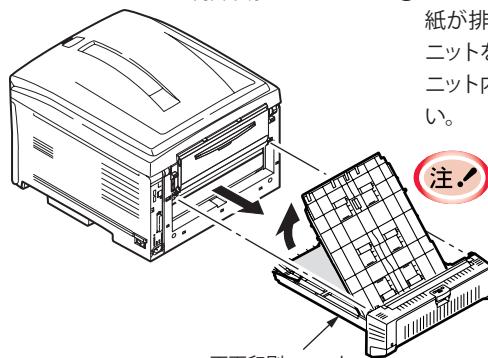
- ① 両面印刷ユニット部のジャム解除レバーを押して、両面印刷ユニットカバーを開きます。



- ② つまっている用紙を取り出します。  
用紙が見えない場合は、一旦両面印刷ユニットカバーを閉めてください。用紙が自動的に排出されます。



- 両面印刷ユニットを抜く場合は、プリンタの電源を OFFにしてください。

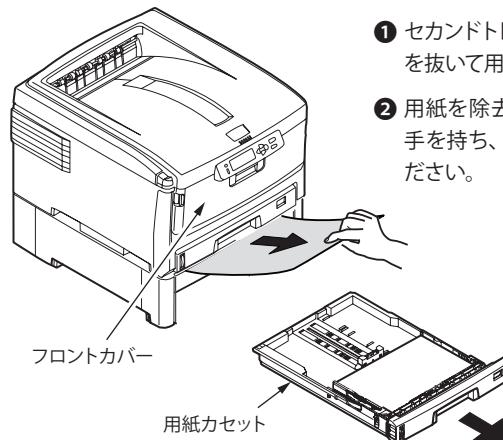


- ③ 両面印刷ユニットカバーを閉じても用紙が排出されない場合は、両面印刷ユニットをプリンタから抜き、両面印刷ユニット内に用紙が無いか確認してください。



- 両面印刷ユニットを抜く場合は、プリンタの電源を OFFにしてください。

## セカンドトレイユニット部(オプション)(コード:391,392)



- ① セカンドトレイユニット部の用紙カセットを抜いて用紙を取り除きます。

- ② 用紙を除去後、操作パネルの下の取っ手を持ち、フロントカバーを開閉してください。

フロントカバー

用紙カセット



# 付 錄

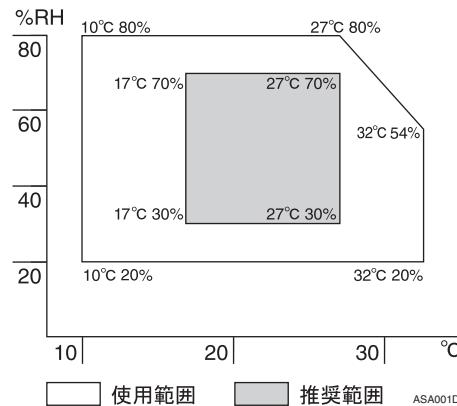
---

保守・運用について .....	182
消耗品・オプション一覧 .....	185
仕様 .....	186
マニュアル CD-ROM の内容 .....	188

# 保守・運用について

## 使用上のお願い

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じことがあります。結露が生じた場合は、1時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンタ内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして通気口をふさがないようにしてください。
- フロントカバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中にフロントカバーやマルチパーストレイ(MP トレイ手差し)を開けたり、プリンタを移動したりしないでください。
- 印刷中は用紙カセットを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンタの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。

- 印刷中にプリンタの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 電源を入れたままでセカンドトレイユニットを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。
- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- 本機は、月間印刷ページ数が 50,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 600,000 ページを超えてたりすると、想定された年数(5 年)より使用年数が短くなる場合があります。
- 給紙ローラ、パッド、定着器ユニット、ベルトユニットはサービス交換部品です。各部品の寿命の目安は、給紙ローラ/パッド(ともに約 120,000 枚)、定着器ユニット(約 100,000 枚: A4 横サイズ連続印刷時)、ベルトユニット(約 80,000 枚: A4 横サイズ連続印刷時)です。

## 保守契約

- 保守契約とは、お客様本位に考えられた無償保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算でプリンタを良好な状態に保ちます。
- 保守契約されると次のようなメリットがあります。
  - 定期点検を行い、品質の維持を図ります。
  - 計画的に経費の運用ができます。
    - 万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
    - カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- 保守サービスのために必要な補修用性能部品、および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
- 保守契約を希望される場合は、購入された販売店、またはサービス実施店にご連絡ください。

## 移動

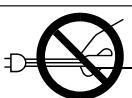
### ⚠ 注意



- ・プリンタ本体は約 35kg あります。
- ・機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- ・長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

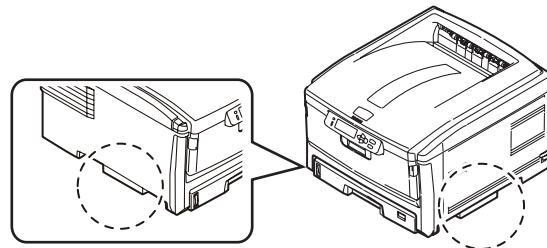


- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- ・本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- ・サービス実施店にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンタの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

## 近くに移動する

- 1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 インターフェースケーブルを取り外します。
- 3 オプションのセカンドトレイユニットを取り付けている場合は取り外します。
- 4 プリンタ本体の各カバー、マルチパーパストレイ（MP トレイ手差し）がきちんとしまっていることを確認します。
- 5 取っ手を 2 人以上で持ち、本機を水平を保ち、静かに移動します。



移動の際は、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。

## プリンタを輸送する

プリンタの輸送方法については、「プリンタを輸送するとき」（170 ページ）をご覧ください。

## 廃棄・回収

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店に相談してください。  
相談先が不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。  
個人のお客様がご自身で廃棄される場合、本機は一般廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

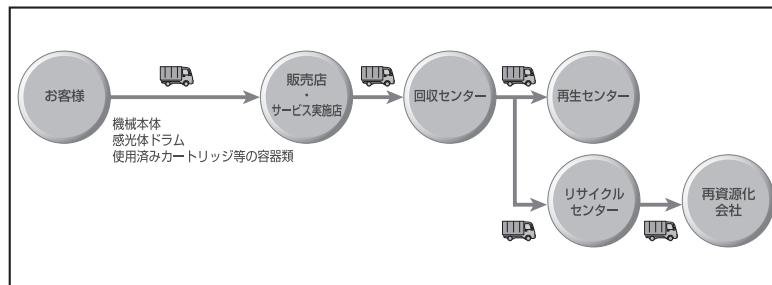
## 使用済み製品の回収とリサイクルについて

リコーは環境への負荷を低減するため、ご使用いただいた製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。回収した製品の部品などは再使用または再資源化し、有効に活用しております。

本製品のご使用後の廃棄などのお取り扱いに関しては、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。(回収費は有償となります。)

リコーの環境保全活動にご協力くださいますようお願いいたします。

### ◆ 使用済み製品の回収の流れ



## 消耗品・オプション一覧

これらの消耗品、オプションは、お買い上げいただいた販売店、またはお近くの販売店でお求めください。

商品名（マニュアルでの呼称）	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSIO SP トナーシアン C710 (トナーカートリッジ)	515289	1個	約 6,000 ページ
IPSIO SP トナーマゼンタ C710 (トナーカートリッジ)	515290	1個	約 6,000 ページ
IPSIO SP トナーアイエロー C710 (トナーカートリッジ)	515291	1個	約 6,000 ページ
IPSIO SP トナーブラック C710 (トナーカートリッジ)	515292	1個	約 6,000 ページ
IPSIO SP ドラムユニット カラー C710 (ドラムユニット)	515308	1セット	約 20,000 ページ
IPSIO SP ドラムユニット ブラック C710 (ドラムユニット)	515296	1個	約 20,000 ページ
500 枚増設トレイ C710 (セカンドトレイユニット)	515287	1個	-
両面印刷ユニット C710 (両面印刷ユニット)	515288	1個	-
USB2.0 プリンターケーブル (USB ケーブル)	509600	1個	-

### メモ

- 「印刷可能ページ数」は、A4 横 5% チャート連続印刷の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- トナーカートリッジ、ドラムユニットは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- 各種用紙の情報については、リコールホームページ (<http://www.ricoh.co.jp/office/supply/>) を確認するか、購入窓口に問い合わせてください。

### 注!

- 消耗品、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、リコー純正の消耗品をご使用ください。
- 純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
- 純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジ、ドラムユニットは、開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光を避け、温度：0 ~ 35°C、湿度：20 ~ 85%RH 範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

## 仕様

## 付録

仕様

## 主な仕様

印字方式	LED アレイ+乾式1成分静電転写方式
ファーストプリント	フルカラー: 13 秒 <sup>1)</sup> (本体給紙トレイより A4 横送り印刷時) モノクロ: 11 秒 <sup>1)</sup> (本体給紙トレイより A4 横送り印刷時) <sup>1)</sup> 本機がしばらく使われていない状態の場合、1 ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
連続プリント速度 (注 1)	フルカラー: 26 枚 / 分 (A4 横送り) モノクロ: 32 枚 / 分 (A4 横送り)
解像度	600 × 600dpi、600 × 1200dpi
用紙サイズ (注 2)	用紙カセット (トレイ 1) ・ 定型サイズ: A3、A4、A5、A6、B4、B5、レター、リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、エグゼクティブ ・ 不定形サイズ: 幅 105 ~ 297mm、長さ 148mm, 182 ~ 420mm マルチバーパストレイ (MP トレイ手差し) ・ 定型サイズ: A3、A4、A5、A6、B4、B5、レター、リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、エグゼクティブ、郵便ハガキ、往復はがき、封筒 (長形 3 号、洋形 0 号、洋形 4 号、角形 2 号 (注 3)、角形 3 号) ・ 不定形サイズ: 幅 64 ~ 297mm、長さ 105 ~ 420mm
用紙種類 (推奨紙) (注 2)	普通紙 (リコピーアイオノ PPC 用紙 タイプ 6200、リコピーアイオノ PPC 用紙 タイプ 6000<70W>/<58W>) 再生紙 (マイリサイクルペーパー 100、マイリサイクルペーパー FC) ラベル紙 (リコピーアイオノ 用紙 タイプ SA) 郵便ハガキ 封筒 (ハート社レーザー封筒長 3 ホワイト)
給紙量	用紙カセット (トレイ 1): 300 枚 (リコピーアイオノ PPC 用紙 タイプ 6200) マルチバーパストレイ (MP トレイ手差し): 100 枚 (リコピーアイオノ PPC 用紙 タイプ 6200)
最大給紙量	930 枚 (セカンドトレイユニット装着時)
排紙量	フェースダウン: 250 枚 (リコピーアイオノ PPC 用紙 タイプ 6200) フェースアップ: 100 枚 (リコピーアイオノ PPC 用紙 タイプ 6200)
排紙方法 (注 2)	フェイスダウン (裏面排出) フェイスアップ (表面排出)
電源	100V、15A 以上、50/60Hz
消費電力	動作時: 1300W 以下 省エネモード時: 15W 電源オフ時には、電力は消費されません
ウォームアップタイム	電源投入時: 90 秒以下 <sup>1)</sup> 省エネモード時: 75 秒以下 <sup>1)</sup> 画像調整により、1、2 分かかる場合があります。
形式	デスクトップタイプ
外形寸法(幅×奥×高)	494 × 593 × 341

質量	約 35k g
音圧	待機時: 37dB (A) 以下 稼動時 (本機のみ): 54dB (A) 以下
音響/パワーレベル	待機時: 52dB(A) 以下 稼動時 (本機のみ): 71dB(A) 以下
CPU	PowerPC405 プロセッサ (200MHz)
メモリー	128MB
インターフェース	本体標準 ・ イーサネット 10BASE T/100BASE TX データ転送速度: 10Mbps、100Mbps 対応プロトコル: TCP/IP ・ USB 2.0 対応 OS: Windows 98/NT4.0/Me/2000/XP/Vista (32bit)/Vista (64bit)、 Windows Server 2003、Mac OS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X 10.1 以降 データ転送速度: 480Mbps、12Mbps 通信方式: USB2.0 規格に対応 接続方式: USB2.0 規格に対応したデバイス
ページ記述言語	GDI

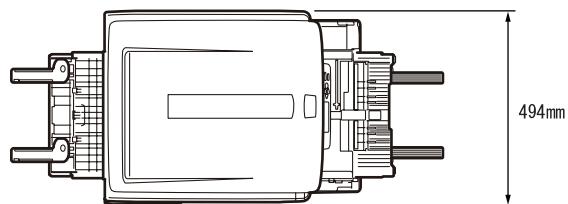
(注 1) 用紙サイズ、種類、厚さ、給紙方法により、プリント速度は変わります。

(注 2) 用紙サイズ、種類、厚さにより、給紙方法、排出方法に制限があります。

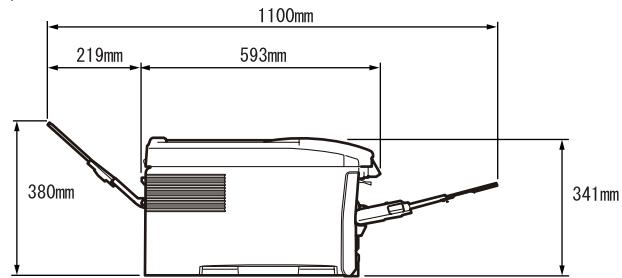
(注 3) マルチバーパストレイ (MP トレイ手差し) から、1 枚ずつのセットとなります。

## 外形寸法

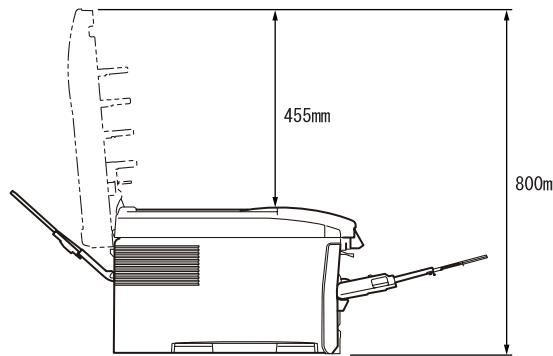
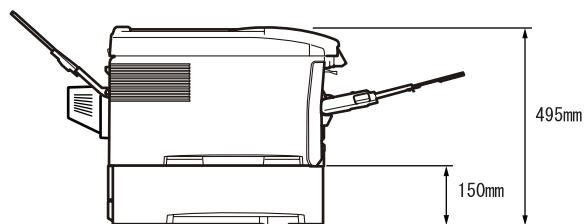
平面図



側面図



オプション装着時



マニュアル CD-ROM には、次のマニュアルが PDF 形式で収録されています。バージョン 7 以降の Acrobat に対応しています。

Adobe Reader は、ドライバー&ユーティリティー CD-ROM に収録されています。

- G1538501\*\_Setup.pdf: IPSiO SP C710 ユーザーズマニュアル(セットアップ編)です。(本書)
- G1538502\*\_Appli.pdf : IPSiO SP C710 ユーザーズマニュアル(応用編)です。
- G1538508\_SysAd.pdf : プリンタのアドミニストレータメニュー一覧です。PDF ファイルを開くときにパスワードが必要です。

「\*」はアルファベットを表します。

マニュアルをハードディスクにコピーして使う場合は、セットアップ編と応用編を同じフォルダに保存してご利用ください。

## マニュアル CD-ROM の内容

### ユーザーズマニュアル(応用編) の内容

- 1 Windows ソフトウェア  
カラーユーティリティ  
ネットワークユーティリティ
- 2 Macintosh ソフトウェア
- 3 いろいろな用紙に印刷するための設定
- 4 便利な印刷機能
- 5 カラーについて
- 6 プリンタメニューの使い方について
- 7 ネットワーク機能について
- 8 困ったときには

付 錄

# 索引

---

# 索引

## 記号

「△」スイッチ .....	32
「▽」スイッチ .....	32

## アルファベット

### A

Acrobat .....	188
Adobe Reader .....	188

### B

Bonjour .....	112
Bonjour (ボンジュール) .....	106

### L

LED ヘッド .....	15, 167
LED レンズクリーナ .....	12, 158

### M

Mac OS X (USB 接続) .....	121
セットアップ .....	124
動作環境 .....	122
プリンタドライバのアップデート .....	131
プリンタドライバの削除 .....	129

Mac OS X (ネットワーク接続) .....	103
セットアップ .....	106
動作環境 .....	104
プリンタドライバのアップデート .....	119
プリンタドライバの削除 .....	117

Mac OS X プリンタドライバ .....	148, 149
Macintosh (USB 接続) .....	95

セットアップ .....	98
動作環境 .....	96
プリンタドライバのアップデート .....	101
プリンタドライバの削除 .....	100

Macintosh (ネットワーク接続) .....	85
セットアップ .....	88
動作環境 .....	86
プリンタドライバのアップデート .....	92
プリンタドライバの削除 .....	91
Macintosh プリンタドライバ .....	147, 149

### N

Network Information .....	23, 152
---------------------------	---------

### O

「OK」スイッチ .....	32
OPEN ボタン .....	15

### R

Rendezvous .....	112
Rendezvous (ランデブー) .....	106

## T

TCP/IP プロトコル ..... 107

## U

USB インタフェースコネクタ ..... 15

USB 接続でセットアップできないときには (Mac OS X) ..... 132

USB 接続でセットアップできないときには (Macintosh) ..... 102

USB 接続でセットアップできないときには (Windows) ..... 84

## W

Windows (USB 接続) ..... 61

セットアップ (WindowsMe/98/2000) ..... 68

セットアップ (WindowsXP/Server2003) ..... 64

動作環境 ..... 62

プリンタドライバのアップデート ..... 82

プリンタドライバの削除 ..... 81

Windows (ネットワーク接続) ..... 39

セットアップ (WindowsMe/98/NT4.0) ..... 48

セットアップ (WindowsXP/2000/Server2003) ..... 42

動作環境 ..... 40

プリンタドライバのアップデート ..... 56

プリンタドライバの削除 ..... 55

Windows プリンタドライバ ..... 27, 29, 147, 149

## かな

## あ

新しいハードウェアの検出ウィザード ..... 75, 76

新しいハードウェアの追加ウィザード ..... 77, 79

「アラーム」ランプ ..... 32

安全上のご注意 ..... 2

## い

移動 ..... 183

色ずれ補正調整 ..... 168

色ずれを手動で直したいとき ..... 168

印刷 ..... 133, 141

印刷できないときには (Mac OS X/ ネットワーク接続) ..... 120

印刷できないときには (Macintosh/ ネットワーク接続) ..... 93

印刷できないときには (Windows/ ネットワーク接続) ..... 58

印刷濃度を正常に戻したいとき ..... 168

インターフェース部 ..... 15

## う

運用 ..... 182

## え

エネルギースタートプログラム ..... 8

エラーコード ..... 175

## お

お客様登録はがき、(仮) 保証書	12
オプション	185
オプション品	25
「オンライン」スイッチ	32
「オンライン」ランプ	32

## か

外形寸法	187
回収	184
各部の名前	15
かすれ、白スジが発生するとき	167
紙づまり	173
紙づまり (ジャム)	175
紙づまりが多発するとき	166
かんたんセットアップ	6, 12
管理者の方へ	12

## き

給紙方法	138
給紙ローラ	166

## &lt;

クイックガイド	6, 12, 24
クイックガイド専用袋	12, 24

## け

ケーブル	41, 63, 87, 97, 105, 123
警告	2
現在の設定を確認する	152
現在の設定を保存する	153

## こ

高温注意	5
交換	155
個人情報の取り扱いについて	12

## し

遮光フィルム	158
充填用トナーカートリッジ	162, 163
充填用トナーカートリッジ廃棄用袋	162
重要: ISDN 回線	12
仕様	186
使用上のお願い	182
使用できる用紙	134
消耗品	155, 185
商標	8
諸注意	7
「ジョブリセット」スイッチ	32

## せ

清掃	155
製品の確認	12

セカンドトレイユニット	25, 179
設置条件	13
設置スペース	14
設定値を初期化する	154
セットアップがうまくいかないとき (Windows/USB 接続)	74
<b>そ</b>	
操作パネル	15, 31, 32
操作パネル表示	32
<b>ち</b>	
注意	3
注意のラベル位置	5
調整	155
<b>つ</b>	
通気口	15
<b>て</b>	
定着器ユニット	15, 177
手差しガイド	15
電源	21, 22
電源コード	12
電源コネクタ	15
電源スイッチ	15
電源の条件	21

<b>と</b>	
動作環境	13
トップカバー	15
トナーカートリッジ	12, 15, 18
トナーカートリッジの交換	156
トナーカートリッジの交換の目安	157
トナーカバー	17, 163
ドライバー&ユーティリティー CD-ROM	12, 188
ドラムユニット	15, 17, 162
ドラムユニット交換の目安	161
ドラムユニットの交換	160
<b>ね</b>	
ネットワークインターフェースコネクタ (100/10BASE)	15
<b>の</b>	
濃度補正調整	168
<b>は</b>	
廃棄	184
排出方法	138
排出ローラ	15
はがき	134, 135
パッド	166
<b>ひ</b>	
表記	6

表示	2
表示部	32

## ふ

封筒	134, 136
フェイスアップ (印刷面を表にして排出)	146
フェイスアップスタッカ	15
フェイスダウン (印刷面を裏にして排出)	146
付属品	16
普通紙	134, 135
プラグアンドプレイ	64
プリンタアイコン	74
プリンタのアドミニストレータメニュー一覧	188
プリンタのインストール	66
プリンタの設定項目	151
[プリンタ] フォルダ	74
プリンタ表面の清掃	169
プリンタの設置	11
プリンタ (本体)	12
プレート	19
フロントカバー	15, 176

## ほ

保護シート	17, 163
-------	---------

保護テープ	16
保守	182
保守契約	182

## ま

マーク	6
マイバンク & QA 登録票	12
マニュアル CD-ROM	6, 12, 188
マニュアル CD-ROM の内容	188
マニュアルの構成	6
マルチパーパストレイ (MP トレイ手差し)	15, 141, 143, 149
マルチパーパストレイ (MP トレイ手差し) の閉じ方	145

## め

メディアウェイト	139
メディアタイプ	139
メニュー	31
メニューマップ印刷	23, 152

## も

「戻る」スイッチ	32
----------	----

## ゆ

ユーザーズマニュアル (応用編)	188
------------------	-----

ユーザーズマニュアル（応用編）の内容	188	両面印刷ユニット	27, 179
ユーザーズマニュアル（セットアップ編）	6, 12, 188		
ユーザメニュー	33		
輸送	170		

## よ

用紙ガイド	19, 20
用紙カセット	19
用紙カセット（トレイ 1）	15
用紙カセット（トレイ 1、トレイ 2）	141
用紙サイズダイヤル	15, 20
用紙サポート	15
用紙残量表示	15
用紙ストッパ	19
用紙の厚さ	134
用紙のサイズ	134
用紙の種類	134
用紙の保管方法	137
用紙排出	176

## ら

ラベル紙	134, 136
------	----------

## り

リサイクル	184
-------	-----

## 株式会社リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル ☎104-8222

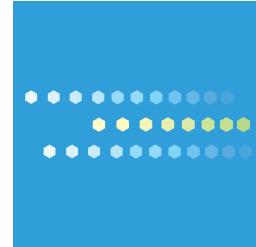
<http://www.ricoh.co.jp/>

## 消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。

NetRICOH のホームページからもご購入できます。

<http://www.netricoh.com/>



## 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。

修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。

転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。

<http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html>



## 操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。



**0120-000-475**

FreeDial FAX 0120-479-417

- 受付時間:平日（月～金）9時～18時／土曜日 9時～12時、13時～17時（祝祭日、弊社休業日を除く）
- 通話料は無料です。
- 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。

※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。

<http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html>

## 最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。